

昭和49事業年度

画面算

計計予

業金支

事資収

国際協力事業団

昭和49事業年度 事業計画・資金計画・収支予算

国

000
36
FA

国際協力事業団

受入 月日 '84. 5. 24	000
登録No. 07652	36
	FA

JICA LIBRARY



1033457113

国際協力事業団	
受入 月日 52. 7. 2	B
登録No. 5974	1.36
	K-49

目 次

	頁
1. 事業計画	1
2. 資金計画	15
3. 収支予算	19
(1) 予算総則	21
(2) 収入支出予算	25
(3) 添付書類	33
ア. 予定貸借対照表及び予定損益計算書	35
イ. その他参考資料	41
(ア) 役員定員表	43
(イ) 収入支出予算明細書	49
(ウ) 収入支出予算科目別表	545
(エ) 交付金事項別科目別表	553
(オ) 資金計画資金系統内訳	565
(カ) 収入支出予算財源表	569

協和地区支援事業計画

(2)

協和地区支援事業計画は、協和地区の発展と住民の生活向上を目的として、協和地区の現状を調査し、その課題を明らかにし、それらを解決するための具体的な事業計画を立案するものである。本計画は、協和地区の長期的な発展と住民の生活向上に貢献することを目的とし、協和地区の現状を調査し、その課題を明らかにし、それらを解決するための具体的な事業計画を立案するものである。

本計画は、協和地区の現状を調査し、その課題を明らかにし、それらを解決するための具体的な事業計画を立案するものである。本計画は、協和地区の長期的な発展と住民の生活向上に貢献することを目的とし、協和地区の現状を調査し、その課題を明らかにし、それらを解決するための具体的な事業計画を立案するものである。

1 事業計画

本事業計画は、協和地区の現状を調査し、その課題を明らかにし、それらを解決するための具体的な事業計画を立案するものである。本事業計画は、協和地区の長期的な発展と住民の生活向上に貢献することを目的とし、協和地区の現状を調査し、その課題を明らかにし、それらを解決するための具体的な事業計画を立案するものである。

事業名	実施期間	実施場所	実施内容
協和地区の現状調査	2023年10月～2024年1月	協和地区	協和地区の現状を調査し、その課題を明らかにする。
協和地区の課題解決策の立案	2024年2月～2024年5月	協和地区	協和地区の課題を解決するための具体的な事業計画を立案する。
協和地区の事業計画の実施	2024年6月～2025年3月	協和地区	協和地区の事業計画を実行し、協和地区の長期的な発展と住民の生活向上に貢献する。

本事業計画は、協和地区の現状を調査し、その課題を明らかにし、それらを解決するための具体的な事業計画を立案するものである。本事業計画は、協和地区の長期的な発展と住民の生活向上に貢献することを目的とし、協和地区の現状を調査し、その課題を明らかにし、それらを解決するための具体的な事業計画を立案するものである。

華 業 信 國

昭和49年度事業計画

昭和49事業年度における国際協力事業団の事業計画は、次のとおりとする。

国際協力事業団は、わが国の国際協力に関する基本政策に即応し、開発途上にある海外の地域に対する技術協力の実施及び青年の海外協力活動の促進に必要な業務を行い、開発途上地域等の社会の開発並びに農林業及び鉱工業の開発に協力する見地から必要な資金の供給を図り、これと併せて技術を提供する等の業務を行い、並びに中南米地域等への海外移住の円滑な実施に必要な業務を行い、もってこれらの地域の経済及び社会発展に寄与し、国際協力の促進に資することを目的とし、次の業務を実施する。

1. 国際約束に基づく技術協力の実施に関する業務

(1) 研修員受入事業

(1) 国際約束に基づく開発途上地域からの研修員受入予定数は、次のとおりである。

(a) 研修員受入計画

集団研修 (120コース)	1,340名
個別研修	550名
計	1,890名

(b) 以上の研修を円滑かつ効果的に実施するため日本語教育講座の開設、臨時研修監理員の確保等の業務を行う。

(c) また、帰国研修員に対するアフターケア事業として、帰国研修員の習得技術の訓練、レベルアップ等を図るためテクノクラート等の技術文献を供与するとともに、現地において帰国研修員を指導するため巡回指導班チームをこれら開発途上地域に派遣する。

なお、以上のほか研修員に対する諸経費の支払い、研修機材の購入、その他研修員来日後帰国までの研修管理業務を行う。

(d) 開発途上地域の自助努力の向上及び研修機会の増大を図るためわが国の技術協力により設置したセンター等において第3回研修を実施する。

(2) 専門家派遣事業

国際約束に基づく開発途上地域、国際機関等に対する技術協力を行うための専門家等を派遣する。これらの本年度における専門家の派遣予定数は、次のとおりである。

区 分	継 続	新 規	計
短 期	25人	75人	100人
長 期	272	110	382
計	297	185	482

(3) 機材供与事業

本年度においては、開発途上地域の要請に基づく機材供与に要する経費として489,302千円を予定する。

(4) 技術協力センター事業

開発途上地域の経済、社会開発上最も不足している各技術分野における人材養成、生産性の向上、先進科学技術の導入、改良普及等に対する協力の一環として同地域内における技術協力センターの設置運営のため同地域に調査員及びセンター要員を派遣するとともに機材を供与する。

(4)

(1) 技術協力センター設置のための調査団の派遣

本年度における調査団派遣予定件数は、次のとおりである。

区 分	調査団派遣件数	備 考
事前調査	5	インド、タンザニア、ビルマ、エジプト、メキシコ
実施調査	2	ペルー、エジプト
引継調査	0	
巡回指導	2	東南アジア、中近東及び西アジア
機材修理班	1	イラン
計	10	

(2) 委員の派遣

本年度における委員派遣予定人数は、次のとおりである。

プロジェクト名	帰 国	交 替	継 続	新 規	計
タイ・スラタニ道路建設技術訓練センター	2人	2人	8人		12人
イラン電気通信訓練センター	9				9
メキシコ電気通信技術訓練センター			6		6
マレーシア船舶機関士養成計画			5		5
スリランカ高等水産講習所				8	8
インドネシア・スラウェシ工業職業訓練センター			4	2	6
シリア疫病予防センター(小型スロ)	3	3	1	3	10
トルコ・イスタンブール水産職業高校(小型スロ)	2	2	2		6
イラン小規模工業技術訓練センター(小型スロ)				3	3
マレーシアMARAクアラランゴール職業訓練校(小型スロ)			2		2
韓国総合職業訓練センター				10	10
ペルー・ラモリナ大学水産学部				2	2
サウジアラビア職業訓練校(小型スロ)				2	2
合 計	16	7	28	30	81

い) 機材供与

本年度における技術協力センター事業の機材供与に要する経費として689.815千円を予定する。

ロ) 開発調査事業

開発途上地域における公的な開発計画等について事前調査及び実施調査を行う。また、開発途上地域における開発計画の推進に協力する実施計画作成のための調査、調査実施済の開発調査プロジェクトのアフターケアとしての調査等を実施する。

更に、開発調査事業を効果的に推進するため、開発計画等に関して関係資料を収集し、各分野の専門家によって研究討議し、プロジェクトの研究調査を行う。

なお、本年度における開発調査団派遣予定件数は、次のとおりである。

区 分	件 数
開発調査事業費	件
調査費	68
事前調査	19
実施調査	38
実施設計	3
アフターケア調査	6
特別案件調査	4
プロジェクト研究調査	3
バングラデシュ・ジャムナ河架橋特別調査	1
合 計	74

ハ) 医療協力事業

開発途上地域の社会開発に対する協力の一環として、医療技術の向上に寄与するため同地域に調査団及び専門家を派遣するとともに機材を供与する。

① 調査団の派遣

本年度における医療協力調査団派遣予定件数は、次のとおりである。

(6)

区 分	件 数	備 考
事前調査	3 件	タイ, インドネシア, インドシナ
実施調査	6	タイ, インドネシア, タンザニア, アフガニスタン, ヴィエトナム, フィリピン
巡回指導	1	ヴィエトナム→インドネシア→フィリピン
計画打合	3	タイ, 韓 国, ブラジル
機材修理	4	アジア(2), アジア近東(1), アフリカ(1)
エバリュエーション	3	ラオス, フィリピン, ケニア
合 計	20	

(4) 専門家の派遣

本年度における医療専門家派遣予定数は、次のとおりである。

区 分	人 員						合 計
	短 期		長 期		計		
	既 既	新 規	既 既	新 規	計	計	
医療専門家	8 人	37 人	45 人	23 人	27 人	50 人	95 人
一般専門家	1	7	8	17	4	21	29
計	9	44	53	40	31	71	124

(5) 機材供与

本年度における医療協力事業の機材供与に要する経費として817,139千円を予定する。

(6) 農業協力事業

開発途上地域における農業開発プロジェクト（かんがい、排水等の土地基盤整備、営農技術の改善普及、農協育成等の農民組織化、流通改善等）及び農業研究等の協力プロジェクトの計画作成及び実施のための調査並びに協力対象プロジェクトに対する専門家派遣及び機材供与を行う。

(1) 調査団の派遣

本年度における農業協力調査団派遣予定件数は、次のとおりである。

区 分	調査件数	備 考
事前調査	5	プロジェクト・ファインディング { 東南アジア 中 近 東 予 備 調 査 { ナイジェリア インドネシア・ランポン { ヴィエトナム・ファンラン
実施計画調査	1	フィリピン
実施調査	3	タンザニア・キリマンジャロ, ブラジル・リベイラ, イラン・シスタン
巡回指導	10	インド農業普及センター, スランカ・デワワ村送産開発, ネパール農業開発, インドネシア・ランポン農業開発, バングラデシュ農業開発, インドネシア農業研究協力, インド農業研究協力, ヴィエトナム・カントー大学, 農業機械分野, 農業普及分野
計画打合	5	韓 国, ブラジル, フィリピン, タンザニア, ネパール
エビュレーション	4	タ イ, インドネシア, フィリピン, ラ オ ス
基礎調査	4	現地研修, 計画基準, 開発実施, 現地研修機関開拓
合 計	32	

(6) 専門家の派遣

本年度における農業専門家派遣定数は、次のとおりである。

区 分	新 規	総 統	帰 国	計
短 期	12 人	0 人	0 人	12 人
長 期	41	72	31	144
合 計	53	72	31	156

(7) 機械供与

本年度における農業協力事業の機械供与に要する経費として、1,035,835千円を予定する。

(8) 開発技術協力事業

開発途上地域の農産物を中心とした産業経済開発に協力することを目的とし、対象品目わが国への輸入の増大が期待される一次産品について開発輸入に資するものを実施してきたが、今後はその対象品目を一次産品を中心に逐次一次産品の加工品までその範囲を拡大しつつ開発途上国の国際収支の改善・輸出振興に資する等の方針で同地域へ調査団、専門家等を派遣するとともに機械を供与する。

(8)

④ 調査団の派遣

本年度における開発技術協力調査団派遣予定数は、次のとおりである。

区 分	調査件数	備 考
事前調査	4	
実施計画調査	1	マダガスカル畜産振興協力
実施調査	1	インドネシア南スラウェシメイズ開発
巡回指導	3	タイ-火産品開発, インドネシア・ランポン製菓開発, タイ・エビ養殖開発
合 計	9	

⑤ 専門家の派遣

本年度における開発技術専門家派遣予定人数は、次のとおりである。

プロジェクト名	総 数	帰 国	交 替	新 規	計
インドネシア東部ジャワヒウムロコシ開発	2 人	1 人	1 人	1 人	3 人
インドネシア・ランポン製菓開発	8				8
タイ大豆開発	2		1		3
タイ・オイルシードラボラトリ協力	2				2
タイ・エビ養殖開発	4			1	5
カンボディアヒウムロコシ開発		2			2
インドネシア南スラウェシヒウムロコシ開発				3	3
計	18	3	1	4	26
長期調査員		3		6	9
合 計	18	6	1	10	35

⑥ 機材供与

本年度においては、開発技術協力事業の機材供与に要する経費として 211,799 千円を予定する。

⑦ その他の事業

(1) 開発途上地域からの研修員の受入れを円滑にするため東京、大阪、名古屋、神奈川及び内原の各センターの管理運営を実施するとともに、兵庫センターについては管理運営を兵庫県に委託する。

なお、東京地域の研修宿泊施設の拡大を図るため八王子市に第二東京センター新設のための建築工事を実施するほか、東京センターの厨房設備の改修工事、大阪センターの非常階段新設工事等施設の整備を行う。

(四) 民間からの賛助を得て、業界との懇談会、パンフレット等の作成、関係団体等との協力、その他広く経済協力の推進を図る賛助会関係等事業を実施する。

2. 海外協力活動の促進及び助長に関する業務

日本青年海外協力隊派遣事業

開発途上地域からの要請に基づき、相手国の経済的、社会的開発に寄与するための技術、技能を有する青年を相手国に派遣し、相手国の人々と生活と労働をともにしながら協力活動を行うため、協力隊員の公募、選考、訓練及び派遣に関する必要な業務並びにシニア・グループ及び帰国隊員に関する必要な業務を実施する。

(1) 国内事業

本年度においては、198,539千円をもって次の業務を行う。

(イ) 協力隊員の募集、選考及び訓練業務

(ロ) 協力隊活動を推進するための啓発、その他広報活動業務

(2) 派遣事業

本年度における協力隊員派遣予定数は、次のとおりである。

地 域	新 規	再 派 遣	継 続	帰 国	計
ア ジ ア	175 人	24 人	196 人	126 人	521 人
アフリカ中近東	86	25	124	124	359
中 南 米	10	0	10	8	28
合 計	271	49	330	258	908

3. 社会開発、農林業及び鉱工業開発に対する協力に関する業務

開発途上地域等の社会の開発、農林業及び鉱工業の開発に協力する見地からこれらの開発に必要な開発投資事業計画に対し資金を供給するとともに当該事業に必要な調査及び技術指導を行う。

(1) 開発協力事業

(イ) 基礎調査及び投融資審査等調査

本年度においては、206,196千円の予算規模をもって基礎調査11件及び投融資審査等調査15件を実施することを予定する。

(ロ) 技術指導

本年度における技術指導のための専門家派遣及び研修生受入予定数は、次のとおりである。

(10)

専 門 家 10人
 研 修 生 15人

(2) 開発投資事業

資金貸付

本年度における開発関連施設の整備、試験的事業に要する資金の貸付限度を7,030,280千円とする。

4 海外移住の実施に必要な業務

(1) 海外移住事業

(A) 国内事業

本年度においては、867,704千円の子算をもって次の業務を行う。

- (a) 海外移住の調査、知識の普及及び相談、あっせん業務
- (b) 移住者の訓練、講習、渡航費等の支給、渡航のための後助及び指導業務

(B) 在外事業

本年度においては、1,041,023千円の子算をもって次の業務を行う。

- (a) 移住者の事業等の相談及び指導業務
- (b) 移住者に対する援助業務

(2) 入植地事業

本年度においては、167,158千円の子算をもって次の業務を行う。

(1) 入植地造成計画

入 植 地 名	学 業 概 要	備 考
ガルアペー アルト・パラナ	道路補修工事 ① 境界保全 ② 道路造成 ③ 市街地ロツテ割測量	
イグアス	① 境界保全 ② 道路造成 ③ 市街地ロツテ割測量	
フラム	① 市街地ロツテ割測量 ② 道路補修工事	
第2トメアスー	① 入植地ロツテ割測量 ② 道路造成工事	

(ウ) 入植地分譲計画

(単位：区画数)

区 分	入 植 地	市 街 地	計
アスンシオン支部			
アラム入植地	10	5	15
アルト・パラナ入植地	27	22	49
イグアスー入植地	32	15	47
小 計	69	42	111
ブエノス・アイレス支部			
ガルアペー入植地	3	0	3
アンデス入植地	1	0	1
小 入 植 地	10	0	10
小 計	14	0	14
伯 国 現 地 法 人			
フンシマール入植地	2	0	2
バルビア・アレグレ入植地	2	0	2
第ストメアスー入植地	71	0	71
小 計	75	0	75
計	158	42	200

(3) 海外移住融資事業

本年度における (イ) 独立援助融資、(ロ) 営業改善融資 及び (ハ) 更生資金貸付の貸付資金として568,458千円を予定する。

5. 人員の養成及び確保に関する業務

わが国の対外技術協力業務の遂行に必要な人員の養成・確保を図るため、本年度においては、103,120千円をもって次の業務を行う。

- (1) 専門家養成業務
- (2) 専門家確保業務
- (3) 養成研修業務

(2)

- イ) 派遣前研修 300人
- ロ) 中期研修 45人
- ハ) 海外研修 3人

6. その他の必要業務

(イ) 海外開発計画調査事業 (通商産業省よりの委託分)

イ) 海外開発計画調査事業

開発途上地域における経済開発に寄与するための産業開発と有効な開発計画等について調査を実施する。

なお、本年度における調査団派遣予定件数は、次のとおりである。

区 分	件 数
プロジェクト選定確認調査	3 ^件
技 術 調 査	17
長 期 技 術 調 査	4
計	24

(ロ) 資源開発協力基礎調査事業

開発途上地域における非鉄金属鉱物資源開発のため調査を実施する。

なお、本年度における調査対象プロジェクトは、次のとおりである。

プロジェクト名
ビルマ連邦社会主義共和国モニア地区
エチオピア帝国西部地区
トルコ共和国東部地区
ペルー共和国チキジャン地区
イラン帝国北部
インドネシア共和国カリマンタン地区
フィリピン共和国ルソン北部地区
モロッコ王国アンチアトラス地区
ペルー共和国マウリ地区
フィリピン共和国ミンダナオ東部地区
10プロジェクト

(2) 理科教育等海外協力事業

アジア地域等開発途上国にとって人的資源の開発は極めて重要な問題であるので、これら諸国の要請に基づき教育協力をを行うため指導講師の派遣、理科教育機材の供与等必要な業務を実施する。

(3) 東南アジア農業開発センター協力事業

東南アジア農業開発センター(事務局所在地 タイ国バンコック)からの委託に基づき、同センター本部事務局における調査及び研究指導のために必要な船舶及び機材の購送業務に必要な経費として190,083千円を予定する。

(4) 海外移住直営事業

(イ) サンパウロ支部管内においてマチェテ及びバルゼア・アレグレ牧場を運営する。

(ロ) サンタクルス支部及びアスンシオン支部管内において畜産の育成事業を行う。

2 資 金 計 画

資 金 信 用

昭和49事業年度資金計画

(単位：千円)

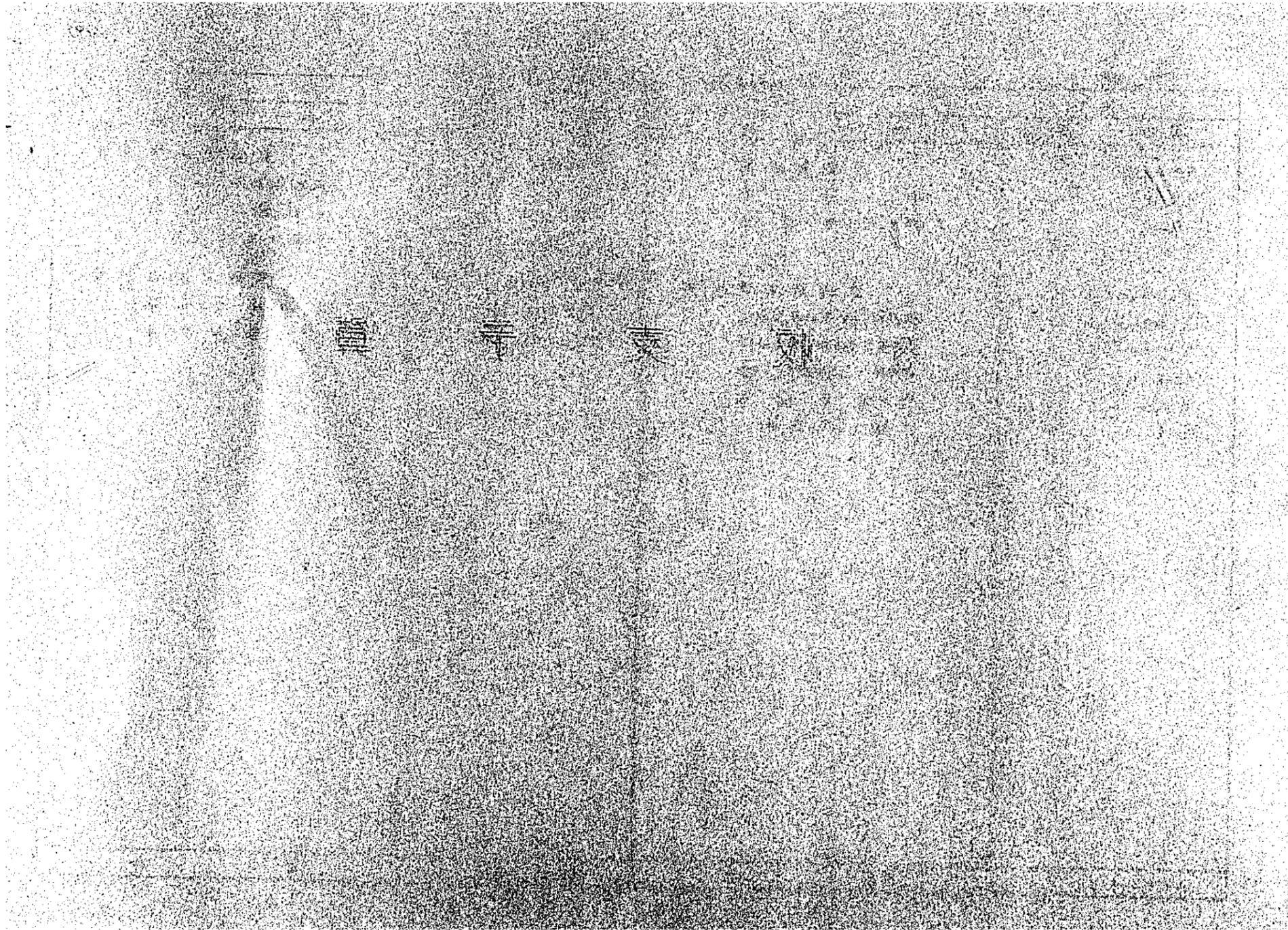
収 入		支 出	
区 分	金 額	区 分	金 額
一 般 勘 定	26,216,977	一 般 勘 定	26,216,977
集 越 資 金	5,324,176	管 理 費	2,285,585
交 付 金 収 入	16,173,339	海外技術協力事業費	12,180,466
渡航費交付金収入	95,910	海外移住事業費	1,812,817
出 資 金 収 入	4,000,000	移住者渡航費支給費	95,910
事業団借入金	279,894	奨助金関係等事業費	5,708
借入金返済	158,923	出資金等施設整備費	1,394,940
返 納 金	110,424	借入金返済	279,894
雑 収 入	71,436	事業団借入金返済	158,923
他勘定より受入	2,875	他勘定へ繰入	7,277,759
		次 期 繰 越 金	724,975
国内研修施設勘定	196,970	国内研修施設勘定	196,970
施設利用収入	120,910	施設運営費	196,970
運営補助収入	74,909		
雑 収 入	1,151		
関係投融資勘定	7,030,280	関係投融資勘定	7,030,280
貸付金元本回収収入	97,625	関係投融資資金	7,030,280
貸付金手数料収入	16,058		
貸付金利息収入	20,000		
一般勘定より受入	6,896,597		
入 植 地 勘 定	167,158	入 植 地 勘 定	167,158
入植地事業収入	59,272	造成工事支出金	167,158
一般勘定より受入	107,886		

(8)

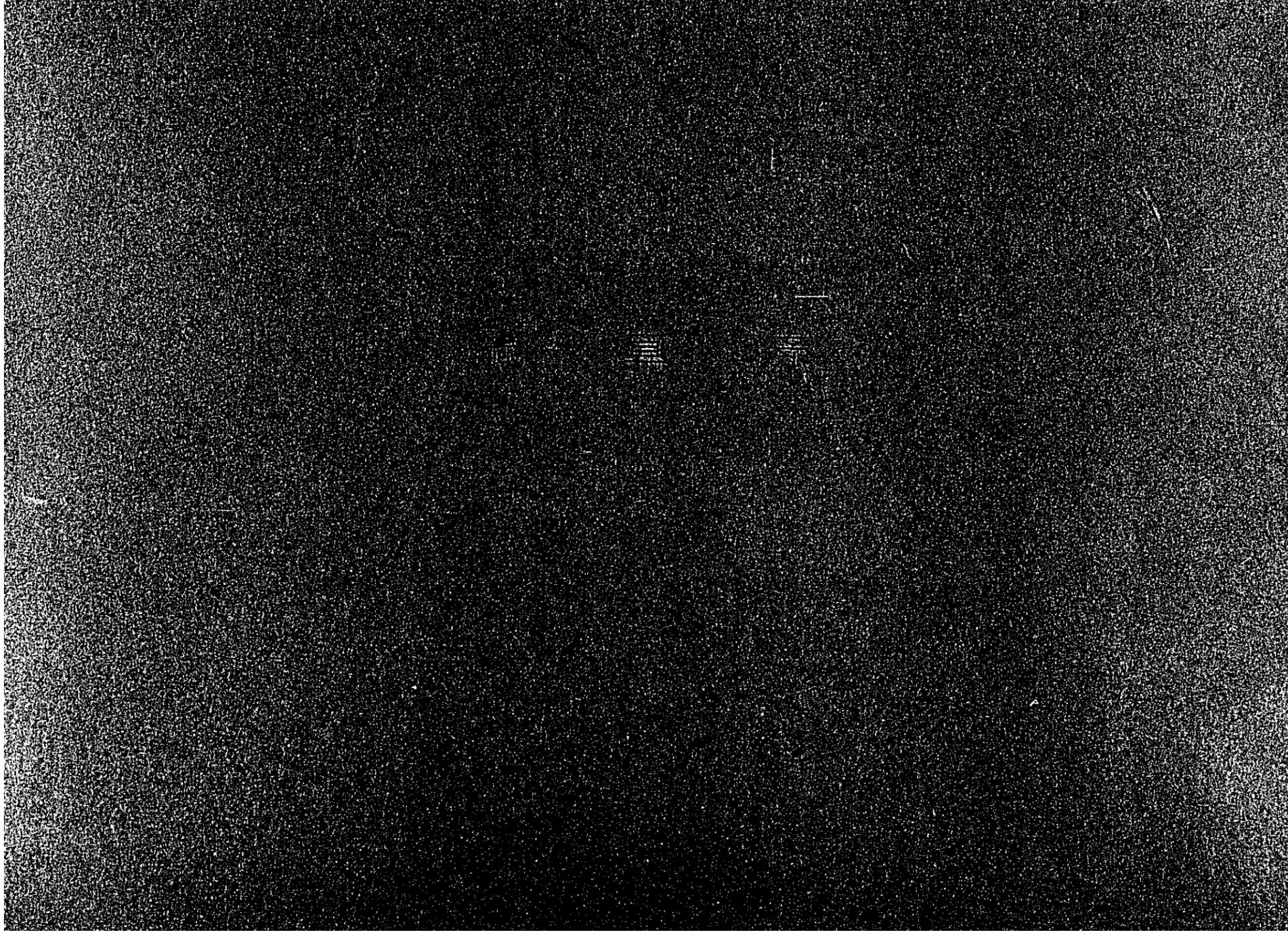
(単位：千円)

収 入		支 出	
区 分	金 額	区 分	金 額
移住投融資勘定	570,679	移住投融資勘定	570,679
貸付金元本回収収入	216,548	貸付金	568,458
貸付金利息収入	80,855	融資管理費	2,221
一般勘定より受入	273,276		
受託等事業勘定	2,030,722	受託等事業勘定	2,030,722
受託事業収入	2,019,538	海外開発計画調査事業費	1,760,679
直営事業収入	11,184	理科教育等海外協力事業費	51,297
		東南アジア開発センター事業費	207,562
		直営事業費	8,309
		一般勘定へ繰入	2,875
合 計	36,212,786	合 計	36,212,786

3 假 支 予 算



(1) 予算総則



予 算 総 則

(収入支出予算)

第1条 国際協力事業団(以下「事業団」という。)の昭和47事業年度収入支出予算を別紙「収入支出予算」のとおり定める。

(勘定間の流用禁止)

第2条 事業団は各勘定に属する経費の金額を勘定間相互に流用してはならない。

(流用等の制限)

第3条 次に掲げる経費は、国際協力事業団の財務及び会計に関する省令(昭和47年外務省令第8号、以下「省令」という。)第4条第2号に規定する経費とし、事業団はこれらの経費の金額を同一勘定間内において流用し、又はこれらの経費に予備費を使用するときは、外務大臣の承認を受けなければならない。

- (1) 一般勘定に属する款および項
- (2) 入植地勘定に属する項
- (3) 移住投資勘定に属する款
- (4) 受託等事業勘定に属する款

(繰越の制限)

第4条 次に掲げる経費は省令第4条第3号に規定する経費とし、事業団はこれらの経費の金額を繰越して使用するときはあらかじめ外務大臣の承認を受けなければならない。

一般勘定に属する

(項) 役員給与および職員給与

(項) 交 際 費

(支出の特例)

第5条 事業団は、次に掲げる経費の各支出については、これに対応する各収入がこの予算において予定した全額をこえたときはその収入の範囲内において外務大臣の承認を受けて予算額をこえて支出することができる。

一般勘定

(款) 海外移住事業費(但し自己収入見合い支出予算に限る。)

(項) 業務諸費

(項) 官費指導費

(項) 医薬衛生費

国内研修施設勘定

(款) 施設運営費

受託等事業勘定

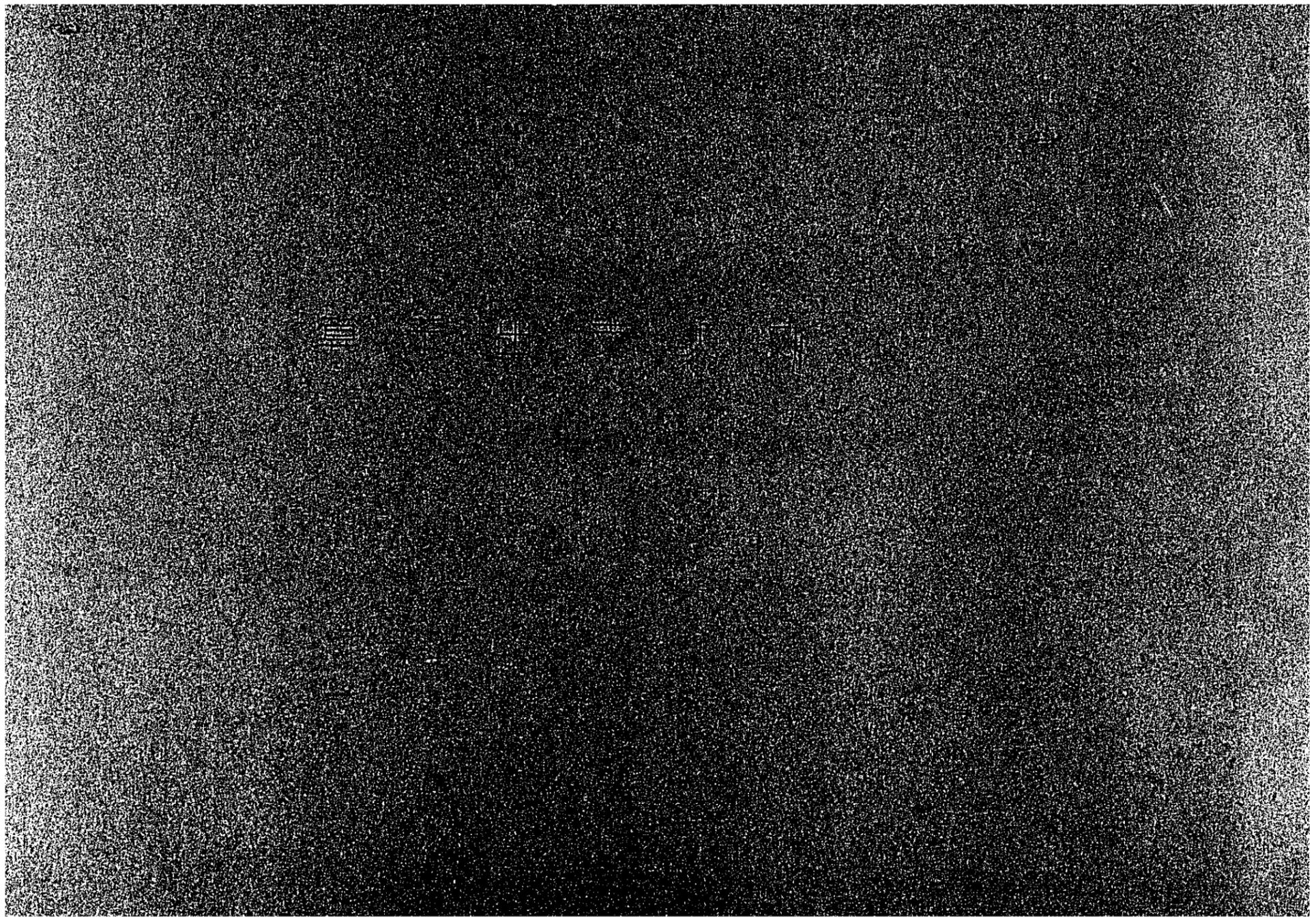
(款) 東南アジア農業開発センター協力事業費

(款) 直営事業費用

(給与総額等)

第6条 事業団は、この予算の範囲内であっても役員員の定員及び給与をこの予算において予定した定員及び給与の基準をこえてみだりに増加または支給してはならない。

(2) 收入支出予算



昭和49事業年度収支予算

(単位 千円)

収 入				支 出			
勘 定	款	項	認可予算額	勘 定	款	項	認可予算額
一般勘定			17,883,312	一般勘定			17,883,312
	繰越資金		681,495		管理費		-2,285,585
	交付金収入		16,173,339			役員給与	1,079,736
		管理費収入	2,246,061			退職手当	30,983
		海外技術協力 事業費収入	12,180,466			技術協力派遣 職員給与	30,716
		海外移住 事業費収入	1,746,812			外国旅費	92,460
	渡航費					事務旅費	951,882
	交付金収入					交際費	552
		渡航費 交付金収入	95,910			施設費	19,772
	出資金収入					予備費	78,484
		出資金収入	747,833		海外技術協力 事業費		12,180,466
	返納金					研修員受入費	1,699,791
		税金及び保証金 返納金	110,424			専門家派遣費	1,596,195
	雑収入					開発調査費	1,878,569
		雑収入	71,436			技術協力 センター費	1,050,372
	他勘定より受入					機材供与費	489,302
		他勘定より受入	2,875			医業協力費	1,356,591
						農業協力費	1,985,619
						開発技術協力費	451,685
						専門家等 福利厚生費	29,096
						専門家養成 確保費	103,120
						開発協力費	223,630
						青年海外協力隊 派遣費	1,230,129

(単位 千円)

入				出			
勘定	款	項	認可予算額	勘定	款	項	認可予算額
						予備費	86.347
					海外移住事業費		1,812,817
						役職員給与	741,503
						退職手当	20,885
						外国旅費	27,059
						業務諸費	353,652
						交際費	342
						管理指導費	43,514
						医療衛生費	105,749
						教育文化費	43,665
						生活改善普及指導費	2,272
						治安費	2,590
						自治体育費	3,634
						農協育成費	3,173
						運搬用具購入費	13,960
						機械設置費	110,934
						施設費	222,832
						道路工事費	47,038
						かんがい用汲井戸設置費	42
						予備費	69,973
					移住者旅費		
					支給費		
					移住者旅費		
					支給費		95,910
					出資金等		
					施設整備費		
						施設費	1,394,940

(単位 千円)

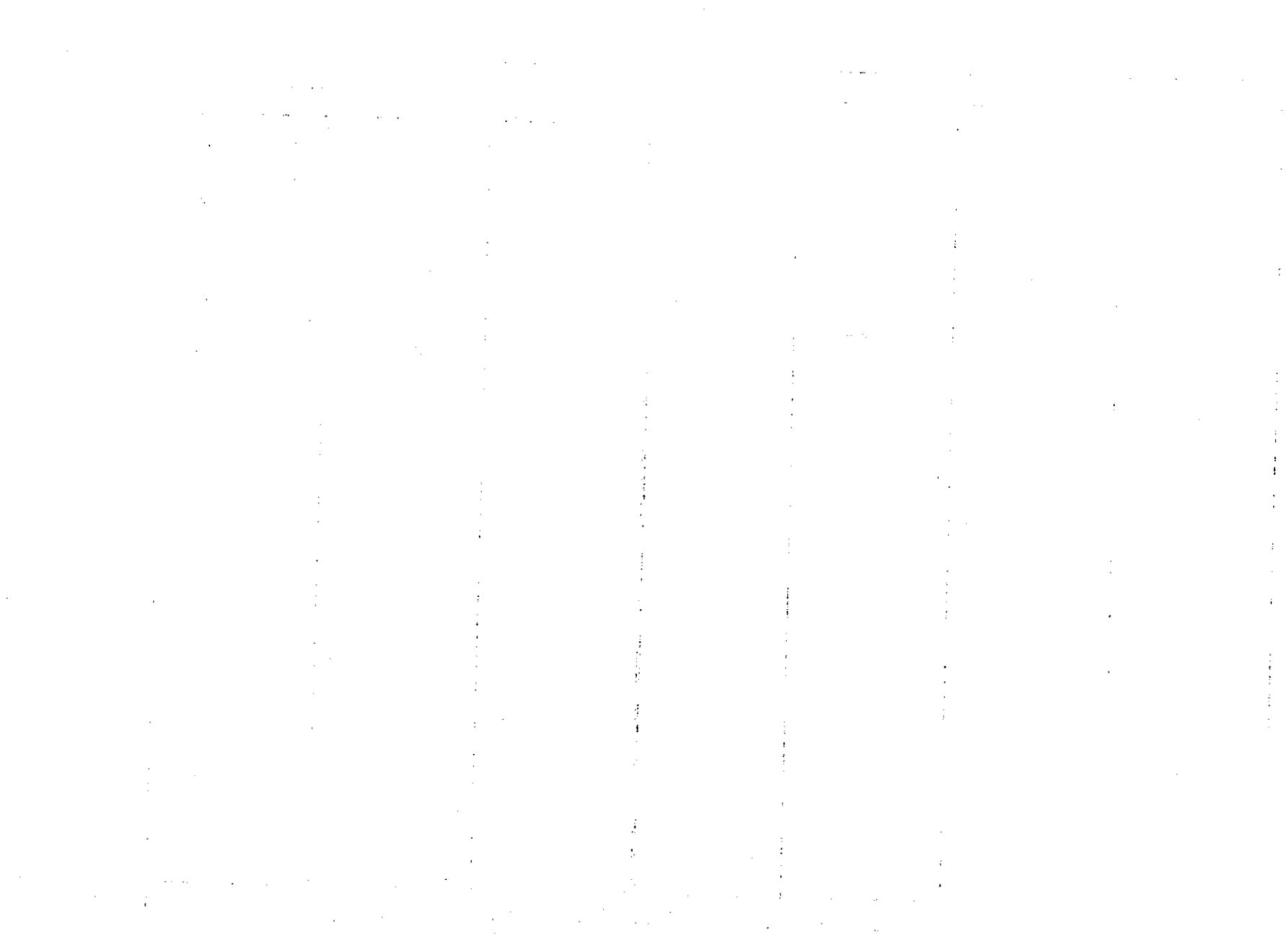
収 入				支 出				
勘 定	款	項	認可予算額	勘 定	款	項	認可予算額	
国内研修 施設			196,970	国内研修 施設	奨助会関係等 費		5,708	
			施設利用収入		施設利用収入		事務諸費	4,177
			運営補助収入		運営補助収入	120,910	負担金	1,531
			雑収入		雑収入	74,909	他勘定へ繰入	
						1,151	他勘定へ繰入	107,886
開発投融資勘定			36,058	開発投融資勘定	施設運営費		196,970	
			貸付金 手数料収入		貸付金 手数料収入	16,058	職員給与	56,370
			債務保証料収入		債務保証料収入	0	退職手当	1,445
			貸付金利息収入		貸付金利息収入	20,000	事務諸費	133,916
							予備費	5,239
入植地勘定			167,158	入植地勘定	開発投融資 資金繰入		36,058	
			入植地事業収入		入植地事業収入	59,272	開発投融資 資金繰入	36,058
			入植地地上収入		入植地地上収入	48,889		
					造成工事支出金		167,158	
					造成工事支出金		155,513	

(単位 千円)

収 入				支 出			
勘 定	款	項	認可予算額	勘 定	款	項	認可予算額
移住投資勘定	一般勘定 より受入	付帯事業収入	956	移住投資勘定		付帯事業支出	1790
		入植地土地 処分収入	9,427			入植地土地 処分費用	1,077
		一般勘定 より受入	107,886			雑支出	8,778
	貸付金利息収入	貸付金利息収入	80,855		融資管理費	融資業務諸費	2,221
		貸付金利息収入	80,855			移住投資資金 繰入	
受託事業勘定	受託事業収入		2,030,722	受託事業勘定		移住投資資金 繰入	78,634
			2,019,538			移住投資資金 繰入	2,030,722
		海外開発計画 調査事業収入	1,760,679			海外開発計画 調査事業費	1,760,679
						海外開発計画 調査費	555,377
		理科教育等海外 協力事業収入	51,297			資源開発協力 促進調査費	1,205,302
						理科教育等 海外協力事業費	51,297
		東南アジア農業 開発センター 事業費収入	204,022			理科教育等 海外協力費	49,514
		雑収入	3,540			事務諸費	1,783
						東南アジア農業 開発センター 協力費	207,562
						東南アジア農業 開発センター 協力費	190,083

(単位 千円)

収 入				支 出			
勘 定 科 目	款	項	認可予算額	勘 定 科 目	款	項	認可予算額
	直営事業収入		11,184		直営事業費用	職員給与	8,948
		倉庫賃貸収入	1,321			退職手当	162
		土地賃貸収入	36			事務諸費	5,993
		牧場収入	9,827			外国旅費	2,376
						倉庫費用	808
						牧場費用	7,501
					一般勘定へ繰入	一般勘定へ繰入	2,875
合 計			20,395,075	合 計			20,395,075



(3) 添 付 書 類



善算精益財我子心夙費無校昔貧家平

資 産 の 部									負 債 の 部										
勘定科目	合計	一般勘定		国内研修 施設勘定	開 投 資 勘 定	入 植 地 勘 定	移 住 勘 定	住 宅 勘 定	受 託 等 勘 定	勘定科目	合計	一般勘定		国内研修 施設勘定	開 投 資 勘 定	入 植 地 勘 定	移 住 勘 定	住 宅 勘 定	受 託 等 勘 定
		本部勘定	移住勘定									本部勘定	移住勘定						
担保取得額										見返負債									
現地法人勘定	3,273,893	0	3,273,893	0	0	0	0	0	0	債務保証額									
現地法人貸付金	1,950,414	0	1,950,414	0	0	0	0	0	0	担保取得額見返									
現地法人交付金 資産貸付金	749,254	0	749,254	0	0	0	0	0	0	(資本)	22,771,258	22,781,872	△ 22,771	0	0	△ 3,157	34,721	549	
現地法人出資金	573,825	0	573,825	0	0	0	0	0	0	資本金	22,371,963	22,371,963	0	0	0	0	0	0	0
										政府出資金	22,371,963	22,371,963	0	0	0	0	0	0	0
										剰余金	419,295	409,909	△ 22,771	0	0	△ 3,157	34,721	549	
										資本剰余金	171,628	171,628	0	0	0	0	0	0	0
										利益積立金	279,427	279,427	0	0	0	0	0	0	0
										当期利益金	△ 31,760	△ 41,146	△ 22,727	0	0	△ 3,157	34,721	549	
合 計	26,291,719	5,727,100	4,901,777	3,000	10,738,225	2,767,123	1,779,832	352,660		合 計	26,291,719	23,639,230	1,023,775	3,000	36,058	1,420,166	81,641	878,997	
支部勘定	21,244,087	17,712,130	3,331,957	0	0	0	0	0		支部勘定	21,244,087	0	7,209,963	0	10,702,167	1,348,957	1,718,191	264,811	
移住勘定	7,209,963	7,209,963	0	0	0	0	0	0		本部勘定	17,712,130	0	7,209,963	0	10,702,167	0	0	0	
開投投資勘定	10,702,167	10,702,167	0	0	0	0	0	0		移住勘定	3,331,957	0	0	0	0	1,348,957	1,718,191	264,811	
入植地勘定	1,348,957	0	1,348,957	0	0	0	0	0											
移住投資勘定	1,718,191	0	1,718,191	0	0	0	0	0											
受託等事業勘定	264,811	0	264,811	0	0	0	0	0											
総 計	47,535,808	23,639,230	8,233,738	3,000	10,738,225	2,767,123	1,779,832	352,660		総 計	47,535,808	23,639,230	8,233,738	3,000	10,738,225	2,767,123	1,779,832	352,660	

イ その他参考資料

下 部 参 考 資 料

對 帶 自 家 自 身 (7)

区 分	一般勘定 予算定員	国内施設 研修 定員	受託等事業勘定 東南アジア遠東 開発センター定員	計	区 分	一般勘定 予算定員	国内施設 研修 定員	受託等事業勘定 東南アジア遠東 開発センター定員	計
(役員)	18			18	総 理 部	56			56
総 裁	1			1	部 長	1			1
副 総 裁	2			2	次 長	1			1
理 事	12			12	財 務 課	8			8
監 事	3			3	会 計 課	12			12
(職員)	994	39	3	1036	資 金 課	6			6
秘 書 室	9			9	施 設 課	5			5
室 長	1			1	契 約 第 一 課	5			5
秘 書 室	8			8	契 約 第 二 課	8			8
					契 約 第 三 課	8			8
総 務 部	52			52	調 査 役	2			2
部 長	1			1	企 画 調 査 課 長	18			18
総 務 課	30			30	部 長	1			1
情 報 管 理 課	8			8	企 画 課	7			7
広 報 課	5			5	調 査 調 整 課	8			8
技 術 者 管 理 課	7			7	専 門 調 査 役	2			2
調 査 役	1			1	研 修 事 業 部	77			77
人 事 部	18			18	部 長	1			1
部 長	1			1	次 長	1			1
人 事 課	6			6	管 理 課	9			9
職 員 課	5			5	研 修 第 一 課	30			30
給 与 課	5			5	研 修 第 二 課	6			6
調 査 役	1			1	研 修 第 三 課	29			29
					研 修 指 導 役	1			1

区 分	一般勘定	国内研修 施設 運営定員	修定	受託等事業協定	計	区 分	一般勘定	国内研修 施設 運営定員	修定	受託等事業協定	計
	予算定員			東アジア農業 開発センター定員			予算定員			東アジア農業 開発センター定員	
派遣事業部	29			3	32	農業開発協力部	29				29
部 長	1				1	部 長	1				1
管 理 課	9				9	農業開発課	6				6
派遣第一課	12				12	畜産開発課	5				5
派遣第二課	7				7	農業技術協力課	12				12
東アジア農業 開発センター 業 務 室				3	3	農業技術課	5				5
社会開発協力部	31				31	林業開発協力部	14				14
部 長	1				1	部 長	1				1
社会開発計画課	7				7	林業開発課	7				7
開発調査課	12				12	林業技術課	5				5
海外センター課	11				11	調 査 役	1				1
医療協力部	18				18	鉱 工 業 計画調査部	20				20
部 長	1				1	部 長	1				1
医療第一課	6				6	次 長	1				1
医療第二課	11				11	鉱工業計画課	6				6
農 林 業 計画調査部	20				20	工業調査課	6				6
部 長	1				1	資源調査課	6				6
次 長	1				1	鉱 工 業 開発協力部	18				18
農林業計画課	7				7	部 長	1				1
農林業技術課	10				10	鉱 工 業 開発技術課	8				8
調 査 役	1				1	鉱工業技術課	8				8
						調査役	1				1

区 分	一般勘定 予算定員	国内 施設 修 定 員	受託等事業勘定 東南アジア農業 開発センター定員	計	区 分	一般勘定 予算定員	国内 施設 修 定 員	受託等事業勘定 東南アジア農業 開発センター定員	計
移住調整部	35			35	青年海外協力 隊事務局	63			63
部 長	1			1	事務局 長	1			1
調整課	23			23	事務局 次長	1			1
企画課	5			5	総務課	10			10
関係課	6			6	情報管理課	5			5
移住管理部	25			25	経理課	12			12
部 長	1			1	契約室	1			1
移住財務課	10			10	広報課	4			4
移住会計課	11			11	国内課	14			14
企業管理課	3			3	地域課	15			15
移住第一業務部	23			23	国内センター	49	39		88
部 長	1			1	東 京	4	14		18
生活環境課	6			6	大 阪	10	11		21
農 牧 課	7			7	名 古 屋	10	8		18
投資課	9			9	神 奈 川	6	2		8
移住第二業務部	19			19	内 務	16	4		20
部 長	1			1	兵 庫	3			3
移住広報課	6			6	海外移住研修所	7			7
農業移住課	6			6	海外移住 センター	21			21
工業移住課	6			6	青年海外協力 隊 課	9			9

区 分	一般勤定	国内研修 施設	修 定	受託事務勤定	計
	予算定員	運営定員		東京アジア総務 開発センター定員	
国内支部(移住)	95				95
海外事務所	25				25
海外代表部・支部 (移住)	200				200
代 表 部	11				11
リヂ・ジナイロ	14				14
サンパウロ	37				37
ベ レ ン	24				24
レシ-フェ	8				8
ポルト・アルグレ	6				6
アスンシオン	52				52
ブエノスアイレス	18				18
サンタクルス	24				24
サントドミンゴ	3				3
ロスアンジェルズ	1				1
トロント	2				2
海外駐在員 (協 力 隊)	14				14
(役 員)	18				18
合 (職 員)	994	39		3	1,036
本 部	574			3	577
付 属 機 関	86	39			125
計 地方事務所	95				95
海外事務所	239				239

(イ) 収入支出予算明細書

(58)

書目冊章平出賣人別 (N)

<p>一、</p>	<p>二、</p>	<p>三、</p>	<p>四、</p>
<p>五、</p>	<p>六、</p>	<p>七、</p>	<p>八、</p>
<p>九、</p>	<p>十、</p>	<p>十一、</p>	<p>十二、</p>
<p>十三、</p>	<p>十四、</p>	<p>十五、</p>	<p>十六、</p>
<p>十七、</p>	<p>十八、</p>	<p>十九、</p>	<p>二十、</p>
<p>二十一、</p>	<p>二十二、</p>	<p>二十三、</p>	<p>二十四、</p>
<p>二十五、</p>	<p>二十六、</p>	<p>二十七、</p>	<p>二十八、</p>
<p>二十九、</p>	<p>三十、</p>	<p>三十一、</p>	<p>三十二、</p>
<p>三十三、</p>	<p>三十四、</p>	<p>三十五、</p>	<p>三十六、</p>
<p>三十七、</p>	<p>三十八、</p>	<p>三十九、</p>	<p>四十、</p>
<p>四十一、</p>	<p>四十二、</p>	<p>四十三、</p>	<p>四十四、</p>
<p>四十五、</p>	<p>四十六、</p>	<p>四十七、</p>	<p>四十八、</p>
<p>四十九、</p>	<p>五十、</p>	<p>五十一、</p>	<p>五十二、</p>
<p>五十三、</p>	<p>五十四、</p>	<p>五十五、</p>	<p>五十六、</p>

一般勘定

一、

二、

三、

四、

五、

六、

七、

八、

九、

十、

十一、

十二、

十三、

十四、

十五、

十六、

十七、

十八、

十九、

二十、

二十一、

二十二、

二十三、

二十四、

二十五、

二十六、

二十七、

二十八、

二十九、

三十、

三十一、

三十二、

三十三、

三十四、

三十五、

三十六、

三十七、

三十八、

三十九、

四十、

四十一、

四十二、

四十三、

四十四、

四十五、

四十六、

四十七、

四十八、

四十九、

五十、

五十一、

五十二、

五十三、

五十四、

五十五、

五十六、

家 場 類 一

(一般勘定) 支出

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	額	算	基	礎
(款) 管理費	千円	千円				
I. 業務運営に必要な経費		2,285,585				
1. 一般業務経費		1,683,766				
(1) 人件費		1,540,959				
(項) 役員給与		961,144				
(目) 役員給与		903,452				
		83,033				
			1. 旧事業団認可予算額			
			(1) 役員俸給			
			理事長	$560,000 \times 1 \times 12$	=	6,720千円
			理事	$430,000 \times 4 \times 12$	=	20,640千円
			監事	$330,000 \times 2 \times 12$	=	7,920千円
				小計		35,280千円
			(2) 特別手当	$35,280 \text{千円} \times \frac{4.8}{12}$	=	14,112千円
			別増分	$14,112 \text{千円} \times 0.19$	=	2,681千円
				小計		16,793千円
				計		52,073千円
			2. 旧事業団支出決定済額			19,645千円
			差引承擔額(1-2)			32,428千円
			3. 新事業団新規分			
			(1) 役員俸給			
			總裁	$660,000 \times 1 \times 8$	=	5,280千円
			副總裁	$540,000 \times 2 \times 8$	=	8,640千円
			理事	$440,000 \times 12 \times 8$	=	43,240千円
			監事	$370,000 \times 3 \times 8$	=	8,880千円
				小計		65,040千円(1)

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎
	4円	4円	理事長 $560,000 \times 1 \text{人} \times 8 \text{月} = 4,480 \text{千円}$ 理事 $430,000 \times 4 \text{人} \times 8 \text{月} = 13,760 \text{千円}$ 監事 $330,000 \times 2 \text{人} \times 8 \text{月} = 5,280 \text{千円}$ 小計 $23,520 \text{千円} - (2)$ 差引計 (1) - (2) $41,520 \text{千円}$
			(2) 特別手当 $\{65,040 \text{千円} \times \frac{(2.6 \times 0.6) + 0.5}{8}\} - (23,520 \text{千円})$ $\times \frac{3.1}{8} = 7,634 \text{千円}$ 割増分 $7,634 \text{千円} \times 0.19 = 1,451 \text{千円}$ 小計 $9,085 \text{千円}$ 計 $50,605 \text{千円}$ 合計 (2 + 3) $83,033 \text{千円}$
(目) 職員給与		453,906	1. 旧事業団認可予算額 (1) 職員俸給 既定 $119,369 \text{円} \times 361 \text{人} \times 12 \text{月} = 517,107 \text{千円}$ 増員 $119,369 \text{円} \times 20 \text{人} \times 12 \text{月} = 28,649 \text{千円}$ $119,369 \text{円} \times 2 \text{人} \times 3 \text{月} = 717 \text{千円}$ 小計 $546,473 \text{千円}$ (2) 扶養手当 既定 $2,422 \text{円} \times 361 \text{人} \times 12 \text{月} = 10,493 \text{千円}$ 増員 $2,422 \text{円} \times 20 \text{人} \times 12 \text{月} = 582 \text{千円}$ $2,422 \text{円} \times 2 \text{人} \times 12 \text{月} = 15 \text{千円}$ 小計 $11,090 \text{千円}$ 計 $557,563 \text{千円}$ 2. 旧事業団支出決定済額 $183,822 \text{千円}$ 差引承継額 (1 - 2) $374,741 \text{千円}$ 3. 新事業団新規分 (1) 職員俸給 $119,369 \text{円} \times \{(50 \text{人} \times 8 \text{月}) + (50 \text{人} \times 5 \text{月})\}$ $= 77,590 \text{千円}$

科目区分	前年度予算 千円	昭和47年度 予算 千円	積算 基 礎
(目) 職員諸手当		262,372	(2) 扶養手当 $2,422円 \times \{(50人 \times 8月) + (50人 \times 5月)\}$ = 1,575千円
			計 77,165千円
			合計(2+3) 453,906千円
			1. 旧事業団認可予算額
			(1) 通勤手当 既定 $3,878円 \times 361人 \times 12月 = 16,800千円$
			増員 $3,878円 \times 20人 \times 12月 = 931千円$
			$3,878円 \times 2人 \times 3月 = 24千円$
			小計 17,755千円
			(2) 職務手当 既定 $3,965円 \times 361人 \times 12月 = 17,177千円$
			$119,369円 \times \frac{15}{100} \times 3人 \times 12月 = 645千円$
			増員 $3,965円 \times 20人 \times 12月 = 952千円$
			小計 18,774千円
			(3) 特別都市手当 既定 $(527,600千円 + 17,177千円 + 645千円) \times 0.018 = 9,818千円$
			増員 $(29,963千円 + 952千円) \times 0.02 = 619千円$
			小計 10,437千円
			(4) 住居手当 既定 $1,250円 \times 361人 \times 12月 = 5,415千円$
			増員 $1,250円 \times 20人 \times 12月 = 300千円$
			$1,250円 \times 2人 \times 3月 = 8千円$
			小計 5,723千円
			(5) 特別手当 既定 $527,600千円 \times \frac{4.8}{12} = 211,040千円$
割増分 $527,600千円 \times 0.0097 = 5,016千円$			
増員 $(29,366千円 + 597千円) \times \frac{4.06}{12} = 10,138千円$			

(56)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			増加分 $\left(\begin{array}{l} 119,367 \text{円} \times \frac{12}{100} \times 4.06 \times 2 \text{人} \\ = 185 \text{千円} \\ 119,367 \text{円} \times \frac{12}{100} \times 4.06 \times 1 \text{人} \\ = 59 \text{千円} \end{array} \right) 244 \text{千円}$ 小計 226,438千円
			(6) 在勤俸 人 既 給 (12ヵ所 18人 3号) タイ事務所 (171,800円 + 73,000円) × 12月 × 3人 = 8,813千円 家族 171,800円 × $\frac{40}{100}$ × 12月 × 3人 = 2,474千円 インド事務所 (171,800円 + 69,500円) × 12月 × 2人 = 5,792千円 家族 171,800円 × $\frac{40}{100}$ × 12月 × 2人 = 1,650千円 フィリピン事務所 (171,800円 + 73,000円) × 12月 × 2人 = 5,876千円 家族 171,800円 × $\frac{40}{100}$ × 12月 × 2人 = 1,650千円 カンボディア事務所 (198,900円 + 62,000円) × 12月 × 1人 = 3,131千円 家族 198,900円 × $\frac{40}{100}$ × 12月 × 1人 = 955千円 マレーシア事務所 (180,600円 + 76,500円) × 12月 × 1人 = 3,086千円 家族 180,600円 × $\frac{40}{100}$ × 12月 × 1人 = 867千円 シンガポール事務所 (180,600円 + 91,500円) × 12月 × 1人 = 3,266千円 家族 180,600円 × $\frac{40}{100}$ × 12月 × 1人 = 867千円 インドネシア事務所 (171,800円 + 116,000円) × 12月 × 3人 = 10,361千円 家族 171,800円 × $\frac{40}{100}$ × 12月 × 3人 = 2,474千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			<p>バングラディッシュ事務所 $(216,800円 + 76,500円) \times 12月 \times 1人$ $= 3,520千円$</p> <p>家族 $216,800円 \times \frac{40}{100} \times 12月 \times 1人 = 1,041千円$</p> <p>ウイエトナム事務所 $(198,900円 + 94,000円) \times 12月 \times 1人$ $= 3,515千円$</p> <p>家族 $198,900円 \times \frac{40}{100} \times 12月 \times 1人 = 955千円$</p> <p>イラン事務所 $(180,600円 + 80,500円) \times 12月 \times 1人$ $= 3,134千円$</p> <p>家族 $180,600円 \times \frac{40}{100} \times 12月 \times 1人 = 867千円$</p> <p>ケニア事務所 $(171,800円 + 91,500円) \times 12月 \times 1人$ $= 3,160千円$</p> <p>家族 $171,800円 \times \frac{40}{100} \times 12月 \times 1人 = 825千円$</p> <p>メキシコ事務所 $(171,800円 + 84,000円) \times 12月 \times 1人$ $= 3,070千円$</p> <p>家族 $171,800円 \times \frac{40}{100} \times 12月 \times 1人 = 825千円$</p> <p>小計 72,174千円</p> <p>2. 既設増員 (1カ所 1人 3号)</p> <p>ウイエトナム事務所 $(198,900円 + 94,000円) \times 12月 \times 1人$ $= 3,515千円$</p> <p>家族 $198,900円 \times \frac{40}{100} \times 12月 \times 1人 = 955千円$</p> <p>小計 4,470千円</p> <p>3. 新設 (2カ所 2人 3号)</p> <p>ラオス事務所 $(216,800円 + 66,000円) \times 3月 \times 1人$ $= 849千円$</p> <p>家族 $216,800円 \times \frac{40}{100} \times 3月 \times 1人 = 261千円$</p>

科目区分	前年度予算額 4円	昭和47年度 予算額 4円	積算基礎
			ブラジル事務所 $(180,600円 + 73,000円) \times 3月 \times 1人$ $= 761千円$ 家族 $180,600円 \times \frac{40}{100} \times 3月 \times 1人 = 217千円$ 小計 2,088千円 計 78,732千円 (7) 子女教育手当 既設 $12,000円 \times 18人 \times 12月 \times \frac{1}{3} = 864千円$ 既設増員 $12,000円 \times 1人 \times 12月 \times \frac{1}{3} = 48千円$ 新設 $12,000円 \times 2人 \times 3月 \times \frac{1}{3} = 24千円$ 計 936千円 合計 358,775千円 2. 旧事業団支出決定済額 142,933千円 差引承継額 (1-2) 208,862千円 3. 新事業団新規分 (1) 通勤手当 $3,878円 \times \{(50人 \times 8月) + (50人 \times 5月)\} = 2,521千円$ (2) 職務手当 $119,367円 \times \frac{20}{100} \times 31人 \times 8月 = 5,921千円$ (3) 特別手当 $(79,165 + 5,921)千円 \times 0.02 = 1,702千円$ (4) 住居手当 $1,250円 \times \{(50人 \times 8月) + (50人 \times 5月)\} = 813千円$ (5) 特別手当 $(119,367 + 2,422)円 \times \{(50人 \times 8月 \times \frac{2}{8}) + (50人 \times 5月 \times \frac{2}{5})\} = 37,756千円$ 割増分 $79,165千円 \times 0.0097 = 768千円$ 小計 38,524千円 (6) 在勤俸 本人 $(180,600円 + 80,500円) \times 3月 \times 4人 = 3,134千円$ 家族 $180,600円 \times \frac{40}{100} \times 3月 \times 4人 = 867千円$ 小計 4,001千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎
(目) 児童手当		741	<p>(7) 子女教育手当 $12,000円 \times 4人 \times 3月 \times \frac{1}{3} = 48千円$</p> <p>計 53,530千円</p> <p>合計(2+3) 262,392千円</p> <p>1. 旧事業団認可予算額</p> <p>既定 $(35,280千円 + 517,107千円 + 10,493千円 + 16,800千円 + 17,822千円 + 9,818千円 + 5,415千円 + 47,205千円) \times \frac{12}{10,000} = 792千円$</p> <p>増員 $(29,366千円 + 597千円 + 955千円 + 952千円 + 619千円 + 308千円 + 2081千円) \times \frac{12}{10,000} = 42千円$</p> <p>計 834千円</p> <p>2. 旧事業団支出決定済額 257千円</p> <p>差引承継額(1-2) 577千円</p> <p>3. 新事業団新規分</p> <p>$(41,520千円 + 79,165千円 + 2,521千円 + 5,921千円 + 1,702千円 + 813千円 + 4,678千円) \times \frac{12}{10,000} = 164千円$</p> <p>合計(2+3) 741千円</p>
(目) 超過勤務手当		32,792	<p>1. 旧事業団認可予算額</p> <p>既定 $\frac{517,107千円 - (17,822千円 \times \frac{100}{20}) + \{9,818千円 \times \frac{422,997千円}{517,107千円}\}}{52 \times 44 \times (361 - 43)} \times 1.25 = 749.22$</p> <p>$749.22 \times 300人 \times 15H \times 12月 = 40,461千円$</p> <p>$749.22 \times (5,000H + 4,000H) = 6,744千円$</p> <p>小計 47,205千円</p> <p>増員 $\frac{29,366千円 - (952千円 \times \frac{100}{20}) + \{619千円 \times \frac{28,651千円}{29,366千円}\}}{52 \times 44 \times (22 - 3)} \times 1.25$</p>

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			$= 722.45$ $722.45 \times 16人 \times 15H \times 12月$ <p style="text-align: right;">計 $= 2,081千円$</p>
			$49,286千円$
			<p>2. 旧事業団支出決定済額 $21,172千円$</p> <p>差引承継額 (1-2) $28,114千円$</p>
			<p>3. 新事業団新規分</p> $\frac{([143,246 - (8,882 \times \frac{100}{20})] + (3,102 \times \frac{98,836}{143,246}))}{52 \times 44 \times (100-31)} \times 1.25 = 722.45$ $722.45 \times [(19人 \times 8月) + (50人 \times 5月) - (4人 \times 3月)] \times 15H$ <p style="text-align: right;">$= 4,678千円$</p> <p style="text-align: right;">合計 $32,792千円$</p>
(目) 休職者給与		3,438	<p>1. 旧事業団認可予算額</p> <p>既定 $119,369円 \times \frac{80}{100} \times 3人 \times 12月 = 3,438千円$</p>
			<p>2. 旧事業団支出決定済額 $0千円$</p> <p>差引承継額 (1-2) $3,438千円$</p>
(目) 法定福利費		67,150	<p>1. 旧事業団認可予算額</p> <p>(1) 健康保険料 既定 $659,940千円 \times \frac{47}{1,000} = 31,018千円$</p> <p>増員 $34,878千円 \times \frac{47}{1,000} = 1,640千円$</p> <p style="text-align: right;">小計 $32,658千円$</p> <p>(2) 厚生年金 既定 $659,940千円 \times \frac{76}{1,000} \times \frac{1}{2} = 25,078千円$</p> <p>増員 $34,878千円 \times \frac{76}{1,000} \times \frac{1}{2} = 1,326千円$</p> <p style="text-align: right;">小計 $26,404千円$</p> <p>(3) 失業保険料 既定 $875,996千円 \times \frac{13}{1,000} \times \frac{1}{2} = 5,694千円$</p>

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			増員 $45,260 \text{千円} \times \frac{13}{1,000} \times \frac{1}{2} = 295 \text{千円}$
			小計 5,989千円
			(4) 労災保険料 既定 $875,996 \text{千円} \times \frac{2.5}{1,000} = 2,190 \text{千円}$
			増員 $45,260 \text{千円} \times \frac{2.5}{1,000} = 114 \text{千円}$
			小計 2,304千円
			(5) 共済組合員負担金
			既定 $199,518 \text{円} \times 43 \text{人} \times \frac{61}{1,000} \times 12 \text{月} = 6,280 \text{千円}$
			(6) 共済給付制度負担金
			業務上災害補償費
			既定 増員 新設 $5,000 \text{円} \times (216 \text{人月} + 12 \text{人月} + 6 \text{人月}) = 1,170 \text{千円}$
			共済給付制度負担金
			$171,800 \text{円} \times \frac{140}{100} \times \frac{13}{1,000} \times 234 \text{人月} = 732 \text{千円}$
			死亡に伴う経費 $200,000 \text{円} \times 0.92 = 184 \text{千円}$
			小計 2,086千円
			計 75,721千円
			2. 旧事業団支出決定済額 24,642千円
			差引承継額 (1-2) 51,079千円
			3. 新事業団新規分
			(1) 健康保険料 $(41,520 + 77,570 + 1,575 + 2,521 + 5,921 + 1,702 + 813 + 4,678) \text{千円} \times \frac{47}{1,000} = 6,407 \text{千円}$
			(2) 厚生年金 $136,320 \text{千円} \times \frac{76}{1,000} \times \frac{1}{2} = 5,181 \text{千円}$
			(3) 失業保険料 $(136,320 + 38,524) \text{千円} \times \frac{13}{1,000} \times \frac{1}{2} = 1,137 \text{千円}$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和42年度 予算額 千円	積算基礎
(項)退職手当		26,976	(4) 労災保険料 $174,844 \text{千円} \times \frac{2.5}{1,000} = 437 \text{千円}$
			(5) 共済組合員負担金 $199,518 \text{千円} \times \{(19 \text{人} \times 2 \text{月}) + (15 \text{人} \times 5 \text{月})\} \times \frac{61}{1,000} = 2,763 \text{千円}$
			(6) 共済給付制度負担金
			業務上災害補償費 $5,000 \text{円} \times 12 \text{人月} = 60 \text{千円}$
			共済給付制度負担金 $180,600 \text{円} \times \frac{140}{100} \times \frac{13}{1,000} \times 12 \text{人月} = 40 \text{千円}$
			死亡に伴う経費 $(200,000 \text{円} \times 0.92) \times \frac{3}{12} = 46 \text{千円}$
			小計 146 千円
			計 16,071 千円
			合計(2+3) 67,150 千円
			1. 旧事業団認可予算額
			役員分
			理事長 $560,000 \text{円} \times \frac{65}{100} \times 12 \text{月} = 4,368 \text{千円}$
			理事 $430,000 \text{円} \times 4 \text{人} \times \frac{45}{100} \times 12 \text{月} = 2,288 \text{千円}$
			監事 $330,000 \text{円} \times 2 \text{人} \times \frac{45}{100} \times 12 \text{月} = 3,564 \text{千円}$
			小計 17,220 千円
			職員分
			既定 $517,107 \text{千円} \times \frac{3}{100} = 15,514 \text{千円}$
			増員 $29,366 \text{千円} \times \frac{3}{100} = 881 \text{千円}$
			小計 16,395 千円
			特別退職 6,152 千円
計 39,767 千円			
2. 旧事業団支出決定済額 28,297 千円			
差引承継額(1-2) 11,470 千円			

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(項) 技術協力派遣 職員給与		30.716	3. 新事業団新規分
			役員分
			総裁 $660,000円 \times 1人 \times \frac{45}{100} \times 8月$ = 2,376千円
			副総裁 $540,000円 \times 2人 \times \frac{45}{100} \times 8月$ = 3,888千円
			理事 $440,000円 \times 12人 \times \frac{45}{100} \times 8月$ = 19,008千円
			監事 $370,000円 \times 3人 \times \frac{45}{100} \times 8月$ = 3,996千円
			小計 29,268千円
			退職手当引当金残額(旧OTCA分) Δ 16,090千円
			計 13,178千円
			職員分 $77,590千円 \times \frac{3}{100}$ = 2,328千円
			計 15,506千円
			合計 26,976千円
			1. 旧事業団認可予算額 38,500千円
			2. 旧事業団支出決定済額 7,784千円
			差引承継額(1-2) 30,716千円

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算 基 礎
(2) 管理経費	千円	千円	
(項) 事務諸費		569,759	
(目) 諸謝金		557,197	
		11,812	1. 旧事業団認可予算額
			顧問謝金 110,000円 × 2人 × 12月 = 2,640千円
			会長秘書 30,000円 × 1人 × 12月 = 360千円
			技術顧問謝金 200,000円 × 3人 × 0.93 = 558千円
			諸謝金 5,000円 × 20人 × 0.93 × 0.92 = 86千円
			会計士謝金 50,000円 × 1人 × 12月 = 600千円
			弁護士謝金 50,000円 × 2人 × 12月 = 1,200千円
			医師謝金 74,000円 × 1人 × 12月 = 888千円
			看護婦謝金 57,790円 × 1人 × 12月 = 694千円
			集金謝金 1,500,000円 × 0.93 × 0.92 = 1,283千円
			入札予定価格 調査謝金 5,000円 × 20件 × 0.93 × 0.92 = 86千円
			検査謝金 6,000円 × 20件 × 0.93 × 0.92 = 103千円
			嘱託謝金
			一 般 100,000円 × 2人 × 12月 × 0.92 = 2,208千円
			語 学
			英 語 100,000円 × 1人 × 12月 = 1,200千円
			仏 語 15,000円 × 45人月 = 675千円
			西 語 15,000円 × 45人月 = 675千円
			計 13,256千円
			2. 旧事業団支出決定済額 9,360千円
			差引承継額 (1 - 2) 3,896千円
			3. 新事業団新規分
			顧問謝金 360,000円 × 1人 × 8月 = 2,880千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(目) 職員旅費		5,115	技術参与謝金 $280,000円 \times 1人 \times 6月 = 1,680千円$
			技術囑託謝金 $223,200 \times 4人 \times 6月 = 5,356千円$
			小計 7,916千円
			既定分充当額 (顧問及び秘書分) $\Delta 2,000千円$
			差引計 7,916千円
			合計 (2+3) 11,812千円
			1 旧事業団認可予算額
			(1) 役員旅費
			一般 $40,460円 \times 7人 \times 5回 = 1,416千円$
			集団研修コース 開閉講式 $17,320円 \times 1人 \times 35コース = 676千円$
小計 $2,092千円 \times 0.93 \times 0.92 = 1,790千円$			
(2) 職員旅費			
国内研修センター 監査指導 $27,388円 \times 2人 \times 5カ所 \times 10回$ $\times 0.93 \times 0.92 = 2,514千円$			
調査検収等 $36,360円 \times 2回 \times 12月$ $\times 0.93 \times 0.92 = 747千円$			
役員随行 $30,160円 \times 3人 \times 3回$ $\times 0.93 \times 0.92 = 233千円$			
業務状況視察 $30,160円 \times 45回 \times 0.93 \times 0.92 = 1,161千円$			
小計 4,655千円			

科目区分		前年度予算額 4円	昭和49年度 予算額 4円	積算基礎					
区分	等級	基準地	期間	鉄道賃	日当	宿泊料	移転料	着後手当	計
役員旅費									
一般役員	3	大阪	泊日 3.4	$(2,230 + 2,000 + 1,900) \times 2 = 12,260$ 円	$1,500 \times 4 = 6,000$	$7,400 \times 3 = 22,200$			40,460円
コース開閉式	3	名古屋	1.2	$(1,560 + 1,400 + 1,500) \times 2 = 8,920$ 円	$1,500 \times 2 = 3,000$	$7,400 \times 1 = 7,400$			19,320
職員旅費									
国内研修センター (監査指導)	3	大阪 名古屋 内原 横須賀 兵庫	4.5 4.5 3.4 3.4 4.5	$\{ (2,230 + 2,000 + 1,000) + (1,560 + 1,400 + 800) + (470 + 800 + 200) + (280 + 250 + 800) + (2310 + 2,000 + 1,000) \} \times 2 \times \frac{1}{2} = 6,568$	$1,100 \times 23 \times \frac{1}{2} = 5,060$	$\{ (5,100 \times 12) + (4,600 \times 6) \} \times \frac{1}{2} = 17,760$			29,388
調査検収等	3	大阪	4.5	$(2,230 + 2,000 + 1,000) \times 2 = 10,460$	$1,100 \times 5 = 5,500$	$5,100 \times 4 = 20,400$			36,360
役員随行等	3	大阪	3.4	$(2,230 + 2,000 + 1,000) \times 2 = 10,460$	$1,100 \times 4 = 4,400$	$5,100 \times 3 = 15,300$			30,160
計									6,445千円
2. 旧事業団支出決定済額									2,109千円
差引承継額 (1 - 2)									4,336千円
3. 新事業団新規分									
(1) 役員旅費 一般 $40,460 \text{円} \times 4 \text{人} \times 3 \text{回} \times 0.93 \times 0.92 = 416 \text{千円}$									
(2) 職員旅費 役員随行 $30,160 \text{円} \times 2 \text{人} \times 2 \text{回} \times 0.93 \times 0.92 = 104 \text{千円}$									
業務状況視察 $30,160 \text{円} \times 10 \text{回} \times 0.93 \times 0.92 = 259 \text{千円}$									

科目区分	前年度予算額	昭和47年度予算額	積算基礎						
(目) 赴任旅費	4千円	4千円	計 777千円						
		510	合計(2+3) 5,115千円						
			1. 旧事業団認可予算額						
			赴任旅費 170,000円 × 10人 = 1,700千円						
	区分	等級	基準地	鉄道賃	日当	宿泊料	移転料	着後手当	計
	赴任旅費	3	名古屋	$(1,560 + 1,400 + 800) \times 2.5人 = 7,400$	$1,100 \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 2,200$	$5,100 \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 10,200$	84,200	$(6,200 \times 5) \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 62,000$	170,000
(目) 庁費				2. 旧事業団支出決定済額 1,190千円					
				差引承継額(1-2) 5104千円					
			379,395	1. 旧事業団認可予算額					
				(1) 人当庁費					
				既定 役員 368人 - 海外事務所18人 = 350人					
				増員 職員 22人 - 海外事務所3人 = 19人					
				既定 29,700円 × 350人 = 10,395千円					
				増員 29,700円 × 19人 = 565千円					
				計 10,960千円					
				(2) 厚生費					
				既定 2,700円 × (350人 + 18人) = 994千円					
				増員 $(2,700円 \times 19人) + \{(2,700円 \times 1人) + (2,700円 \times 1人) + (2,700円 \times 2人 \times \frac{3月}{12月})\} = 56千円$					
				小計 1,050千円					
				海の家 山の家借上 300,000円 × 2ヶ所 = 600千円					
				保養所借上 150,000円 × 2ヶ所 × 12月 = 3,600千円					
				診療所運賃費 100,000円 × 12月 = 1,200千円					

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			海外帰国職員特別健康診断 $20,000円 \times (6人 + 14人)$ = 400千円
			小計 5,800千円
			計 6,850千円
			(3) 備品費
			キャビネット $27,000円 \times 20$ = 540千円
			戸棚 $57,000円 \times 30$ = 1,710千円
			卓上電子計算機 $200,000円 \times 3$ = 600千円
			芯接セット $250,000円 \times 3$ = 750千円
			間仕切り $28,240円 \times 100$ = 2,824千円
			椅子 $18,000円 \times 5$ = 90千円
			診療所備品 1,500千円
			小計 $8,014千円 \times 0.93 \times 0.92$ = 6,857千円
			初度調弁 $16,000円 \times 19人 \times 0.92$ = 3,04千円
			計 7,161千円
			(4) 通信運搬費
			1. 電話料 (旧庁舎及び新庁舎) 27,816千円
			交換台維持費 $71,400円 \times 2台 \times 12月$ = 1,714千円
			基本料 $1,300円 \times 30本 \times 2台 \times 12月$ = 936千円
			内線使用料 $200円 \times 100本 \times 2台 \times 12月$ = 480千円
			度数料 $7円 \times 120回 \times 25日 \times 30本$ $\times 2台 \times 12月$ = 15,120千円
			市外通話料 $300円 \times 10通話 \times 300回 \times 12月$ = 10,800千円
			国際通話料 $10,666円 \times 6回 \times 12月$ = 768千円
			小計 $27,818千円 \times 0.93$ = 27,731千円
			専用電話料
			外務省分 $2,896円 \times 12月$ = 35千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			東京センター分 $2,080円 \times 2^* \times 12月 = 50千円$
			小計 $85千円$
			2. テレックス $3,360千円$
			使用料 主機料 $10,000円 \times 12月 = 120千円$
			通信料 $1,090円 \times 10分 \times 25日 \times 12月 = 3,240千円$
			3. 郵便料 $2,312千円$
			国内封書 $20円 \times 110通 \times 25日 \times 12月 = 660千円$
			集書 $10円 \times 35通 \times 25日 \times 12月 = 105千円$
			書留 $50円 \times 10通 \times 25日 \times 12月 = 150千円$
			国外 $110円 \times 1,190通 \times 12月 = 1,571千円$
			計 $2,486千円 \times 0.93 = 2,312千円$
			4. 印刷物送送料 $500,000円 \times 12月 \times 0.93 = 5,580千円$
			5. 電報料
			国内 $200円 \times 200回 \times 12月 = 480千円$
			国外 $132円 \times 30話 \times 80通 \times 12月 = 3,802千円$
			計 $4,282千円 \times 0.93 = 3,982千円$
			計 $43,050千円 \times 0.92 = 39,606千円$
			(5) 自動庫交換差金 $750,000円 \times 2台 \times 0.93 \times 0.92 = 1,283千円$
			(6) 消耗品費
			脂入紙 $6,300円 \times 4巻 \times 12月 = 303千円$
			タイプ用紙 $2,400円 \times 10巻 \times 12月 = 2,880千円$
			簿用紙 $2,500円 \times 8巻 \times 12月 = 2,314千円$
			洋封筒 $15円 \times 400枚 \times 12月 = 724千円$
			リコピ-用紙 $940円 \times 60条 \times 12月 = 6,774千円$
			会計検用紙 $10円 \times 500部 \times 5種 \times 12月 = 300千円$

(70)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			その他事務用品 400千円
			計 $2,271千円 \times 0.93 \times 0.92 = 1,943千円$
			(7) 光熱水料
			共通部相当額
			旧方合
			電気 $6,940,709円 \times \frac{40}{100} = 2,776千円$
			ガス $1,842,811円 \times \frac{40}{100} = 737千円$
			燃料 $1,188,000円 \times \frac{40}{100} = 475千円$
			水道 $1,278,480円 \times \frac{40}{100} = 512千円$
			小計 4,500千円
			新方合
			電気 $6,754,347円 \times \frac{39.7}{100} = 2,682千円$
			ガス $440,088円 \times \frac{39.7}{100} = 175千円$
			燃料 $814,000円 \times \frac{39.7}{100} = 324千円$
			水道 $3,445,800円 \times \frac{39.7}{100} = 1,368千円$
			小計 4,549千円
			計 9,049千円
			(8) 自動車維持費 $230,000円 \times 12台 \times 0.93 \times 0.92 = 2,361千円$
			(9) 印刷製本費
			事業計画予算書 $900円 \times 250部 = 225千円$
			決算書 $450円 \times 200部 = 90千円$
			諸付属書 $250円 \times 60部 \times 10種 \times 12月 = 1,800千円$
			その他諸資料 $250円 \times 200部 \times 15種 \times 12月 = 9,000千円$
			証憑書類製本 $300円 \times 500冊 = 150千円$
			計 $11,265千円 \times 0.93 \times 0.92 = 9,638千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			(10) 交通費
			地下鉄等 $40円 \times 3,000回 = 120千円$
			自動車 $400円 \times 600回 = 240千円$
			自動車借上 $550円 \times 400回 = 220千円$
			計 $580千円 \times 0.93 \times 0.92 = 497千円$
			(11) 図書購入費
			執務参考図書 $3,000円 \times 160冊 = 320千円$
			" $1,500円 \times 145冊 = 218千円$
			計 $538千円 \times 0.93 \times 0.92 = 460千円$
			(12) 被服費
			電話交換機、タイピスト $2,600円 \times 11人 = 29千円$
			運動手上衣(冬用) $9,600 \times 1着 \times 11人 = 106千円$
			ズボン $4,000 \times 2着 \times 11人 = 88千円$
			開襟シャツ(夏用) $1,200 \times 2 \times 11人 = 27千円$
			計 $250千円 \times 0.93 = 233千円$
			(13) 会議費
			理事会等打合せ会議 $300円 \times 25人 \times 17回 \times 12月 = 1,530千円$
			特別会議 $100,000円 \times 10回 = 1,000千円$
			計 $2,530千円 \times 0.93 \times 0.92 = 2,165千円$
			(14) 借料及び損料
			1. 事務所借料(旧庁舎)
			$(48,37坪) (4,500円) + (32,37坪) (2,250円)$
			$(1,592m^2 \times 1,634円) + (1,077m^2 \times 817円) = 2,689千円$
			$(4,500円 \times \frac{120}{100} = 5,400円/坪) (2,250円 \times \frac{120}{100} = 2,700円/坪)$
			$2,689千円 \times 12月 = 32,268千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎
	千円	千円	<p>2. 経済協力センター土地借料 (新庁舎) アジア経済研究所所有地借料</p> <p>建物敷地 $\{(266,000 \text{円} \times 0.06 \times 753.7 \text{m}^2) + (5,396,043 \text{円} \times \frac{753.7 \text{m}^2}{3378.5})\} \times \frac{39.7}{100} = 5,254 \text{千円}$</p> <p>駐車場敷地 $\{(266,000 \text{円} \times 0.06 \times 307.5 \text{m}^2) + (5,396,043 \text{円} \times \frac{307.5 \text{m}^2}{3378.5})\} \times \frac{14}{27} = 3,600 \text{千円}$</p> <p>民有地借料 $280,000 \text{円} \times 12 \text{月} \times \frac{39.7}{100} = 1,334 \text{千円}$</p> <p>公有地借料 (警視庁及び防衛庁) $15,328 \text{円} \times \frac{39.7}{100} = 74 \text{千円}$</p> <p>3. ゼロックス借料 (基本料378千円+起過料222千円) $\times 2 \text{台} \times 0.93 = 1,116 \text{千円}$</p> <p>(5) 修理費</p> <p>タイプ修理 $20,000 \text{円} \times 12 \text{月} \times 0.93 \times 0.92 = 205 \text{千円}$</p> <p>会計機修理 $100,000 \times 3 \text{台} \times 0.93 \times 0.92 = 257 \text{千円}$</p> <p>住宅等修理 $212.75 \times 6,799.27 \text{m}^2 \times 0.93 \times 0.92 = 1,291 \text{千円}$</p> <p>東京地区 $\left[\begin{array}{l} \text{折込} 1,023.43 \text{m}^2 + \text{南海神} 106.10 \text{m}^2 + \text{新原田} 670.08 \text{m}^2 \\ \text{十市} 5谷 90.03 \text{m}^2 + \text{西八王子} 1,070.05 \text{m}^2 + \text{三軒茶屋} 121.74 \text{m}^2 \\ \text{+ 岩前平} 561.30 \text{m}^2 + \text{高円寺} 285.74 \text{m}^2 + \text{鎌ヶ谷} 611.70 \text{m}^2 \end{array} \right]$ 小計 4,540.17 m²</p> <p>名古屋地区 千種 78.92 m² + 日進町 11.93 m² + センター 127.03 m² 小計 317.28 m²</p> <p>大阪地区 センター 223.24 m² + 桃山台 165.64 m² 小計 389.48 m²</p> <p>内原地区 センター 249.48 m² 249.48 m²</p>

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎
			<p>その他 1,302.86m²</p> <p style="text-align:right">計 6,779.27m²</p> <p>各所修繕 $35,000\text{円} \times 12\text{月} \times 0.97 \times 0.96 = 392\text{千円}$</p> <p style="text-align:right">計 2,145千円</p> <p>(16) 雑務費</p> <p>海外送金料</p> <p>(利息)</p> <p>$(2,000\text{円} \times 2\text{回}) + (280\text{円} \times 10\text{回}) \times 1.523\text{件} = 10,352\text{千円}$</p> <p>職員採用試験広告料 $2,900\text{円} \times 25\text{行} \times 3\text{紙} \times 2\text{回}$</p> <p style="text-align:right">$\times 0.93 \times 0.92 = 372\text{千円}$</p> <p>“ 身体検査料 $1,500\text{円} \times 100\text{人} \times 0.93 \times 0.92 = 1294\text{円}$</p> <p style="text-align:right">小計 501千円</p> <p>共通勘当相当額 35,224千円</p> <p>(旧庁舎) 事務所保守料 $11,451,288\text{円} \times \frac{40}{100} \times 0.93 = 4,2604\text{円}$</p> <p>管理料 $29,507,620\text{円} \times \frac{40}{100} \times 0.93 = 10,9774\text{円}$</p> <p>清掃料 $16,071,915\text{円} \times \frac{40}{100} \times 0.93 = 5,9794\text{円}$</p> <p>(新庁舎) 事務所保守料 $7,948,030\text{円} \times \frac{37.7}{100} \times 0.93 = 2,9354\text{円}$</p> <p>管理料 $14,504,856\text{円} \times \frac{37.7}{100} \times 0.93 = 5,3554\text{円}$</p> <p>清掃料 $15,369,624\text{円} \times \frac{37.7}{100} \times 0.93 = 5,6754\text{円}$</p> <p>駐車場消火設備保守料 $65,000\text{円} \times \frac{14}{21} = 434\text{円}$</p> <p style="text-align:right">計 46,077千円</p> <p>(17) 公租公課</p> <p>公租公課 17,9704千円</p> <p>不動産取得税</p> <p>職員住宅 $70,800\text{千円} \times \frac{3}{100} \times \frac{20}{100} = 1,6974\text{円}$</p>

(74)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎	
			固定資産税	15,745千円
			職員住宅	12,327千円
			東京地区(土地、建物)	$387,070 \text{千円} \times \frac{14}{1,000} = 5,419 \text{千円}$
			名古屋地区(")	$20,559 \text{千円} \times \frac{14}{1,000} = 288 \text{千円}$
			大阪地区(")	$25,992 \text{千円} \times \frac{14}{1,000} = 364 \text{千円}$
			内原地区(")	$11,276 \text{千円} \times \frac{14}{1,000} = 158 \text{千円}$
			その他	$435,710 \text{千円} \times \frac{14}{1,000} = 6,100 \text{千円}$
			新庁舎(建物相当分)	$280,000 \text{千円} \times \frac{80}{100} \times \frac{14}{1,000} = 3,136 \text{千円}$
			備品類	$20,000 \text{千円} \times \frac{14}{1,000} = 280 \text{千円}$
			都市計画税	
			新庁舎	$280,000 \text{千円} \times \frac{80}{100} \times \frac{2}{1,000} = 448 \text{千円}$
			法人住民税	34千円
			自動車重量税	$15,000 \text{千円} \times 5 \text{台} = 75 \text{千円}$
			(18) 保険料	1,440千円
			自動車保険料	$75,000 \text{円} \times 12 \text{台} = 900 \text{千円}$
			火災保険料(新庁舎)	
			庁舎	$280,000 \text{千円} \times \frac{50}{100} \times \frac{1.16}{1,000} = 163 \text{千円}$
			ボイラ -	$\left\{ (2,000 \text{千円} \times \frac{6.41}{1,000}) + 3,000 \text{円} \right\} \times \frac{40}{100} = 7 \text{千円}$
			火災保険料(職員住宅)	370千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	算 基 礎
			(1) 賃 金
			臨時アルバイト賃金 $1,750円 \times 4人 \times 16日 \times 6月 \times 0.93 \times 0.92 = 575千円$
			$1,750円 \times 10 \times 18 \times 12 \times 0.93 \times 0.92 = 3,235千円$
			計 3,810千円
			計 207,227千円
			2. 旧事業団支出決定済額 76,790千円
			差引承継額 (1 - 2) 130,437千円
			3. 新事業団新規分
			(1) 人当庁費 $29,700円 \times \{(60人 \times \frac{8}{12}月) + (50人 \times \frac{4}{12}月)\}$
			= 1,807千円
			(2) 厚生費 $2,700円 \times \{(60人 \times \frac{8}{12}月) + (50人 \times \frac{4}{12}月)\}$
			= 165千円
			(3) 備 品
			1. 初年度調弁
			総裁、副総裁 $120,000円 \times 3人 = 360千円$
			理事、監事 $60,000円 \times 15人 = 900千円$
			役付職員 $34,000円 \times (31人 - 14人) = 578千円$
			一般職員 $13,000円 \times 67人 = 877千円$
			小 計 2,735千円
			2. 備 品 類
			欧文外ライター $144,000円 \times 15台 = 2,160千円$
			和文タイプライター $115,000円 \times 2台 = 230千円$
			感光複写機 $255,000円 \times 6台 = 1,530千円$
			電子卓上計算機 $135,000円 \times 25台 = 3,375千円$
			裁断器 $8,000円 \times 15台 = 120千円$
			穿孔器 $47,000円 \times 6台 = 282千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	概算 基 礎
			金庫 500,000円 x 1台 = 500千円
			応接セット(A) 635,000円 x 1組 = 635千円
			" (B) 535,000円 x 2組 = 1,070千円
			" (C) 150,000円 x 6組 = 900千円
			補助椅子 18,500円 x 18脚 = 333千円
			キャビネット 37,000円 x 100台 = 3,700千円
			ロッカー(4人用) 35,200円 x 25台 = 880千円
			扇機 21,600円 x 50台 = 1,080千円
			キーパー 97,700円 x 30台 = 2,931千円
			函開書庫 32,500円 x 60台 = 1,950千円
			カッパケース 85,700円 x 15台 = 1,286千円
			函面キャビネット 203,600円 x 5台 = 1,018千円
			ブックラック 137,000円 x 50台 = 6,850千円
			雑誌架 53,000円 x 6台 = 318千円
			風板 65,000円 x 15枚 = 975千円
			パネル 30,900円 x 135枚 = 4,172千円
			会議用テーブル(A) 650,000円 x 1台 = 650千円
			" (B) 44,240円 x 50台 = 2,212千円
			会議用椅子(A) 37,100円 x 35脚 = 1,299千円
			" (B) 18,500円 x 200脚 = 3,700千円
			小計 44,356千円
			3. 研修施設関係備品類(経済協力センタービル分)
			欧文タイプライター 144,000円 x 15台 = 2,160千円
			和文 " 115,000円 x 1台 = 115千円
			感光複写機 255,000円 x 3台 = 765千円
			電子卓上計算機 135,000円 x 2台 = 270千円
			片袖机 31,300円 x 25台 = 783千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			椅子 $17,700円 \times 25脚 = 443千円$
			ロッカー $25,300円 \times 13台 = 329千円$
			キャビネット $37,000円 \times 25台 = 975千円$
			キーパー $97,700円 \times 5台 = 489千円$
			ブックラック $137,000円 \times 10台 = 1,370千円$
			黒板 $74,500円 \times 15台 = 1,118千円$
			研修用机 $28,000円 \times 120台 = 3,360千円$
			椅子 $11,500円 \times 240脚 = 2,760千円$
			折たたみ椅子 $9,800円 \times 100脚 = 980千円$
			L.L.装置 4,000千円
			応接セット $150,000円 \times 4組 = 600千円$
			パネル $30,900円 \times 30枚 = 927千円$
			小計 2,444千円
			計 $68,535千円 \times 0.93 = 63,737千円$
			(4) 通信運搬費 事務所移転運搬費
			三井ビル事務所移転料 10,350千円
			山崎ビル事務所移転料 500
			経済協力センター事務所移転料 700
			計 11,550千円
			(5) 自動車購入費
			総裁用 $3,422,000円 \times 1台 = 3,422千円$
			(6) 消耗品費
			輸入紙 $6,300円 \times 1巻 \times \frac{8}{12}月 = 5$
			タイプ用紙 $2,400円 \times 3巻 \times \frac{2}{12}月 = 5$
			簿用紙 $2,500円 \times 2巻 \times \frac{2}{12}月 = 4$
			洋封筒 $15円 \times 100枚 \times \frac{1}{12}月 = 1$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			リコピー用紙 $940円 \times 20条 \times \frac{8}{12}月 = 13千円$ その他事務用紙 $400円 \times \frac{1}{3} \times \frac{8}{12}月 = 894円$ 計 $117千円 \times 0.93 \times 0.92 = 101千円$
			(7) 光熱水料
			山册ビル事務所 $1,036円 \times 313.86坪 \times 3月 = 976千円$
			三井ビル事務所
			電気料 $56.25KW \times 20円 \times 6月 = 6750千円$
			ガス料 $112,500円 \times 5月 = 563千円$
			水道料 $112,500円 \times 5月 = 563千円$
			小計 7876千円
			計 8,852千円 ----- (1)
			経済協力センタービル(旧庁舎) 光熱水料不要額 $4,500千円 \times \frac{1}{12}月 = 1,875千円$
			住友ビル(旧JEMIS) 光熱水料不要額 $155,852円 \times \frac{1377.54m^2}{1540.50m^2} \times 4月 = 5574円$
			計 2,432千円 ----- (2)
			差引計 (1) - (2) 計 6,420千円
			(8) 自動車維持費 $230000円 \times 1台 \times \frac{8}{12}月 \times 0.93 \times 0.92 = 131千円$
			(9) 印刷製本費
			事業計画書 $900円 \times 250部 = 225千円$
			決算書 $450円 \times 200部 = 90千円$
			その他諸資料 $250円 \times 200部 \times 4種 = 200千円$
			計 $515千円 \times 0.93 \times 0.92 = 441千円$
			(10) 交通費
			地下鉄等 $40円 \times 1,000回 = 40千円$
			自動車 $400円 \times 155回 = 62千円$
			自動車借上 $8,000円 \times 25日 \times 8月 \times 4台 = 6,400千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			<p style="text-align: right;">小計 6,502千円 --- (1)</p> <p>自動車借上(旧OTCA分)不要額 550円 × 400時間 = 220千円..... (2)</p> <p>差引計 (1) - (2) 6,282千円</p> <p>計 6,282千円 × 0.93 × 0.92 = 5,374千円</p>
			<p>(1) 図書購入費 2,000円 × 100種 × 0.93 × 0.92 = 172千円</p>
			<p>(2) 被服費 電鍍換手 91ピスト 2,600円 × 4人 = 10千円</p> <p>運転手上衣(冬用) 9,600円 × 1着 × 1人 = 10千円</p> <p>(夏用)ズボン及びシャツ 5,200円 × 2着 × 1人 = 11千円</p> <p>計 31千円 × 0.93 × 0.92 = 27千円</p>
			<p>(3) 会議費 理事会等打合会議 300円 × (36 - 25)人 × 17回 × 8月 = 449千円</p> <p>事業別各省打合会議 300円 × 40人 × 4回 × 8月 = 384千円</p> <p>特別会議 100,000円 × 7回 = 700千円</p> <p>設立記念披露宴 5,000円 × 500人 = 2,500千円</p> <p>計 4,033千円 × 0.93 × 0.92 = 3,452千円</p>
			<p>(4) 借料及び損料</p> <p>人事務所借料</p> <p>山陽ビル 事務所部分 8,000円 × 313.86坪 × 3月 = 7,533千円</p> <p>車庫部分 40,000円 × 3月 × 5台 = 600千円</p> <p>三井ビル 事務所部分 {(3,500円 × 6,718.80m²) + (3,600円 × 839.85m²)} × 6月 = 171,330千円</p> <p>コア棟前庭 2,800円 × 664.36m² × 6月 = 11,162千円</p> <p>倉庫部分 2,000円 × 51.22m² × 6月 = 615千円</p> <p>車庫部分 50,000円 × 30台 × 1月 = 9,000千円</p> <p style="text-align: right;">小計 200,240千円 ---- (1)</p>

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	預 算 基 礎
			<p>経済協力センタービル(旧庁舎)借料不要額 $2,626,655円 \times 5月 = 13,133千円$</p> <p>住友ビル(旧JEMIS)借料等不要額 $18,374千円$</p> <p>小 計 31,507千円.....(2)</p> <p>差引計(1)-(2) 168,733千円</p> <p>2. セックス借料 (基本料378千円 + 超過料222千円) $\times 2台 \times \frac{8}{12}月$ $\times 0.93 \times 0.92 = 685千円$</p> <p>(15) 雑 役 務 費 共通制当額 山陽ビル共益費 $1,300円 \times 313.86坪 \times 3月 = 1,224千円$ 三井ビル清掃費 $200円 \times 8278.97m^2 \times 5月 = 8279千円$ 小 計 9,503千円.....(1)</p> <p>経済協力センタービル(旧庁舎)保守料不要額 $1,370,583円 \times 5月 = 6,852千円$ 差引計(1)-(2) 2,651千円</p> <p>(16) 公 租 公 課 自動車重量税 $15,000円 \times 1台 = 15千円$</p> <p>(17) 保 險 料 自動車保険料 $75,000円 \times 1台 = 75千円$</p> <p>計 268,958千円 合 計 (2+3) 379,375千円</p>

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	額	算	基	礎
(目) 事務所工事費		137,365	山陽ビル分			11,111千円
			間仕切工事費			6480千円
			電話架設工事費 (局線2, 内線20, プッシュボタン式1式 2組)			393千円
			間仕切撤去費			700千円
			三井ビル分			120,877千円
			役員室間仕切工事費	$42,000円 \times 670^{m^2}$	=	28,140千円
			その他工事費	$34,000円 \times 984^{m^2}$	=	33,456千円
			カーペット工事費 (役員室フロア)	$9,000円 \times 1167^{m^2}$	=	10,503千円
			カーテン工事費 (役員室フロア)	$80,000円 \times 36密$	=	2,880千円
			電話架設工事費 (局線400)			25,000千円
			庁内放送施設工事費			2,500千円
			役員在室表示灯工事費			3,000千円
			その他工事費 (防音, 特殊配線, 配管工事)			10,000千円
			設計監理料	$77,096千円 \times \frac{7}{100}$	=	5,398千円
			経済協力センタービル分			5,377千円
			新庁舎の研修施設への改装費 (間仕切工事費)	$13,300円 \times 350^{m^2}$	=	4,655千円
			旧庁舎の解体工事費			
			間仕切撤去工事費	$1,600円 \times 410^{m^2}$	=	656千円
			タイル等補修工事費	$(1,600円 \times 410^{m^2}) \times \frac{10}{100}$	=	66千円
			計			137,365千円
(目) 創業費		3,000				
(項) 外国旅費		12,010				
(目) 外国出張費		11,796	1. 旧事業団認可予算額			
				$13,989千円 \times 0.93 \times 0.92$	=	11,969千円

科目区分		前年度予算額	昭和47年度予算額	積算基礎					
区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計	目的地
				円	円	円	円	円	
第25回コンボ会議出席	役員	1	21	533,600	86,240	$(9,300 \times 21^{\text{日}}) + (10,400 \times 20^{\text{泊}}) = 277,300$	2,500	$899,640 \times 1.052 = 946$	テヘラン
〃	2	1	21	387,100	70,070	$(2,600 \times 21^{\text{日}}) + (8,100 \times 20^{\text{泊}}) = 216,600$	2,500	$676,270 \times 1.052 = 711$	
国際会議出席 DAC会議	2	2	21	$480,500 \times 2 = 961,000$	$70,070 \times 2 = 140,140$	$\{(2,600 \times 21^{\text{日}}) + (8,100 \times 20^{\text{泊}})\} \times 2^{\text{人}} = 433,200$	$2,500 \times 2 = 5,000$	$1,494,540 \times 1.052 = 1,572$	パリ
ECAFF会議	2	1	21	168,300	70,070	$(2,500 \times 21^{\text{日}}) + (7,700 \times 20^{\text{泊}}) = 206,500$	2,500	$447,370 \times 1.052 = 471$	バンコック
UNIDP会議	2	1	21	480,500	70,070	216,600	2,500	$759,670 \times 1.052 = 810$	パリ
UNDP会議	2	1	21	334,500	70,070	216,600	2,500	$623,670 \times 1.052 = 656$	ニユーヨーク
ADB会議	2	1	21	119,550	70,070	206,500	2,500	$398,620 \times 1.052 = 419$	マニラ
先進国の技術協力実態調査	2	1	21	480,500	70,070	216,600	2,500	$789,670 \times 1.052 = 810$	パリ
業務調査 アジア地域	役員	1	21	459,150	86,240	$(3,200 \times 21^{\text{日}}) + (7,900 \times 20^{\text{泊}}) = 265,200$	2,500	$713,090 \times 1.052 = 755$	インド
	3	1	21	331,850	61,990	$(2,300 \times 21^{\text{日}}) + (7,200 \times 20^{\text{泊}}) = 192,300$	2,500	$588,640 \times 1.052 = 614$	バングラデシュ
中近東地域	3	1	21	425,100	61,990	192,300	2,500	$681,890 \times 1.052 = 717$	トルコ
アフリカ地域	3	1	21	558,300	61,990	$(2,400 \times 21^{\text{日}}) + (7,600 \times 20^{\text{泊}}) = 202,400$	2,500	$825,190 \times 1.052 = 868$	ナイロビ
中南米地域	3	1	30	511,100	61,990	$(2,400 \times 30^{\text{日}}) + (7,600 \times 29^{\text{泊}}) = 292,400$	2,500	$867,990 \times 1.052 = 913$	メキシコ
派遣専門委員等との業務打ち合わせ	2	2	16	$234,450 \times 2 = 468,900$	$70,070 \times 2 = 140,140$	$\{(2,500 \times 16^{\text{日}}) + (7,700 \times 15^{\text{泊}})\} \times 2^{\text{人}} = 311,000$	$2,500 \times 2 = 5,000$	$(725,040 \times 1.052) + 100,000 = 973$	ドイツ
海外事務所長会議出席	2	3	10	$385,200 \times 3 = 1,155,600$	$25,985 \times 3 = 77,955$	$\{(2,500 \times 10^{\text{日}}) + (7,700 \times 9^{\text{泊}})\} \times 3^{\text{人}} = 282,900$	$2,500 \times 3 = 7,500$	$(1,255,105 \times 1.052) + 150,000 = 1,632$	テヘラン
技術協力状況調査 (経理)	2	1	14	168,300	35,035	$(2,500 \times 14^{\text{日}}) + (7,700 \times 13^{\text{泊}}) = 135,100$	2,500	$340,935 \times 1.052 = 359$	バンコック
〃	4	2	14	$168,300 \times 2 = 336,600$	$26,500 \times 2 = 53,000$	$\{(2,100 \times 14^{\text{日}}) + (6,800 \times 13^{\text{泊}})\} \times 2^{\text{人}} = 230,400$	$2,500 \times 2 = 5,000$	$625,900 \times 1.052 = 658$	
計		22						13989	

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎							
(目) 現地調査費			2. 旧事業団支出決定済額						3,023千円	
			差引承継額 (1-2)						8,946千円	
			3. 新事業団新規分	$3,332千円 \times 0.93 \times 0.92$					= 2,850千円	
			合計 (2+3)						11,796千円	
(項) 交際費		214	1. 旧事業団認可予算額	$250千円 \times 0.93 \times 0.92$					= 214千円	
			2. 旧事業団支出決定済額						0千円	
			差引承継額 (1-2)						214千円	
			合計 (2+3)						12,010千円	

区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅費	計	目的地
(業務調整)	級	人	日	円	円	円	円	千円	
中東地域	役員	1	21	533,600	86,240	$(3,300 \times 21^{\text{日}}) + (10,400 \times 20^{\text{泊}}) = 277,300$	2,500	$579,440 \times 1.052 = 946$	テヘラン
"	"	1	21	533,600	78,160	$(2,800 \times 21^{\text{日}}) + (8,600 \times 20^{\text{泊}}) = 230,800$	2,500	$845,060 \times 1.052 = 889$	"
アジア地域	役員	1	21	457,150	86,240	$(3,200 \times 21^{\text{日}}) + (9,900 \times 20^{\text{泊}}) = 265,200$	2,500	$813,070 \times 1.052 = 855$	インド バングラ ビルマ インドネシア
"	2	1	21	331,850	70,070	$(2,500 \times 21^{\text{日}}) + (7,700 \times 20^{\text{泊}}) = 206,500$	2,500	$610,220 \times 1.052 = 640$	
計		4						3,332	

科目区分	前年度予算額	昭和49年度 予算額	算 基 礎
(3) 事務省力化効率化経費	千円	千円	
(項) 事務諸費		724	
(目) 諸謝金		140	1. 旧事業団認可予算額 作業部会専門講師謝金 $3,000円 \times 5人 \times 5回 \times 2件 \times 0.93 = 140千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 0千円
			差引承継額 (1-2) 140千円
(目) 研究委託費		467	1. 旧事業団認可予算額 委託費 原稿料 $600円 \times 150枚 \times 4人 = 360千円$ 会議費 $300円 \times 10人 \times 5回 = 15千円$ 会場借料 $2,000円 \times 5回 = 10千円$ 研究図書購入費 $2,500円 \times 30種 = 75千円$ 消耗品費 $3,000円 \times 3月 = 9千円$ 通信費 $1,000円 \times 3月 = 3千円$ 交通費 $5,000円 \times 3月 = 15千円$ 臨時雇員 $1,470円 \times 20人 \times 1人 \times 2月 = 59千円$ 計 $546千円 \times 0.93 \times 0.92 = 467千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 0千円
			差引承継額 (1-2) 467千円
(目) 庁費		117	1. 旧事業団認可予算額 (1) 印刷製本費 調査報告書 $500円 \times 100部 \times 2件 \times 0.93 \times 0.92 = 86千円$ (2) 会議費 作業部会 $300円 \times 10人 \times 5回 \times 2件 = 30千円$

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予 算 額	算 基 礎
	千円	千円	
			兼務打合せ $300円 \times 10人 \times 1回 \times 2件 = 6千円$ 計 $36千円 \times 0.93 \times 0.92 = 31千円$ 計 117千円
			2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 117千円
(4) 運営審議会経費			
(項) 事務諸費		906	
(目) 諸謝金		239	1. 旧事業団認可予算額 委員謝金 $3,000円 \times 3人 \times 3回 \times 0.93 \times 0.92 = 13千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 13千円
			3. 新事業団新規分 委員謝金 $3,000円 \times 11人 \times 8回 \times 0.93 \times 0.92 = 226千円$ 合 計 (2+3) 239千円
(目) 庁 費		667	1. 旧事業団認可予算額 (1) 会議費 運営審議会 $2,000円 \times 23人 \times 3回 \times 0.93 \times 0.92 = 119千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 119千円
			3. 新事業団新規分 (1) 会議費 運営審議会 $2,000円 \times 40人 \times 8回 \times 0.93 \times 0.92 = 548千円$ 合 計 (2+3) 667千円

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎
(5) 職員研修経費	千円	千円	
(項) 事務諸費		8,426	
(目) 謝金		3,566	
		2,742	1. 旧事業団認可予算額
			職場内教育訓練謝金 $2,500 \text{円} \times 2 \text{時間} \times 5 \text{種} \times 5 \text{回} = 125 \text{千円}$
			語学研修講師謝金 $2,400 \text{円} \times 2 \text{時間} \times 20 \text{回} \times 3 \text{コース} = 1,152 \text{千円}$
			講演会等講師謝金 $2,400 \text{円} \times 2 \text{時間} \times 30 \text{回} = 144$
			計 1,421千円
			委託研修費
			管理者 労務管理、経営、情報管理等研修 $20,000 \text{円} \times 15 \text{コース} \times 2 \text{人} = 600 \text{千円}$
			研修監理員委託研修 $30,000 \text{円} \times 2 \times 5 \text{人} = 300 \text{千円}$
			専門技術等研修 $100,000 \times 10 = 1,000 \text{千円}$
			英語研修 $22,000 \times 1 \text{月} \times 25 = 550 \text{千円}$
			フランス語、スペイン語研修 $12,800 \times 1 \times 10 = 128 \text{千円}$
			小計 $3,578 \text{千円} \times 0.93 \times 0.92 = 2,206 \text{千円}$
			計 3,627千円
			2. 旧事業団支出決定済額 885千円
			差引承継額 (1-2) 2,742千円
(目) 庁費		284	1. 旧事業団認可予算額
			(1) 備品費
			英語テープ $13,600 \text{円} \times 1 \text{セット} \times 2 \text{ヶ所} = 27 \text{千円}$
			同ヒレックロダ $18,800 \text{円} \times 1 \text{ヶ所} \times 2 \text{ヶ所} = 38 \text{千円}$
			フランス語テープ $2,400 \text{円} \times 1 \text{セット} \times 4 \text{ヶ所} = 10 \text{千円}$
			スペイン語テープ $2,400 \text{円} \times 1 \text{セット} \times 4 \text{ヶ所} = 10 \text{千円}$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎
			計 $85千円 \times 0.92 = 78千円$
			(2) 図書購入費 研修用図書 $500円 \times 3種 \times 100冊 \times 0.93 \times 0.92 = 129千円$
			(3) 印刷製本費 研修用資料作成費 $300円 \times 3 \times 100 \times 0.93 \times 0.92 = 77千円$
			計 284千円
			2. 旧事業団支出決定済額 0千円
			差引承継額 (1 - 2) 284千円
(目) 職員旅費		540	1. 旧事業団認可予算額
			(1) 職員旅費
			新入職員研修旅費
			5等級(大阪3泊4日、内陳2泊3日、三崎1泊2日)
			鉄道費 $\left\{ \begin{array}{l} \text{大阪} \\ (2230円 + 1000円) \\ \text{内陳} \\ (470円 + 200円) \\ \text{三崎} \\ + 390円 \end{array} \right\} \times 1.192 \times 2 \times 20人 = 205千円$
			日当宿泊費 $\left\{ (700円 \times 9日) + \begin{array}{l} \text{甲} \\ (3400円 \times 3日) \\ \text{乙} \\ (2900円 \times 3日) \end{array} \right\} \times 1.192 \times 20人 = 601千円$
			計 806千円
			2. 旧事業団支出決定済額 266千円
			差引承継額 (1 - 2) 540千円
(項) 外国旅費		4,860	1. 旧事業団認可予算額
(目) 外国研修旅費		4,860	欧米、東南アジア地域研修 4等級 4人
			航空賃(往復) $300,000円 \times 4人 = 1,200千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			支度料 $100,000円 \times 4人 = 400千円$ 研修手当 $135,000円 \times 6月 \times 4人 = 3,252千円$ 授業料等 $2,000円 \times 4人 = 8千円$ 計 4,860千円
			又、旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 4,860千円
又 海外事務所経費	69,756	69,756	
(項) 外国旅費	26,754	26,754	
(目) 外国赴任旅費	18,265	18,265	1. 旧事業団認可予算額 赴任旅費(テヘラン基準 家族構成2.5人 3号) 赴任(赴任3人、交替赴任7人 計10人) 航空賃 $360,000円 \times 10人 = 3,600千円$ 支度料 $150,000円 \times \frac{2}{3} \times 10人 = 2,500千円$ 移転料 $274,800円 \times \frac{15}{100} \times 10人 = 3,160千円$ 着後手当 $(2,600円 + 8,100円) \times 10人 \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 10人 = 2,140千円$ 旅行雑費 $(2,500円 + 5,000円) \times 10人 = 75千円$ 帰国(文臣帰国7人) 航空賃 $360,000円 \times 7人 = 2,520千円$ 移転料 $274,800円 \times \frac{15}{100} \times 7人 = 2,212千円$ 旅行雑費 $(2,500円 + 5,000円) \times 7人 = 53千円$ 計 18,260千円
			又、旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1~2) 18,260千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(目) 在外職員活動 旅 費		7,738	3. 新事業団新規分 赴任旅費(テヘラン基準 欧米補償25% 3号) 赴 任 4人 航空賃 $360,000円 \times 4人 = 1,440千円$ 支度料 $150,000円 \times 1\frac{2}{3} \times 4人 = 1,000千円$ 移動料 $274,800円 \times 1\frac{15}{100} \times 4人 = 1,264千円$ 着後手当 $(2,600円 + 8,100円) \times 10日 \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 4人 = 856$ 旅行雑費 $(2,500円 + 5,000円) \times 4人 = 30$ 計 4,590千円 合 計 (2 + 3) 18,265千円
			1. 旧事業団認可予算額 航空賃 $\{(40,000円 \times 1回 \times 12月 \times 12人) + (40,000円 \times 1回 \times 3月 \times 2人)\} = 4,848千円$ 日当・宿泊料 $\{(2,600円 \times 4日) + (8,100円 \times 3泊)\} \times 11回 \times 12月 \times 12人 + \{(2,600円 \times 4日) + (8,100円 \times 3泊)\} \times 1回 \times 3月 \times 2人 = 5,205千円$ 小 計 10,053千円 計 10,053千円 $\times 0.92 = 9,249千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 2,337千円 差引承認額 (1 - 2) 6,912千円
			3. 新事業団新規分 航空賃 $40,000円 \times 1回 \times 3月 \times 4人 = 480千円$ 日当・宿泊料 $\{(2,600円 \times 4日) + (8,100円 \times 3泊)\} \times 1回 \times 3月 \times 4人 = 417千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			計 8,97千円 × 0.92 = 826千円
			合 計 (2 + 3) 773千円
(丙) 子女保育費		751	1. 旧事業団認可予算額 (テヘラン基準) $(18人 + 1人) \times \{370,200円 \times (1 - \frac{25}{100}) - 20,000円\}$ $\times \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 0.92 = 751千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 0千円
			差引承認額 (1 - 2) 751千円
(頂) 事務諸費	43,002		
(目) 庁 費		29,710	1. 旧事業団認可予算額
			(1) 備品費
			既 設 50,000円 × 12カ所 × 0.93 = 558千円
			新 設 500,000円 × 2カ所 × 0.93 = 930千円
			小 計 1,488千円
			計 1,488千円 × 0.92 = 1,369千円
			(2) 現地備人費
			既 設 クラーク等 130人 × 1.05 × 12人 × 12月 × 308円 = 6,054千円
			既設増員 クラーク 200人 × 4人 × 12月 × 308円 = 2,957千円
			新 設 シェスト等 130人 × 2人 × 3月 × 308円 = 241千円
			小 計 9,252千円
			計 9,252千円 × 0.92 = 8,511千円
			(3) 通信運搬費
			既 設 50,000円 × 12カ所 × 12月 × 0.93 = 6,196千円
			新 設 50,000円 × 2カ所 × 3月 × 0.93 = 279千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和45年度 予算額 千円	積算基礎
			テレックス使用料(タイ) $1,080円 \times 15回 \times 20日 \times 12月$ $\times 0.92 = 3,616千円$ 小計 $10,591千円$ 計 $10,591千円 \times 0.92 = 9,743千円$
			(4) 借料及び損料 既設 $90,000円 \times 12カ所 \times 12月 \times 0.93 = 12,053千円$ 新設 $90,000円 \times 2カ所 \times 3月 \times 0.93 = 5,034千円$ テレックス機材借料(タイ) $585,000円 \times 0.93 = 545,540千円$ 計 $13,101千円$
			(5) 自動車購入費 既設(インドネシア用ワゴン車) $930,000円 \times 1台 = 930千円$ 新設(ラオス、ブラジル) $930,000円 \times 2台 = 1,860千円$ 計 $2,790千円 \times 0.92 = 2,567千円$ 計 $35,291千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $5,767千円$ 差引承継額(1-2) $29,524千円$
			3. 新事業団新規分 (1) 備品費 初度備品費 $50,000円 \times 4人 \times 0.93 = 1,060千円$ 合計(2+3) $29,710千円$
(目) 渡切費		13,292	1. 旧事業団認可予算額 既設 $400ドル \times 12カ所 \times 12月 \times 308円 = 17,741千円$ 新設 $400ドル \times 2カ所 \times 3月 \times 308円 = 740千円$ 計 $18,481千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎																																																										
3. 専門家語学検定経費 (項) 外国旅費		4,534	2. 旧事業団支出決定済額 5,187千円 差引承認額 (1-2) = 13,292千円 1. 旧事業団認可予算額																																																										
		2,681	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>等級</th> <th>人員</th> <th>期間</th> <th>航空賃</th> <th>支度料</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>日</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アジア地域 (カラキ基準)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>30</td> <td>257,700円×2人 = 519,400</td> <td>85,090円×2人 = 170,180</td> <td>{(2,800円×30日)+(8,600円×29日)}×2人 = 666,800</td> <td>2,500×2人 = 5,000</td> <td>1,362</td> </tr> <tr> <td>中近東アフリカ地域 (カイロ基準)</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>30</td> <td>401,700</td> <td>85,090</td> <td>(2,700円×30日)+(9,000円×29日) = 348,000</td> <td>2,500</td> <td>838</td> </tr> <tr> <td>中南米地域 (リオ基準)</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>30</td> <td>477,300</td> <td>85,090</td> <td>348,000</td> <td>2,500</td> <td>933</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,133</td> </tr> </tbody> </table>						区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計			人	日	円	円	円	円	千円	アジア地域 (カラキ基準)	2	2	30	257,700円×2人 = 519,400	85,090円×2人 = 170,180	{(2,800円×30日)+(8,600円×29日)}×2人 = 666,800	2,500×2人 = 5,000	1,362	中近東アフリカ地域 (カイロ基準)	2	1	30	401,700	85,090	(2,700円×30日)+(9,000円×29日) = 348,000	2,500	838	中南米地域 (リオ基準)	2	1	30	477,300	85,090	348,000	2,500	933	計		4					
区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計																																																					
		人	日	円	円	円	円	千円																																																					
アジア地域 (カラキ基準)	2	2	30	257,700円×2人 = 519,400	85,090円×2人 = 170,180	{(2,800円×30日)+(8,600円×29日)}×2人 = 666,800	2,500×2人 = 5,000	1,362																																																					
中近東アフリカ地域 (カイロ基準)	2	1	30	401,700	85,090	(2,700円×30日)+(9,000円×29日) = 348,000	2,500	838																																																					
中南米地域 (リオ基準)	2	1	30	477,300	85,090	348,000	2,500	933																																																					
計		4						3,133																																																					
(項) 事務諸費		1,853	$3,133千円 \times 0.93 \times 0.92 = 2,681千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承認額 (1-2) 2,681千円																																																										
(目) 諸謝金		1,707	1. 旧事業団認可予算額 語学検定謝金 海外 200,000円×4人×1回 = 800千円 国内 200,000円×3人×2回 = 1,200千円 計 2,000千円×0.93×0.92 = 1,712千円 2. 旧事業団支出決定済額 5千円 差引承認額 (1-2) 1,707千円																																																										

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算 基礎																																													
(目) 職員旅費	千円	千円 146	1. 旧事業団認可予算額 大阪基準 3等級 3泊4日 $28,260円 \times 3人 \times 2日 \times 0.93 \times 0.92 = 146千円$																																													
4. 国際協力計画調査経費		6,604	2. 旧事業団支出決定済額 差引承継額 (1-2) 1464円																																													
(ノ) 技術協力調査員派遣費		3,878																																														
(項) 外国旅費		3,535																																														
(目) 外国出張旅費		3,279	1. 旧事業団認可予算額																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>等級</th> <th>人員</th> <th>期間</th> <th>航空賃</th> <th>支度料</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>日</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アジア地域 (バンコク基準)</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>30</td> <td>$103,400円 \times 4人 = 653,600$</td> <td>$75,270円 \times 4人 = 301,080$</td> <td>$\{(2,600円 \times 30日) + (8,100円 \times 29日)\} \times 4人 = 125,600$</td> <td>$2,500円 \times 4人 = 10,000$</td> <td>2,216</td> </tr> <tr> <td>アフリカ地域 (ナイロビ基準)</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>30</td> <td>$402,800円 \times 2人 = 205,600$</td> <td>$75,270円 \times 2人 = 150,540$</td> <td>$\{(2,700円 \times 30日) + (8,500円 \times 29日)\} \times 2人 = 655,000$</td> <td>$2,500円 \times 2人 = 5,000$</td> <td>1,616</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,832</td> </tr> </tbody> </table>				区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計			人	日	円	円	円	円	千円	アジア地域 (バンコク基準)	3	4	30	$103,400円 \times 4人 = 653,600$	$75,270円 \times 4人 = 301,080$	$\{(2,600円 \times 30日) + (8,100円 \times 29日)\} \times 4人 = 125,600$	$2,500円 \times 4人 = 10,000$	2,216	アフリカ地域 (ナイロビ基準)	3	2	30	$402,800円 \times 2人 = 205,600$	$75,270円 \times 2人 = 150,540$	$\{(2,700円 \times 30日) + (8,500円 \times 29日)\} \times 2人 = 655,000$	$2,500円 \times 2人 = 5,000$	1,616	計		6						3,832
区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計																																								
		人	日	円	円	円	円	千円																																								
アジア地域 (バンコク基準)	3	4	30	$103,400円 \times 4人 = 653,600$	$75,270円 \times 4人 = 301,080$	$\{(2,600円 \times 30日) + (8,100円 \times 29日)\} \times 4人 = 125,600$	$2,500円 \times 4人 = 10,000$	2,216																																								
アフリカ地域 (ナイロビ基準)	3	2	30	$402,800円 \times 2人 = 205,600$	$75,270円 \times 2人 = 150,540$	$\{(2,700円 \times 30日) + (8,500円 \times 29日)\} \times 2人 = 655,000$	$2,500円 \times 2人 = 5,000$	1,616																																								
計		6						3,832																																								
(目) 現地調査費		256	アジア地域2計画 アフリカ地域1計画 $3,832千円 \times 0.93 \times 0.92 = 3,279千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 3,279千円 1. 旧事業団認可予算額 $300千円 \times 0.92 \times 0.93 = 256千円$																																													

科目区分	前年度予算額	昭和42年度 予算額	積算基礎	
	4円	4円		
(項) 事務諸費		343	2. 旧事業団支出決定済額	0千円
(目) 諸謝金		77	差引承継額 (1~2)	256千円
			1. 旧事業団認可予算額	
			会議出席謝金 $3,000円 \times 5人 \times 6回 \times 0.93 \times 0.92$	= 77千円
(目) 職員旅費		73	2. 旧事業団支出決定済額	0千円
			差引承継額 (1-2)	77千円
			1. 旧事業団認可予算額	
			会議上京旅費(大阪基準 3等級 3泊4日)	
			$28,260円 \times 3人 \times 0.93 \times 0.92$	= 73千円
(目) 庁費		193	2. 旧事業団支出決定済額	0千円
			差引承継額 (1-2)	73千円
			1. 旧事業団認可予算額	
			(1) 印刷製本費	
			調査報告書作成費 $200円 \times 300部 \times 3種 \times 0.93 \times 0.92$	= 154千円
			(2) 通信運搬費 $5,000円 \times 3計画 \times 0.93 \times 0.92$	= 13千円
			(3) 出発前、帰面後打合比 $500円 \times 10人 \times 6回 \times 0.93 \times 0.92$	= 26千円
			計	193千円
(2) 業種別専門委員会経費			2. 旧事業団支出決定済額	0千円
(項) 事務諸費		652	差引承継額 (1-2)	193千円
(目) 諸謝金		77	1. 旧事業団認可予算額	

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎	
(目) 委員旅費		250	委員謝金	$1,500円 \times 5人 \times 6回 \times 2委員会 \times 0.93 \times 0.92 = 77千円$
			2. 旧事業団支出決定済額	0千円
			差引承継額 (1~2)	77千円
			1. 旧事業団認可予算額	
			委員上京旅費(大阪基準 3等級 2泊3日)	$24330円 \times 6回 \times 2委員会 \times 0.93 \times 0.92 = 250千円$
			2. 旧事業団支出決定済額	0千円
(目) 方 費		325	差引承継額 (1-2)	250千円
			1. 旧事業団認可予算額	
			(1) 印刷製本費	
			委員会資料	$150円 \times 100部 \times 6回 \times 2委員会 = 180千円$
			委員会報告書	$350円 \times 200部 \times 2委員会 = 140千円$
			小 計	$320千円 \times 0.93 \times 0.92 = 274千円$
			(2) 通信運搬費	
			連絡通信費	$2,500円 \times 2委員会 \times 0.93 \times 0.92 = 5千円$
			(3) 会 議 費	
			委員会会議費	$300円 \times 15人 \times 6回 \times 2委員会 \times 0.93$
				$\times 0.92 = 46千円$
			計	325千円
			2. 旧事業団支出決定済額	0千円
			差引承継額 (1-2)	325千円

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	概算 基礎
(3) 技術協力動向調査経費	4円	4円	
(項) 事務諸費		2,074	
(目) 諸謝金		783	1. 旧事業団認可予算額 委員謝金 $3,000円 \times 7人 \times 5回 \times 3委員会 = 315千円$ 調査資料等作成謝金 $600円 \times 100枚 \times 10種 = 600千円$ 小計 $915千円 \times 0.93 \times 0.92 = 783千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 0千円
			差引承継額 (1-2) 783千円
(目) 委員旅費		382	1. 旧事業団認可予算額 委員上京旅費(大阪基準 3等級 3泊4日) $29,760円 \times 1人 \times 5回 \times 3委員会 \times 0.93 \times 0.92 = 382千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 0千円
			差引承継額 (1-2) 382千円
(目) 庁費		909	1. 旧事業団認可予算額 (1) 印刷製本費 報告書作成 $300円 \times 200部 \times 3種 = 180千円$ 調査資料作成 $190円 \times 200部 \times 10種 = 380千円$ 小計 $560千円 \times 0.93 \times 0.92 = 479千円$ (2) 通信運搬費 連絡通信費 $2,500円 \times 3委員会 \times 0.93 \times 0.92 = 7千円$ (3) 会議費 委員会 $500円 \times 10人 \times 5回 \times 3委員会 \times 0.93 \times 0.92 = 64千円$

科目区分	前年度予算額	昭和42年度 予算額	積算基礎																																																						
	千円	千円																																																							
			(4) 賃金 臨時雇員 $1,750円 \times 3人 \times 100日 \times 0.93 \times 0.92 = 449千円$ 計 999千円																																																						
			2. 旧事業団支出決定済額 90千円																																																						
			差引承継額 (1 - 2) 909千円																																																						
5. 技術協力効果測定等経費		3,977																																																							
(1) 効果測定等調査員派遣費		3,300																																																							
(項) 外国旅費		2,860																																																							
(目) 外国出張旅費		2,518	1. 旧事業団認可予算額																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>等級</th> <th>人員</th> <th>期間</th> <th>航空賃</th> <th>支度料</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>日</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アジア地域 (ダッカ基準)</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>30</td> <td>$225,400円 \times 2人 = 450,800$</td> <td>$75,270円 \times 2人 = 150,540$</td> <td>$\{(2,600円 \times 30日) + (8,100円 \times 29泊)\} \times 2 = 625,800$</td> <td>$2,500円 \times 2人 = 5,000$</td> <td>1,232</td> </tr> <tr> <td>アフリカ地域 (ナイロビ基準)</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>30</td> <td>402,800</td> <td>75,270</td> <td>$(2,700円 \times 30日) + (8,500円 \times 29泊) = 327,500$</td> <td>2,500</td> <td>808</td> </tr> <tr> <td>中南米地域 (リオ基準)</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>30</td> <td>497,300</td> <td>75,270</td> <td>327,500</td> <td>2,500</td> <td>903</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,943</td> </tr> </tbody> </table>				区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計			人	日	円	円	円	円	千円	アジア地域 (ダッカ基準)	3	2	30	$225,400円 \times 2人 = 450,800$	$75,270円 \times 2人 = 150,540$	$\{(2,600円 \times 30日) + (8,100円 \times 29泊)\} \times 2 = 625,800$	$2,500円 \times 2人 = 5,000$	1,232	アフリカ地域 (ナイロビ基準)	3	1	30	402,800	75,270	$(2,700円 \times 30日) + (8,500円 \times 29泊) = 327,500$	2,500	808	中南米地域 (リオ基準)	3	1	30	497,300	75,270	327,500	2,500	903	計		4						2,943
区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計																																																	
		人	日	円	円	円	円	千円																																																	
アジア地域 (ダッカ基準)	3	2	30	$225,400円 \times 2人 = 450,800$	$75,270円 \times 2人 = 150,540$	$\{(2,600円 \times 30日) + (8,100円 \times 29泊)\} \times 2 = 625,800$	$2,500円 \times 2人 = 5,000$	1,232																																																	
アフリカ地域 (ナイロビ基準)	3	1	30	402,800	75,270	$(2,700円 \times 30日) + (8,500円 \times 29泊) = 327,500$	2,500	808																																																	
中南米地域 (リオ基準)	3	1	30	497,300	75,270	327,500	2,500	903																																																	
計		4						2,943																																																	
			アジア地域/計画, アフリカ地域/計画, 中南米地域/計画 $2,943千円 \times 0.93 \times 0.92 = 2,518千円$																																																						
			2. 旧事業団支出決定済額 0千円																																																						
			差引承継額 (1 - 2) 2,518千円																																																						

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎
(目) 現地調査費	4千円	4千円 342	1. 旧事業団認可予算額 400千円×0.92×0.93 = 342千円 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額(1-2) 342千円
(項) 事務諸費		440	
(目) 諸謝金		77	1. 旧事業団認可予算額 会議出席謝金 3,000円×10人×3回×0.93×0.92 = 77千円 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額(1-2) 77千円
(目) 委員旅費		73	1. 旧事業団認可予算額 会議上京旅費(大阪基準 3等級, 3泊4日) 28,260円×3人×0.93×0.92 = 73千円 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額(1-2) 73千円
(目) 庁費		290	1. 旧事業団認可予算額 (1) 印刷製本費 報告書作成 300円×300部×3計画×0.93×0.92 = 231千円 (2) 通信運搬費 連絡通信費 5,000円×3計画×0.93×0.92 = 13千円 (3) 会議費 出発前、帰国後打合せ 300円×10人×6回×3計画 ×0.93×0.92 = 46千円 計 290千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎	
(2) 効果測定研究費			2. 旧事業団支出決定済額	0千円
(項) 事務諸費			差引承継額 (1-2)	290千円
(目) 諸謝金		677	1. 旧事業団認可予算額	
			研究委員会謝金 $3000円 \times 5人 \times 10回 \times 0.93 \times 0.92$	= 129千円
		129	2. 旧事業団支出決定済額	0千円
			差引承継額 (1-2)	129千円
(目) 委員旅費		255	1. 旧事業団認可予算額	
			委員上京旅費(大阪基準 3等級, 3泊4日)	
			$29760円 \times 1人 \times 10回 \times 0.93 \times 0.92$	= 255千円
			2. 旧事業団支出決定済額	0千円
			差引承継額 (1-2)	255千円
(目) 庁費		293	1. 旧事業団認可予算額	
			(1) 印刷製本費	
			報告書作成 $800円 \times 200部 \times 1種$	= 160千円
			資料作成 $100円 \times 100部 \times 10種$	= 100千円
			小計 $260円 \times 0.93 \times 0.92$	= 223千円
			(2) 図書購入費	
			研究図書 $2000円 \times 20種 \times 0.93 \times 0.92$	= 34千円
			(3) 通信運搬費	
			連絡通信費 $1000円 \times 10回 \times 0.93 \times 0.92$	= 8千円
			(4) 会議費	
			研究委員会 $500円 \times 7人 \times 10回 \times 0.93 \times 0.92$	= 30千円
			計	295千円

(100)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎	
△情報管理経費		6,032	2. 旧事業団支出決定済額	2千円
(1) 統計費			差引承継額(1-2)	293千円
(項) 事務諸費		1,386	1. 旧事業団認可予算額	
(目) 方 費		1,386	(1) 備品費	
			カードボックス 5,000円×4	= 20千円
			ファイルキャビネット 25,000円×1	= 25千円
			小計 45千円×0.93×0.92	= 39千円
			(2) 印刷製本費	
			実績表(和文) 300円×500部×4回	= 600千円
			〃(英文) 500円×300部×2回	= 300千円
			統計カード 10円×2,000部	= 20千円
			統計帳簿 50円×2,000部×3種	= 300千円
			小計 1,220千円×0.93×0.92	= 1,045千円
			(3) 賃 金	
			実績集計等臨時雇員 1,750円×400人月×0.93×0.92	= 534千円
			(4) 通信運搬費	
			実績表(国内) 55円×150部×4回	= 33千円
			〃(海外) 75円×100部×2回	= 15千円
			小計 48千円×0.93×0.92	= 41千円
			(5) 会 議 費	
			統計作成打合せ 200円×15人×12回×0.93×0.92	= 30千円
			計	1,689千円
			2. 旧事業団支出決定済額	303千円
			差引承継額(1-2)	1,386千円

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎
(2) 資料費	千円	千円	
(項) 事務諸費		2,526	
(目) 謝金		856	1. 旧事業団認可予算額 外国資料翻訳料 $700円 \times 50枚 \times 20種 = 700千円$ 情報資料分析謝金 $300円 \times 100枚 \times 5件 = 300千円$ 計 $1,000千円 \times 0.93 \times 0.92 = 856千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 $0千円$ 差引承継額 (1-2) $856千円$
(目) 庁費		1,670	1. 旧事業団認可予算額 (1) 資料収集費 (資料室用) 外国雑誌等 $1,000円 \times 5種 \times 12回 = 60千円$ 国内雑誌等 $500円 \times 20種 \times 12回 = 120千円$ 外国図書 $2,000円 \times 100部 = 200千円$ 国内図書 $500円 \times 300部 = 150千円$ 国内図書(専門) $2,500円 \times 50部 = 125千円$ 世界経済情報サービス「ARCLポート」年間 $300千円$ 新聞縮刷版 $1,500円 \times 5種 \times 12回 = 90千円$ その他資料 $2,500円 \times 5種 \times 12回 = 150千円$ (マイクロフィルム作成) 専門家報告書 $15円 \times 10枚 \times 1,500件 = 225千円$ 一般資料 $15円 \times 100枚 \times 100件 = 150千円$ 小計 $1,570千円 \times 0.93 \times 0.92 = 1,343千円$ (2) 備品費 マイクロフィルムキャビネット $70,000 \times 2 \times 0.93 \times 0.92 = 120千円$ (3) 印刷製本費 刊行物資料目録 $100円 \times 500部 \times 2回 = 100千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			図書目録カード用紙 $10円 \times 3000部 = 30千円$
			翻訳資料作成 $200円 \times 100部 \times 20種 = 400千円$
			国別技術協力実績 $500円 \times 500部 = 250千円$
			分析情報資料作成 $300円 \times 100部 \times 5件 = 150千円$
			小計 $930千円 \times 0.93 \times 0.92 = 796千円$
			(4) 会議費
			関係機関情報収集打合せ $300円 \times 20人 \times 12回 \times 0.93 \times 0.92 = 62千円$
			(5) 消耗品費
			マイクロフィルム複写用
			コピー用紙 $16円 \times \{(10枚 \times 1,500件) + (100枚 \times 100件)\} = 400千円$
			現像液(MA) $2,000円 \times 5缶 = 10千円$
			〃(MN) $6,000円 \times 5缶 = 30千円$
			小計 $440千円 \times 0.93 \times 0.92 = 376千円$
			(6) 賃金
			図書資料整理臨時雇員 $1,750円 \times 2人 \times 95日 = 333千円$
			マイクロフィルム複写雇員 $1,750円 \times 1人 \times 80日 = 140千円$
			小計 $473千円 \times 0.93 \times 0.92 = 405千円$
			計 $3,102千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $1,432千円$
			差引承継額(1-2) $1,670千円$
(3) 技術協力情報研究費			
(項) 事務諸費	1332		
(目) 謝金	62		
			1. 旧事業団認可予算額
			委員謝金 $3000円 \times 3人 \times 2回 \times 4件 \times 0.93 \times 0.92 = 62千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $0千円$
			差引承継額(1-2) $62千円$

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎
(目) 委員旅費	4円	4円 153	<p>1. 旧事業団認可予算額</p> <p>委員上京旅費(大阪基準 3等級 3泊4日)</p> $29,760円 \times 1人 \times 3回 \times 4件 \times \frac{1}{2} \times 0.93 \times 0.92 = 153千円$ <p>2. 旧事業団支出決定済額</p> <p>差引承継額 (1-2)</p> <p>153千円</p>
(目) 庁費		386	<p>1. 旧事業団認可予算額</p> <p>(1) 印刷製本費</p> <p>報告書作成 $200円 \times 150部 \times 4件 = 120千円$</p> <p>資料作成 $100円 \times 30部 \times 3種 \times 4件 = 36千円$</p> <p>小計 $156千円 \times 0.93 \times 0.92 = 133千円$</p> <p>(2) 会議費</p> <p>委員打合せ $300円 \times 12人 \times 3回 \times 4件 \times 0.93 \times 0.92 = 37千円$</p> <p>(3) 賃金</p> <p>臨時雇員 $1,750円 \times 72日 \times 2人 \times 0.93 \times 0.92 = 216千円$</p> <p>計 386千円</p> <p>2. 旧事業団支出決定済額</p> <p>差引承継額 (1-2)</p> <p>386千円</p>
(目) 研究委託費		731	<p>1. 旧事業団認可予算額</p> <p>委託費</p> <p>原稿料 $800円 \times 50枚 \times 3人 \times 4件 = 480千円$</p> <p>研究旅費 $29,760円 \times 1人 \times 4件 = 119千円$</p> <p>会議費 $300円 \times 8人 \times 3回 \times 4件 = 29千円$</p> <p>会場借料 $1,200円 \times 3回 \times 4件 = 15千円$</p> <p>研究資料図書購入費 $20,000円 \times 4件 = 80千円$</p> <p>消耗品費 $2,000円 \times 2月 \times 4件 = 16千円$</p> <p>通信費</p> <p>電話料市内 $7円 \times 30回 \times 4件 = 1千円$</p>

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎		
(4) フィルムライブラリー経費			電話料市外 $300円 \times 3通話 \times 5回 \times 4件 = 18千円$		
			郵便料 $20円 \times 30通 \times 4件 = 3千円$		
			$10円 \times 60通 \times 4件 = 3千円$		
			交通費 $5,000円 \times 2月 \times 4件 = 40千円$		
			印刷製本費 $250円 \times 50部 \times 4件 = 50千円$		
			小計 $854千円 \times 0.93 \times 0.92 = 731千円$		
			2. 旧事業団支出決定済額 $0千円$		
			差引承継額 (1 - 2) $731千円$		
			(項) 事務諸費 788		
			(目) 庁費 788		
			1. 旧事業団認可予算額		
			(1) 消耗品費		
			フィルム(白黒) $180円 \times 200本 = 36千円$		
			〃 (カラー) $740円 \times 200本 = 148千円$		
			アルバム $1,000円 \times 10冊 = 10千円$		
小計 $194千円 \times 0.93 \times 0.92 = 166千円$					
(2) 備品費					
キャビネット $27,000円 \times 2 = 54千円$					
映画フィルム買上 $100,000円 \times 3本 = 300千円$					
スライド買上 $15,000円 \times 12本 = 180千円$					
小計 $534千円 \times 0.93 \times 0.92 = 456千円$					
(3) 雑役務費					
フィルムプリント $150円 \times 200本 = 30千円$					
〃 焼付 $50千円$					
スライド製作複写 $70円 \times 1,000 = 70千円$					
小計 $150千円 \times 0.93 \times 0.92 = 129千円$					

科目区分	前年度予算額 千円	昭和42年度 予算額 千円	積算基礎
7. 電子計算機関係経費			(5) 会議費 打合せ会議 $300円 \times 12人 \times 12回 \times 0.93 \times 0.92 = 37千円$ 計 788千円
(項) 事務諸費		7,112	2. 旧事業団支出決定済額 差引承継額 (ノ-2) 788千円
(目) 諸謝金		5,310	ノ 旧事業団認可予算額 (1) 電子計算システム開発謝金 電子計算機の効率的な利用とシステム関係における複雑な技術の開発を図ることを目的として以下の開発を専門家に委嘱する。 (1) プログラミング等委嘱謝金 (1-1) 研修員受入システムプログラム開発費 (研修員受入業務コード作成及びプログラミング謝金) システム設計開発費 @300,000円×3ヵ月 = 900千円 プログラミング @300円×2,400ステップ = 720千円 小計 1,620千円 (1-2) 経費、予算管理システムプログラム開発費 (支出課目編成コード、備品管理コード等作成及びプログラミング謝金) システム設計開発費 @300,000円×3ヵ月 = 900千円 プログラミング @300円×2,400ステップ = 720千円 小計 1,620千円 (1-3) 特殊プログラム作成開発費 (イ) 相互バックアップ移行ルーチン @300円×820ステップ = 246千円 (ロ) 各種マクロ命令 @300円×1,000ステップ×10本 = 300千円 (ハ) 作業実績管理ルーチン @300円×700ステップ = 210千円 小計 756千円

(106)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎	
			(1-4) パンチ業務 @50円×60,000枚	= 3000千円
			(2) 専門家調査報告書検索システム開発費	
			システム設計 @300,000円×2ヵ月	= 600千円
			インデクシング @120円×2,000件	= 240千円
			プログラミング @300円×1,600シート	= 480千円
			小計	1,320千円
			合計 (1) + (2)	
			計 8,316千円×0.92	= 7,650千円
			2. 旧事業団支出決定済額	2,340千円
			差引承継額 (1-2)	5,310千円
(目) 庁費		1,802	1. 旧事業団認可予算額	
			(1) 消耗品費	
			80欄カード @0.61円×500,000枚	= 305千円
			連続用紙 1pt @1.20円×60,000枚	= 72千円
			” 2pt @3.60円×50,000枚	= 180千円
			磁気テープ @8,000円×50巻	= 400千円
			プログラムシート @280円×250冊	= 70千円
			フロッピー用紙 @350円×300冊	= 105千円
			小計	1,132千円
			計 1,132千円×0.92	= 1,042千円
			(2) 印刷製本費	
			マスタ関係(受入、派遣、経理) @15円×11,000部×2種	= 300千円
			計 300千円×0.92	= 257千円
			(3) 文通費	
			連絡打合せ	
			自動車 800円×20回×12ヵ月	= 192千円
			地下鉄等 80円×40回×12ヵ月	39千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			小計 231千円
			計 231千円 × 0.92 = 213千円
			(4) 図書購入費
			1. 電子計算業務参考図書
			和書 @1,000円 × 20冊 = 20千円
			洋書 @2,500円 × 20冊 = 50千円
			定期刊行物 @5,000円 × 5種 = 25千円
			小計 95千円
			2. 委員等研修用図書資料
			委員等研修用図書 @8,000円 × 8冊 = 64千円
			講演会用資料 @2,000円 × 24冊 × 1/4 = 24千円
			小計 88千円
			計 1 + 2
			計 183千円 × 0.92 = 168千円
			(5) 会議費
			システム分析打合せ @300円 × 6人 × 2回 × 12ヶ月 = 43千円
			電算関係打合せ @900円 × 12人 × 12ヶ月 = 130千円
			計 173千円
			計 173千円 × 0.92 = 159千円
			(6) 賃金
			1. 臨時雇員経費
			臨時雇員(キーパンチャー) @2,000円 × 150日 × 4人 × 1/3 = 400千円
			400千円 × 0.92 = 368千円
			計 2,207千円
			2. 旧事業団支出決定済額 405千円
			差引承継額(1-2) 1,802千円

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎
8. 広報経費	千円	千円 44,792	
(1) 広報出版費			
(項) 事務諸費		43,608	
(目) 諸謝金		1,851	1. 旧事業団認可予算額 海外技術協力誌原稿料 $500円 \times 250枚 \times 12月 = 1,500千円$ 事業団概要翻描料 $500円 \times 100枚 = 50千円$ 技術協力年報翻訳料(英文) $800円 \times 800枚 = 640千円$ 計 $2,190千円 \times 0.93 \times 0.92 = 1,874千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 23千円 差引承継額 (1-2) 1,851千円
(目) 職員旅費		85	1. 旧事業団認可予算額 海外技術協力誌取材等 $23,960円 \times 12回 \times 0.93 \times 0.92 = 246千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 161千円 差引承継額 (1-2) 85千円
(目) 庁費		9,939	1. 旧事業団認可予算額 (1) 印刷製本費 海外技術協力誌 $120円 \times 5,000部 \times 12月 = 7,200千円$ 事業団概要(和文) $150円 \times 4,000部 = 600千円$ " (英文) $500円 \times 2,000部 = 1,000千円$ 技術協力年報(和文) $750円 \times 2,000部 = 1,500千円$ " (英文) $1,500円 \times 1,000部 = 1,500千円$ 小計 $11,800千円 \times 0.93 \times 0.92 = 10,096千円$ (2) 雑務費 展示品作成 グラフ作成 $20,000円 \times 5件 = 100千円$ 写真ハオル白黒 $10,000円 \times 20件 = 200千円$

科目区分	前年度予算額	昭和49年度予算額	積算基礎
	千円	千円	
			写真パネルカラー 30,000円×10件 = 300千円
			模 型 150,000円×2件 = 300千円
			広報写真プリント焼付 100千円
			スライド製本複写 50円×2,000枚 = 100千円
			小 計 1,100千円×0.93×0.92 = 941千円
			(3) 会議費
			技術協力誌編集打合せ 200円×15人×12回 = 36千円
			新聞発表打合せ 500円×20人×12回 = 120千円
			小 計 156千円×0.93×0.92 = 133千円
			(4) 通信運搬費
			展示品パネル 模型運送料(海外向)
			100,000円×2回×0.93×0.92 = 171千円
			計 11,341千円
			又、旧事業団支出決定済額 1,402千円
			差引承継額(1-2) 9,939千円
(目) 広報諸費		31,733	1. 旧事業団認可予算額 29,812千円
			テレビ放送委託費(Bタイム、15分間、通/回 13回×27-1L、年26回、3局)
			番組製作費 (700,000円×6本)+(900,000円×2本)
			+ (1,100,000円×5本) = 11,500千円
			電波料 (300,000円+264,000円×240,000円)
			X26回 = 20,904千円
			計 32,404千円×0.92 = 29,812千円
			(単価内訳) 製作費(1本当り)
			面立製作 700,000円
			アジア地域製作 900,000円
			中近東アフリカ地域製作 1,100,000円
			電波料(1回当り)
			TBSテレビ(東京) 300,000円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎
			毎日放送テレビ(大阪) 264,000円 名古屋テレビ(名古屋) 240,000円
			2. 旧事業団支出決定済額 527千円
			差引承継額(1-2) 29,285千円
			3. 新事業団新規分
			(1) マスメディア広報費
			国際協力事業団設立に伴うPR経費
			1. ジャパンタイムス国際協力事業団設立記事掲載料 500千円
			2. ルックジャパン国際協力事業特集号購入費 300円×4,000部 = 1,200千円
			3. デイリーヨミウリ国際協力事業特集号購入費 1,000円×70部×8月 = 560千円
			4. 関係ジャーナル国際協力事業特集記事掲載料 30,000円×20冊 = 600千円
			計 2,860千円×0.93×0.92 = 2,442千円
			合計(2+3) 31,733千円
(2) 講演と映画の会開催費			
(項) 事務諸費		1,184	
(目) 謝金		39	1. 旧事業団認可予算額 講師謝金 3,000円×3時間×1人×5回×0.93×0.92 = 39千円
			2. 旧事業団支出決定済額 0千円
			差引承継額(1-2) 39千円
(目) 職員旅費		248	1. 旧事業団認可予算額
			講師旅費 29,760円×1人×5回 = 149千円
			同行旅費 28,260円×1人×5回 = 141千円
			計 290千円×0.93×0.92 = 248千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	算 基 礎
(目) 庁 費		897	2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 248千円 1. 旧事業団認可予算額 (1) 借料及び損料 会場 映画機借料等 $100,000円 \times 5ヶ所 \times 0.93 \times 0.92 = 428千円$ (2) 進役 演費 ホスター作成費 $100円 \times 500枚 \times 5種 = 250千円$ " 振替料 $200円 \times 250枚 \times 5回 = 250千円$ 小 計 $500千円 \times 0.93 \times 0.92 = 428千円$ (3) 賃 金 臨時雇員庫上費 $1,750円 \times 9日 \times 3人 = 48千円$ $48千円 \times 0.93 \times 0.92 = 41千円$ 計 897千円 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 897千円
II. 青年海外協力隊業務に必要な 経費		345,641	
(項) 役職員給与		176,284	
(目) 職員給与		80,811	1. 旧事業団認可予算額 (1) 職員俸給 既定 $114,746円 \times 83人 \times 12月 = 114,288千円$ 新規 $114,746円 \times 3人 \times 12月 = 4,131千円$ (2) 扶養手当 既定 $1,552円 \times 83人 \times 12月 = 1,546千円$ 新規 $1,552円 \times 3人 \times 12月 = 56千円$ 小 計 120,021千円 2. 旧事業団支出決定済額 39,210千円 差引承継額 (1-2) 80,811千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(百) 職員諸手当		78,298	
			1. 旧事業団認可予算額
			(1) 職務手当 既定 $3,669円 \times 83人 \times 12月 = 3,655千円$
			新規 $3,669円 \times 3人 \times 12月 = 133千円$
			(2) 通勤手当 既定 $3,626円 \times 83人 \times 12月 = 3,612千円$
			新規 $3,626円 \times 3人 \times 12月 = 131千円$
			(3) 特別都市手当 既定 $(114,288 + 1,546 + 3,655)千円 \times 0.091 = 2,283千円$
			新規 $(4,131 + 56 + 133)千円 \times 0.091 = 83千円$
			(4) 宿日直手当 既定 宿日直 (土曜日を除く)
			$1,000円 \times 314日 \times 4人 = 1,256千円$
			宿日直 (土曜日のみ)
			$1,500円 \times 51日 \times 4人 = 306千円$
			日直 (日曜52、祝日12、年末年始4)
			$1,000円 \times 68日 \times 4人 = 272千円$
			(5) 住居手当 既定 $1,986円 \times 83人 \times 12月 = 1,979千円$
			新規 $1,986円 \times 3人 \times 12月 = 72千円$
			(6) 特別手当 既定 $(114,288 + 1,546)千円 \times \frac{4.8}{12} + (114,288 \times 0.0068) = 47,113千円$
			新規 $(4,131 + 56)千円 \times \frac{4.06}{12} = 1,417千円$
			(7) 在勤基本手当
			1. フィリピン $171,800円 \times 12月 = 2,062千円$
			2. ラオス $216,800 \times 12 = 2,602千円$
			3. マレーシア $180,600 \times 12 = 2,168千円$
			4. カンボディア $198,900 \times 12 = 2,387千円$
			5. インド $171,800 \times 12 = 2,062千円$
			6. オパール $216,800 \times 12 = 2,602千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	概算 基 礎
			7. モロ ッ コ $189,800 \text{円} \times 12 \text{月}$ = 2,278 千円
			8. ケ ニ ア $171,800 \times 12$ = 2,062 千円
			9. タンザニア $207,700 \times 12$ = 2,493 千円
			10. ザンビア $216,800 \times 12$ = 2,602 千円
			11. マラウイ $207,700 \times 12$ = 2,493 千円
			12. エチオピア $216,800 \times 12$ = 2,602 千円
			13. バングラデシュ $216,800 \times 12$ = 2,602 千円
			14. シ リ ア $171,800 \times 12$ = 2,062 千円
			(8) 配偶者手当
			1. フィリピン $171,800 \text{円} \times \frac{40}{100} \times 12 \text{月}$ = 825 千円
			2. ラオ ス $216,800 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 1,041 千円
			3. マレーシア $180,600 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 867 千円
			4. カンボディア $198,900 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 955 千円
			5. イ ン ド $171,800 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 825 千円
			6. キ パ ー ル $216,800 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 1,041 千円
			7. モロ ッ コ $189,800 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 912 千円
			8. ケ ニ ア $171,800 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 825 千円
			9. タンザニア $207,700 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 997 千円
			10. ザンビア $216,800 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 1,041 千円
			11. マラウイ $207,700 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 997 千円
			12. エチオピア $216,800 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 1,041 千円
			13. バングラデシュ $216,800 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 1,041 千円
			14. シ リ ア $171,800 \times \frac{40}{100} \times 12$ = 824 千円
			(9) 柱居手当
			1. フィリピン $73,000 \text{円} \times 12 \text{月}$ = 876 千円
			2. ラオ ス $66,000 \times 12$ = 792 千円
			3. マレーシア $76,500 \times 12$ = 918 千円
			4. カンボディア $62,000 \times 12$ = 744 千円

(14)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算 基 礎	
(目) 超過勤務手当		5,003	5 インド $69,500^{\text{円}} \times 12^{\text{月}}$ = 834千円	
			6 ナパール $62,000 \times 12$ = 744千円	
			7 モロッコ $66,000 \times 12$ = 792千円	
			8 ケニア $91,500 \times 12$ = 1,098千円	
			9 タンザニア $73,000 \times 12$ = 876千円	
			10 ザンビア $88,000 \times 12$ = 1,056千円	
			11 マラウイ $73,000 \times 12$ = 876千円	
			12 エチオピア $80,500 \times 12$ = 966千円	
			13 バングラデシュ $76,500 \times 12$ = 918千円	
			14 シリア $62,000 \times 12$ = 744千円	
			計	120,855千円
			2. 旧事業団支出決定済額	42,557千円
			差引承継額 (1-2)	78,298千円
			1. 旧事業団認可予算額	
既定	$\frac{\{114,288 - (3,655 \times \frac{100}{20}) + (2,283 \times \frac{96,013}{774,288})\}}{52 \times 44 \times (83-10)^{\wedge}} \times 1.25$ $= 732.92$ $732.92 \times 15^{\text{H}} \times 60^{\wedge} \times 12^{\text{月}} = 7916$ $732.92 \times 3,500^{\text{H}} = 2,566$			
計	10,482千円			
新規	$\frac{\{4,131 - (133 \times \frac{100}{20}) + (83 \times \frac{3466}{4131})\}}{52 \times 44 \times 3^{\wedge}} \times 1.25$ $= 643.88$ $643.88 \times 15^{\text{H}} \times (3-1)^{\wedge} \times 12^{\text{月}} = 232$			
計	10,714千円			

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(目) 法定福利費		12,054	2. 旧事業団支出決定済額 5,711千円
			差引承継額 (1-2) 5,003千円
			1. 旧事業団認可予算額
			健康保険料 既定(除 ^レ 特別手当) $139,679千円 \times \frac{47}{1,000} = 6,565千円$
			新規(") $4,838千円 \times \frac{47}{1,000} = 228千円$
			厚生年金 既定(除 ^レ 特別手当) $139,679千円 \times \frac{76}{1,000}$
			$\times \frac{1}{2} = 5,308千円$
			新規(") $4,838千円 \times \frac{76}{1,000}$
			$\times \frac{1}{2} = 184千円$
			失業保険 既定 $186,792千円 \times \frac{13}{1,000} \times \frac{1}{2} = 1,215千円$
			新規 $6,255千円 \times \frac{13}{1,000} \times \frac{1}{2} = 41千円$
			労災保険 既定 $186,792千円 \times \frac{2.5}{1,000} = 467千円$
			新規 $6,261千円 \times \frac{2.5}{1,000} = 16千円$
			長期共済組合
			災害補償費
			業務上災害補償費 $5,000円 \times (13人 + 1人) \times 12月 = 840千円$
			共済制度負担金 既定 $198,900円 \times \frac{140}{100} \times \frac{7}{1,000}$
			$\times 156人月 = 305千円$
			新規 $198,900円 \times \frac{140}{100} \times \frac{7}{1,000}$
			$\times 24人月 = 47千円$
死亡に伴う経費 $200千円 \times 0.92 = 184千円$			
計 16,201千円			
2. 旧事業団支出決定済額 4,147千円			
差引承継額 (1-2) 12,054千円			

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(目) 児童手当		118	1. 旧事業団認可予算額 既定 $137,679千円 \times \frac{1.2}{1,000} = 168千円$ 新規 $4,838千円 \times \frac{1.2}{1,000} = 6千円$ 計 174千円 2. 旧事業団支出決定済額 58千円 差引承継額 (1-2) 118千円
(項) 退職手当		4,007	
(目) 退職手当		4,007	1. 旧事業団認可予算額 既定 $114,288千円 \times \frac{3}{100} = 3,883千円$ 新規 $4,131千円 \times \frac{3}{100} = 124千円$ 計 4,007千円 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 4,007千円

科目区分	前年度予算額	昭和49年度 予算額	算 基 礎							
(項) 外国旅費	千円	千円								
(目) 赴帰任旅費		39,760	1. 旧事業団認可予算額							
		18,274								
国名	区分	航空員	支度料	移転料	着後手当	日当宿泊料	旅行雑費	計	備考	
		円	円	円	円	円	円	円		
マレーシア	帰国	88,750 ^円 × 3.5人 = 310,625		251,700 ^円 × $\frac{130}{700}$ = 327,210	(110+15,100) × $\frac{2}{5}$ = 22,667	2,600 ^円 × $\frac{2}{5}$ = 6,934	2,500 ^円 × 3.5人 = 8,750	736,146	乙地 5,228 km	
	交替赴任	150,000 ^円 × $\frac{5}{5}$ 人 = 250,000		327,210	22,667	(2,600+8,100) × $\frac{2}{5}$ = 28,534	8,750	1,210,453		
インド	帰国	121,300 ^円 × 3.5人 = 424,550		274,800 × $\frac{130}{700}$ = 357,240	22,667	28,534	8,750	901,741	乙地 11,283 km	
	交替赴任	424,550	250,000	357,240	22,667	28,534	8,750	1,354,408		
ネパール	帰国	404,550		327,210	22,667	28,534	8,750	871,711	乙地 2,285 km	
	交替赴任	404,550	250,000	327,210	22,667	28,534	8,750	1,324,378		
モロッコ	帰国	233,700 ^円 × 3.5人 = 817,950		278,000 × $\frac{130}{700}$ = 387,400	22,667	(2,600 × 2) + 8,100 × $\frac{2}{5}$ = 35,467	8,750	1,332,234	乙地 19,188 km	
	交替赴任	817,950	250,000	387,400	22,667	(2,600+8,100) × $\frac{2}{5}$ = 52,400	8,750	1,807,834		
ケニア	帰国	201,900 ^円 × 3.5人 = 706,650		357,240	22,667	58,400	8,750	1,213,707	甲地 13,035 km	
	交替赴任	706,650	250,000	357,240	22,667	58,400	8,750	1,677,707		
タンザニア	帰国	242,750 ^円 × 3.5人 = 745,325		357,240	22,667	58,400	8,750	1,252,382	甲地 12,877 km	
	交替赴任	745,325	250,000	357,240	22,667	58,400	8,750	1,718,382		
エチオピア	帰国	178,500 ^円 × 3.5人 = 622,225		357,240	22,667	58,400	8,750	1,189,342	甲地 13,145 km	
	交替赴任	622,225	250,000	357,240	22,667	58,400	8,750	1,655,342		
シリア	新規赴任	178,500 ^円 × 3.5人 = 622,225		387,400	22,667	(2,600 × 2) + (8,100 × 2) × $\frac{2}{5}$ = 57,067	8,750	1,686,801	乙地 15,615 km	
計								19,435		
			2. 旧事業団支出決定済額							1,661 千円
			差引承認額 (1 - 2)							18,274 千円

科目区分	前年度予算額	昭和47年度予算額	積算基礎																								
(目) 外国研修旅費	千円 4	千円 1,465	1. 旧事業団認可予算額 (1). アジア地区海外研修費 $1,522千円 \times 0.92 = 1,465千円$																								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準地</th> <th>等級</th> <th>航空賃</th> <th>支度料</th> <th>日当宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>滞在費</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ネパール</td> <td>4</td> <td>242,600</td> <td>90,000</td> <td>$\{(2400 \times 2) + 7500\} \times 2$ 24,600</td> <td>2,500</td> <td>$40 \times 4 \times 10 \times 1308$ 1,232,000</td> <td>1,522</td> </tr> </tbody> </table>	基準地	等級	航空賃	支度料	日当宿泊料	旅行雑費	滞在費	計			円	円	円	円	円	円	ネパール	4	242,600	90,000	$\{(2400 \times 2) + 7500\} \times 2$ 24,600	2,500	$40 \times 4 \times 10 \times 1308$ 1,232,000	1,522
基準地	等級	航空賃	支度料	日当宿泊料	旅行雑費	滞在費	計																				
		円	円	円	円	円	円																				
ネパール	4	242,600	90,000	$\{(2400 \times 2) + 7500\} \times 2$ 24,600	2,500	$40 \times 4 \times 10 \times 1308$ 1,232,000	1,522																				
(目) 在外職員活動費		20,021	2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 1,465千円																								
			1. 旧事業団認可予算額 既 定 $94,168円 \times 137人 \times 2回 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92 = 25,138千円$ 新 規 $94,168円 \times 1 \times 2 \times 12 \times 0.93 \times 0.92 = 1,934千円$ 計 27,072千円																								
(項) 事務諸費		108,590	2. 旧事業団支出決定済額 7,051千円 差引承継額 (1-2) 20,021千円																								
(目) 諸謝金		2,095	1. 旧事業団認可予算額 (1). 職員一般研修所謝金 $2,750円 \times 2人 \times 1人 \times 25日 = 138千円$ 職員語学研修所謝金 $2,750円 \times 1人 \times 25日 \times 4人 = 275千円$ 協力隊運営委員謝金 $2,500円 \times 16人 \times 8回 \times 0.92 = 295千円$ 履歴書タイプ謝金 $70,000円 \times 1人 \times 12月 \times 0.92 = 773千円$ (2). 派遣情報システムプログラム開発費 システム設計 $250,000円 \times 2ヶ月 \times 0.92 = 460千円$ プログラミング $200円 \times 1,280スタッフ \times 0.92 = 235千円$																								

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎																		
(目) 職員旅費		2,102	(3) 応募動向分析システム システム設計 $250,000円 \times 27月 \times 0.92 = 460千円$ プログラミング $200円 \times 960時間 \times 0.92 = 177千円$ マニュアル作成 $1,000円 \times 80日 \times 0.92 = 74千円$ 計 2,887千円 2. 旧事業団支出決定済額 792千円 差引承継額 (1 - 2) 2,095千円 1. 旧事業団認可予算額 派遣打合せ(広島基準3・4等級、普急2泊3日) $25,860円 \times 7回 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92 = 1,860千円$ 調査検収等(大阪基準3・4等級、普急2泊3日) $21,760円 \times 2回 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92 = 447千円$																		
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>基準地</th> <th>等級</th> <th>欵道賃</th> <th>日当</th> <th>宿泊料</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>派遣打合せ</td> <td>広島</td> <td>3・4</td> <td>$(2,880円 + 1,200円 + 2,600円) \times 2 = 13,360$</td> <td>$1,100円 \times 3日 = 3,300$</td> <td>$4,600円 \times 2泊 = 9,200$</td> <td>25,860</td> </tr> <tr> <td>調査検収等</td> <td>大阪</td> <td>3・4</td> <td>$(2,230円 + 1,700円) \times 2 = 8,260$</td> <td>$1,100円 \times 3日 = 3,300$</td> <td>$5,100円 \times 2泊 = 10,200$</td> <td>21,760</td> </tr> </tbody> </table>	事項	基準地	等級	欵道賃	日当	宿泊料	計	派遣打合せ	広島	3・4	$(2,880円 + 1,200円 + 2,600円) \times 2 = 13,360$	$1,100円 \times 3日 = 3,300$	$4,600円 \times 2泊 = 9,200$	25,860	調査検収等	大阪	3・4	$(2,230円 + 1,700円) \times 2 = 8,260$
事項	基準地	等級	欵道賃	日当	宿泊料	計															
派遣打合せ	広島	3・4	$(2,880円 + 1,200円 + 2,600円) \times 2 = 13,360$	$1,100円 \times 3日 = 3,300$	$4,600円 \times 2泊 = 9,200$	25,860															
調査検収等	大阪	3・4	$(2,230円 + 1,700円) \times 2 = 8,260$	$1,100円 \times 3日 = 3,300$	$5,100円 \times 2泊 = 10,200$	21,760															
(目) 庁費		82,566	計 2,307千円 2. 旧事業団支出決定済額 205千円 差引承継額 (1 - 2) 2,102千円 1. 旧事業団認可予算額 人当庁費 職員86人-海外駐在員14人 = 72人 $29,700円 \times 72人 = 2,139千円$ 厚生費 レクリエーション $2,700円 \times 86人 = 233千円$ 一般健康診断 $500円 \times 86人 \times 2回 = 86千円$																		

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	算 算 基 礎
			備 品 費
			英文タイプ $140,000円 \times 1台 \times 0.93 \times 0.92 = 120千円$
			卓上電子計算機 $115,000円 \times 1 \times 0.93 \times 0.92 = 99千円$
			事務用机 $23,000円 \times 15 \times 0.93 \times 0.92 = 296千円$
			事務用椅子 $18,000円 \times 15 \times 0.93 \times 0.92 = 231千円$
			キャビネット $29,800円 \times 15 \times 0.93 \times 0.92 = 383千円$
			内線電話器 $6,500円 \times 10 \times 0.93 \times 0.92 = 56千円$
			食品冷凍庫 $230,000円 \times 1 \times 0.93 \times 0.92 = 197千円$
			応接セット $100,000円 \times 2 \times 0.93 \times 0.92 = 172千円$
			システムコンサーブ $235,000円 \times 1 \times 0.93 \times 0.92 = 201千円$
			磁気テープキャビネット $52,000円 \times 1台 \times 0.92 = 48千円$
			コンピュータバイダーキャビネット $22,400円 \times 1 \times 0.92 = 21千円$
			磁気テープラック $14,000円 \times 1 \times 0.92 = 15千円$
			カード用キャビネット $38,400円 \times 2 \times 0.92 = 71千円$
			パンチャー用サイドキャビネット $10,400円 \times 1 \times 0.92 = 10千円$
			紙テープ用キャビネット $28,000円 \times 1 \times 0.92 = 26千円$
			テープワインダー $10,720円 \times 1 \times 0.92 = 10千円$
			プリンター用紙キャビネット $44,000円 \times 1 \times 0.92 = 41千円$
			事務所分 既定 $30 \times 13 \times 0.92 = 359千円$
			新規 $500 \times 1 \times 0.92 = 460千円$
			連絡前分 既定 $30 \times 18 \times 0.92 = 497千円$
			消耗品費
			感光紙(B4版) $1,040円 \times 50冊 \times 12月 \times 0.93$ $\times 0.92 = 535千円$
			ロール感光紙 $3,800円 \times 25巻 \times 12月 \times 0.93$ $\times 0.92 = 976千円$
			その他事務用紙 $35,000円 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92 = 360千円$
			連続用紙 1pt $1.2円 \times 60,000枚 \times 0.92 = 67千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎
			連続用紙 2pt 36円×20,000枚×0.92 = 67千円
			磁気テープ 8,000円×10本×0.92 = 73千円
			印刷製本費
			決算計画等資料印刷 210円×50部×20種×12月×0.93 ×0.92 = 2053千円
			実施要領等資料作成 200円×500部×5種×0.93×0.92 = 428千円
			インボイス品目リスト 1,000円×50部×2種×0.93×0.92 = 86千円
			協力隊年次報告書 500円×2,000部×0.93×0.92 = 856千円
			マスター関係用紙印刷 15円×5,000部×0.92 = 69千円
			要請 " 8円×800部×0.92 = 6千円
			送録 " 12円×2,000部×0.92 = 22千円
			送金 " 12円×3,000部×0.92 = 33千円
			統計 " 12円×1,000部×0.92 = 11千円
			経理関係用紙印刷 15円×5,000部×0.92 = 69千円
			コードブックマニュアル等 1,000円×50部×5種×0.92 = 230千円
			通信運搬費
			1. 電話料
			基本料 1,300円×25本×12月×0.92 = 359千円
			度料料 7円×60通話×25本×25日×12月 ×0.93×0.92 = 2,696千円
			市外通話料 300円×3通話×10本×25日×12月 ×0.93×0.92 = 2,310千円
			国際通話料 14,250円×6回×14ヶ所×0.93×0.92 = 1,025千円
			交換台維持費 30,000円×12月×0.93×0.92 = 308千円
			内線電話使用料 60円×50本×12月×0.93×0.92 = 31千円
			2. テレックス経費
			使用基本料 15,000円×12月×0.92 = 166千円
			通信料 1,080円×6回×25日×12月×0.92 = 1,789千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎																														
			<p>3. 郵便料</p> <p>国内 $15円 \times 60通 \times 25日 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92 = 232千円$</p> <p>海外 $120円 \times \{(286人 \times 9月) + (280人 \times 12月) + (370人 \times 4月) + (54人 \times 10通 \times 12月)\} \times 0.93 \times 0.92 = 1,427千円$</p> <p>印刷物発送 $60,000円 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92 = 617千円$</p> <p>4. 電報料</p> <p>国内 $200円 \times 15回 \times 25日 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92 = 771千円$</p> <p>海外 $180円 \times 31通 \times 20通 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92 = 1,146千円$</p> <p>既定 $20千円 \times 13ヶ所 \times 12月 \times 0.92 = 2871千円$</p> <p>新規 $20千円 \times 1ヶ所 \times 12月 \times 0.92 = 221千円$</p> <p>テレックス使用料 $3,240円 \times 10回 \times 12月 \times 14回 \times 0.92 = 5,008千円$</p> <p>光熱水料 $7,264千円 \times 1.052 = 7,642千円$</p> <p>借料及び換料</p> <p>ゼロックス (基本料378,000円+超過分223,000円)</p> <p>$\times 0.93 \times 0.92 = 514千円$</p> <p>事務所分 既定 $670千円 \times 13ヶ所 = 8,710千円$</p> <p> 新規 $670千円 \times 1ヶ所 = 670千円$</p> <p>連絡所分 既定 $670千円 \times 18ヶ所 = 12,060千円$</p> <p>読取りせん孔タイプライター</p> <table border="1" data-bbox="1409 1354 2329 1648"> <thead> <tr> <th>区分(機器名称)</th> <th>目標単価 円</th> <th>数</th> <th>使用月数</th> <th>金額 円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>読取りせん孔タイプライター H-1212-1</td> <td>40,000</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>240,000</td> </tr> <tr> <td>補助読取機 H-F8221-1</td> <td>8,000</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>48,000</td> </tr> <tr> <td>テープ検孔機構 "</td> <td>10,000</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>60,000</td> </tr> <tr> <td>フォーム調整機構 "</td> <td>3,000</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>18,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>366千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分(機器名称)	目標単価 円	数	使用月数	金額 円	読取りせん孔タイプライター H-1212-1	40,000	1	6	240,000	補助読取機 H-F8221-1	8,000	1	6	48,000	テープ検孔機構 "	10,000	1	6	60,000	フォーム調整機構 "	3,000	1	6	18,000	計				366千円
区分(機器名称)	目標単価 円	数	使用月数	金額 円																													
読取りせん孔タイプライター H-1212-1	40,000	1	6	240,000																													
補助読取機 H-F8221-1	8,000	1	6	48,000																													
テープ検孔機構 "	10,000	1	6	60,000																													
フォーム調整機構 "	3,000	1	6	18,000																													
計				366千円																													

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	概算 基 礎
			会議費
			派遣打合せ $300円 \times 20人 \times 40種 \times 4回 \times 0.93 \times 0.92 = 822千円$
			敬送迎会 $550円 \times 200人 \times 8回 \times 0.93 \times 0.92 = 753千円$
			協力隊運営委員会 $300円 \times 20人 \times 8回 \times 0.93 \times 0.92 = 424千円$
			打合せ $300円 \times 5人 \times 12回 \times 0.93 \times 0.92 = 164千円$
			賃金 $1,750円 \times 20人 \times 4人 \times 12月 \times 0.92 = 1,546千円$
			保険料
			イ) 火災保険料 150千円
			ロ) 自動車保険料(任意) $41,000円 \times 2台 = 82千円$
			(自賠) $36,000円 \times 2台 = 72千円$
			雑務費
			車庫加保守料
			管理費及び清掃費 $3,433,414円 \times 12月 = 41,201千円$
			その他 6,777千円
			海外派遣送料
			継続分等 $\{(2,000円 \times 2回) + (300円 \times 4回)\} \times 566件 = 2,944千円$
			新規分 $\{(2,000円 \times 1回) + (300円 \times 1回)\} \times 370件 = 851千円$
			駐在員等 $\{(2,000円 \times 2回) + (300円 \times 4回)\} \times 54件 = 281千円$
			隊員パンチ作成費 $500円 \times 370人 \times 0.93 \times 0.92 = 159千円$
			委託研修費
			仏面語等 $115,000円 \times 5コ-ス = 575千円$
			事務管理関係等 $40,000円 \times 5コ-ス = 200千円$
			蛍光灯取替 $500円 \times 615本 \times \frac{1}{2} \times 0.92 = 142千円$
			パンチ業務委託費 $50円 \times 5,000件 \times 0.92 = 290千円$
			輸入一時経費(荷造運送等) $10,000円 \times 0.92 = 10千円$

(24)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算 基礎
			自動車購入費 $1,000,000円 \times 1台 \times 0.92 = 920千円$
			自動車維持費 $200,000円 \times 2台 \times 0.93 \times 0.92 = 343千円$
			既定 $3000円 \times 33台 \times 12月 \times 0.92 = 1,093千円$
			新規 $3000円 \times 1台 \times 12月 \times 0.92 = 34千円$
			交通費
			回数券 $60円 \times 10人 \times 25日 \times 12月$ $\times 0.93 \times 0.92 = 154千円$
			自動車券 $240円 \times 5枚 \times 25日 \times 12月$ $\times 0.93 \times 0.92 = 310千円$
			自動車備上 $500円 \times 35人 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92 = 180千円$
			図書購入費 $1,000円 \times 20冊 \times 12月 \times 0.93 = 224千円$
			修理費
			機器修理費 $50,000円 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92 = 514千円$
			プラスチック取替費 $70円 \times 800枚 \times 0.93 \times 0.92 = 50千円$
			その他修繕費 $35,000円 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92 = 375千円$
			公租公課 $380,000千円 \times \frac{16}{1000} = 6,080千円$
			現地備人費
			事務所分
			既定 $125千円 \times 13ヶ所 \times 12月 \times 308円$ $\times 0.92 = 5,526千円$
			新規 $125千円 \times 1ヶ所 \times 12月 \times 308円$ $\times 0.92 = 426千円$
			連絡所分
			既定 $50千円 \times 18ヶ所 \times 12月 \times 308円$ $\times 0.92 = 3,061千円$
			計 $138,814千円$
			又、旧事業団支出決定消額 $55,248千円$
			差引承継額 (1-2) $83,566千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	種 算 基 礎
(目) 渡切費		20,827	1. 旧事業団認可予算額 事務折分 既定 $400 \times 12 \times 13 \text{所} \times 12 \text{月} \times 308 \text{円} = 19,220 \text{千円}$ 新規 $400 \times 1 \times 12 \times 308 = 1,479 \text{千円}$ 連絡折分 既定 $150 \times 12 \times 12 \times 308 = 7,980 \text{千円}$ 計 30,679 千円 2. 旧事業団支出決定済額 7,852 千円 差引承継額 (1-2) 20,827 千円
(項) 予備費		17,000	
(目) 予備費		17,000	
Ⅲ. 事業運営に必要な経費		57,915	
1. 研修受入業務経費		8,978	
(1) 研修運営費			
(項) 事務増資		8,121	
(目) 諸謝金		129	1. 旧事業団認可予算額 カリキュラム作成報酬 $1,000 \text{円} \times 5 \text{枚} \times (125 \text{集団} + 25 \text{個別})$ $\times \frac{1}{5} \times 0.98 \times 0.92 = 129 \text{千円}$ 2. 旧事業団支出決定済額 0 千円 差引承継額 (1-2) 129 千円
(目) 職員旅費		3,866	1. 旧事業団認可予算額 (1) 研究先打合せ案内 (大阪基準 3等級 3泊4日) $28,260 \text{円} \times 14 \text{回} \times 12 \text{月} = 4,748 \text{千円}$ (2) 管理旅費 (3等級 1泊2日) 内原センター $9,740 \text{円} \times 1 \text{回} \times 12 \text{月} = 117 \text{千円}$ 三崎センター $8,100 \text{円} \times 1 \text{回} \times 12 \text{月} = 97 \text{千円}$ 名古屋センター $14,820 \text{円} \times 1 \text{回} \times 12 \text{月} = 178 \text{千円}$ 大阪センター $17,260 \text{円} \times 1 \text{回} \times 12 \text{月} = 208 \text{千円}$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(目) 庁 費		4,26	兵庫センター $17,920円 \times 1回 \times 12月 = 216千円$
			小計 817千円
			計 $5,565千円 \times 0.93 \times 0.92 = 4,762千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 896千円
			差引承継額 (1-2) 3,866千円
			1. 旧事業団認可予算額
			(1) 印刷製本費
			年間受入計画作成費 $50円 \times 2,000部 \times 3種 = 300千円$
			研修インフォメーション作成費 $200円 \times 100部 \times 13月 = 2,620千円$
			研修終了証書 $450円 \times 2,200部 = 990千円$
			研修員ニュース $120円 \times 2,200部 \times 2種 = 528千円$
			研修員名簿年度別 $300円 \times 600部 = 180千円$
			“ 国別 $150円 \times 150部 \times 10回 = 225千円$
			研修員調査票 $10円 \times 2,200部 = 22千円$
			研修員カード(集計用パンチカード) $15円 \times 2,200部 = 33千円$
			エバリュエーション報告書 $300円 \times 710部 = 213千円$
			Technical Training in Japan $100円 \times 4,000部 = 400千円$
			小計 $5,511千円 \times 0.93 \times 0.92 = 4,715千円$
			(2) 会議費
			インフォメーション作成打合せ $500円 \times 5人 \times 3回 \times 12月 = 54千円$
			集団受入計画作成等打合せ $120円 \times 8人 \times 100回 \times 2回 = 2,080千円$
			個別 “ $120円 \times 7人 \times 400件 = 336千円$
			研修監理業務打合せ $120円 \times 3人 \times 120件 = 43千円$
			小計 $7,21千円 \times 0.93 \times 0.92 = 6,17千円$
			(3) 交通費
			関係各省連絡 $60円 \times 80回 \times 12月 = 58千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			関係各省連絡 $400円 \times 50回 \times 12月 = 240千円$
			関係事業所連絡 $100円 \times 3,000件 = 300千円$
			研修員案内 $800円 \times 400件 = 320千円$
			小計 $918千円 \times 0.93 \times 0.92 = 786千円$
			(4) 雑役務費
			研修期間更新手数料 $1,000千円 \times 70件 \times 0.93 = 65千円$
			(5) 賃金
			カード整理等集計業務臨時雇員 $1,750千円 \times 35日 \times 2人$ $\times 0.93 \times 0.92 = 105千円$
			合計 $4,288千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $2,162千円$
			差引承継額 (1-2) $4,126千円$
(2) 研修機調査費		257	
(項) 事務諸費			
(目) 謝金		52	1. 旧事業団認可予算額
			実態調査謝金 $200円 \times 300回 \times 0.93 \times 0.92 = 52千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $0千円$
			差引承継額 (1-2) $52千円$
(目) 職員旅費		123	1. 旧事業団認可予算額
			調査打合せ旅費 (大阪基準 3等級 1泊2日) $17,960 \times 2人 \times 4回 \times 0.93 \times 0.92 = 123千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $0千円$
			差引承継額 (1-2) $123千円$

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎
(目) 庁 費	4円	4円	
		682	1. 旧事業団認可予算額
			(1) 通信運搬費
			研修機関実態調査送料 $20円 \times 2,000部 \times 0.93 \times 0.92 = 34千円$
			(2) 印刷製本費
			調査表作成費 $150円 \times 1,950部 = 292千円$
			調査報告書(英文) $650円 \times 680部 = 390千円$
			業種別調査報告書 $500円 \times 90部 = 45千円$
			小 計 $727千円 \times 0.93 \times 0.92 = 622千円$
			(3) 会議費
			研修機関実態調査打合せ $300円 \times 10人 \times 10回 \times 0.93 \times 0.92 = 26千円$
			合 計 $682千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $0千円$
			差引承継額(1-2) $682千円$
又、 帰国研修員アフターケア業務 経費		7732	
(1) 実態調査指導に伴う 経費			
(項) 事務諸費		439	
(印) 諸 謝 金		52	1. 旧事業団認可予算額
			調査対象国研究のための講師謝金 $5,000円 \times 2時間 \times 3人 \times 2ヶ月 \times 0.93 \times 0.92 = 52千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $0千円$
			差引承継額(1-2) $52千円$
(出) 職員旅費		158	1. 旧事業団認可予算額
			調査打合せ及び調査報告(大阪基準 3等級、2泊3日) $23,110円 \times 4人 \times 2回 \times 0.93 \times 0.92 = 158千円$

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎
(目) 庁費	4円	4円	2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 156千円 1. 旧事業団認可予算額 (1) 印刷製本費 調査票作成費 30円×3000部 = 90千円 報告書作成費 400円×170部×2種 = 136千円 小計 20円×2回×100人×2種×0.93 ×0.92 = 193千円 (2) 通信運搬費 通信費(調査票送付等) 20円×2回×100人×2種 ×0.93×0.92 = 20千円 (3) 会議費 実態調査打合せ 200円×10人×3回×2種 ×0.93×0.92 = 10千円 (4) 資料費 参考文献 2,500円×3冊×2種 ×0.93×0.92 = 13千円 合計 236千円 2. 旧事業団支出決定済額 7千円 差引承継額 (1-2) 229千円
(2) 研究研修費対外費			
(項) 事務諸費			
(目) 庁費		5,008	1. 旧事業団認可予算額 (1) 印刷製本費 KENSHUIN 誌作成費 100円×9,000部×4回 ×0.93×0.92 = 3,080千円 (2) 通信運搬費 " 送料 40円×8,500部×4回 ×0.93×0.92 = 1,164千円 (3) 消耗品費 " 封筒作成費 15円×8,500部×4回 = 510千円 宛名カード作成費 4.5円×8,500部 = 383千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			小計 $893千円 \times 0.93 \times 0.92 = 764千円$
			合計 $5008千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $0千円$
			差引承継額 (1-2) $5,008千円$
(3) 同窓会育成費		2285	
(項) 事務諸費		2285	
(目) 庁費		339	1. 旧事業団認可予算額
			(1) 備品費 技術フィルム購入費 $70000円 \times 2本 \times 0.93$
			$\times 0.92 = 120千円$
			(2) 消耗品費 日本語学習テープ $2000円 \times 3種 \times 10本 \times 2回$
			$\times 0.93 \times 0.92 = 103千円$
			(3) 印刷製本費 日本語テキスト $100円 \times 170部 \times 4種 \times 2回$
			$\times 0.93 \times 0.92 = 116千円$
			合計 $339千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $0千円$
			差引承継額 (1-2) $339千円$
(目) 渡切費		1946	1. 旧事業団認可予算額
			(1) 同窓会結成費 (Xキシコ、イクアドル、バングラディッシュ、ケニア)
			$920ドル \times 4ヶ国 \times 300円 = 1,133千円$
			単価内訳
			(1) 準備委員会 $2ドル \times 10人 \times 5回 = 100ドル$
			(2) 越境書規約印刷費 $0.5ドル \times 500部 = 250ドル$
			(3) 越境書規約送付 $0.1ドル \times 500部 = 50ドル$
			(4) 会報作成費 $1.5ドル \times 200部 = 300ドル$
			(5) 会報送料 $0.1ドル \times 200部 = 20ドル$
			(6) 結成大会費 $3ドル \times 200人 \times \frac{1}{3} = 200ドル$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎
			<p style="text-align: right;">計 920ドル</p> <p>(2) 同窓会運営費 (マレーシア、アラブ連合、フィリピン、アルゼンチン、スリランカ、シンガポール)</p> <p style="text-align: right;">$440 \text{ドル} \times 6 \text{ヶ国} \times 308 \text{円} = 815 \text{千円}$</p> <p>単価内訳</p> <p>(1) 委員会費 $2 \text{ドル} \times 5 \text{人} \times 2 \text{回} = 20 \text{ドル}$</p> <p>(2) 会報作成費 $1.5 \text{ドル} \times 100 \text{部} \times 2 \text{回} = 300 \text{ドル}$</p> <p>(3) 会報送料 $0.1 \text{ドル} \times 100 \text{人} \times 2 \text{回} = 20 \text{ドル}$</p> <p>(4) 年次総会 $3 \text{ドル} \times 100 \text{人} \times \frac{1}{3} = 100 \text{ドル}$</p> <p style="text-align: right;">計 440ドル</p> <p style="text-align: right;">合計 1,946千円</p> <p>2. 旧事業団支出決定済額 0千円</p> <p style="text-align: right;">差引承継額 (1-2) 1,946千円</p>
3. 専門家フォローアップ業務経費			
(項) 事務諸費		2,354	
(目) 謝金		155	<p>1. 旧事業団認可予算額</p> <p>エキスパート読解資料 $600 \text{円} \times 10 \text{枚} \times 5 \text{件} \times 6 \text{回} \times 0.93 \times 0.92 = 155 \text{千円}$</p> <p>2. 旧事業団支出決定済額 0千円</p> <p style="text-align: right;">差引承継額 (1-2) 155千円</p>
(目) 旅費旅費		104	<p>1. 旧事業団認可予算額</p> <p>帰国専門家等地域別会議開催旅費 (大阪3年 3等級, 3泊4日)</p> <p style="text-align: right;">$28,260 \text{円} \times 6 \text{人} \times 1 \text{回} \times 0.92 = 156 \text{千円}$</p> <p>2. 旧事業団支出決定済額 52千円</p> <p style="text-align: right;">差引承継額 (1-2) 104千円</p>

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(目) 庁 費		2,095	1. 旧事業団認可予算額 (1) 交通費 一般事務連絡 $60円 \times 5回 \times 12月 = 4千円$ $500円 \times 5回 \times 12月 = 30千円$ 小計 $34千円 \times 0.93 \times 0.92 = 29千円$ (2) 会議費 府国専門家等総会 $500円 \times 1,500人 \times \frac{1}{3} = 250千円$ 府国専門家地域別会議 $300円 \times 50人 \times 3回 = 45千円$ 小計 $295千円 \times 0.93 \times 0.92 = 253千円$ (3) 印刷製本費 エキスパート誌作成費 $200円 \times 2,000部 \times 6回$ $\times 0.93 \times 0.92 = 2,053千円$ (4) 通信運搬費 エキスパート誌送料 海外向 $200円 \times 750部 \times \frac{14}{2} \times 6回$ $\times 0.93 \times 0.92 = 450千円$ 国内向 $40円 \times 1,000部 \times 6回 = 240千円$ 小計 $690千円 \times 0.93 \times 0.92 = 591千円$ 合計 2,926千円 2. 旧事業団支出決定済額 831千円 差引承継額 (1-2) 2,095千円
4. 専門家派遣業務経費		1,468	
(項) 事務諸費		328	
(目) 謝金		328	1. 旧事業団認可予算額 専門家委員会謝金 $3,000円 \times 3人 \times 220件 \times \frac{1}{10} \text{必要率} = 198千円$ 専門家身上謝金 $5,000円 \times 220件 \times \frac{1}{5} \text{必要率} = 220千円$ 小計 $418千円 \times 0.93 \times 0.92 = 352千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 36千円 差引承継額 (1-2) 328千円

科目区分	前年度予算額	昭和49年度 予算額	積算基礎
(目) 職員旅費	4円	4円	1. 旧事業団認可予算額 派遣業務打合せ(広島基準 4等級 2泊3日) $25,260円 \times 230人 \times \frac{2}{3} \text{地方率} \times \frac{1}{5} \text{必要率} = 774千円$ 機材検収形積立会(大阪基準 4等級 2泊3日) $23,980円 \times 220件 \times \frac{1}{10} \text{必要率} = 507千円$ 小計 $1,281千円 \times 0.93 \times 0.92 = 1,096千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 607千円 差引承継額 (1-2) 489千円
(目) 庁費	651	651	1. 旧事業団認可予算額 (1) 交通費 一般事務連絡 $60円 \times 3回 \times 20日 \times 12月 = 44千円$ $480円 \times 2回 \times 20日 \times 12月 = 231$ 専門家送迎 $(1,150円 + 150円) + (450人 \times \frac{1}{5} \text{必要率}) \times \frac{1}{5} \text{必要率} = 98千円$ 小計 $373千円 \times 0.93 \times 0.92 = 320千円$ (2) 会議費 選考委員会及び派遣打合せ $250円 \times 5人 \times 220件 \times \frac{1}{5} \text{必要率} = 55千円$ 各省連絡 $250円 \times 5人 \times 13回 \times 12月 \times \frac{1}{5} = 39千円$ 帰国報告会 $250円 \times 10人 \times 220件 \times \frac{1}{5} \text{必要率} = 275千円$ 携行機材品目打合せ $250円 \times 5人 \times 220件 \times \frac{1}{5} \text{必要率} = 55千円$ 小計 $424千円 \times 0.93 \times 0.92 = 362千円$ (3) 印刷製本費 定期報告書作成 $200円 \times 5部 \times 9種 \times 9月 = 810千円$ 派遣計画書作成 $200円 \times 100部 \times 9月 = 180千円$ インボイスバックリングリスト作成 $400円 \times 100冊 \times 2種 = 80千円$ 専門家業務報告書、事務連絡、行動日程表作成 $200円 \times 3冊 \times 3種 \times 250人 \times \frac{1}{5} = 225千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(5) 国建核行協力経費		973	(4) 賃金 資料作成費 小計 $755千円 \times 0.93 \times 0.92 = 646千円$ $1,750千円 \times 137 \times \frac{1}{3} = 480千円$ 小計 $480千円 \times 0.93 \times 0.92 = 411千円$ 合計 1,739千円 2. 旧事業団支出決定済額 1,088千円 差引承継額 (1-2) 651千円
(1) 国建専門協議費			
(原) 事務諸費		390	
(目) 職員衣費		228	1. 旧事業団認可予算額 派遣打合せ(大阪基準 4等級 / 泊2日) $19,090千円 \times 21回 \times \frac{2}{3} \text{地方率} \times 0.93 \times 0.92 = 228千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 228千円
(目) 庁費		162	1. 旧事業団認可予算額 (1) 印刷製本費 派遣計画表 $200千円 \times 200部 = 40千円$ 関係資料 $150千円 \times 50部 \times 10種 = 75千円$ 小計 $115千円 \times 0.93 \times 0.92 = 98千円$ (2) 交通費 一般事務連絡 $60千円 \times 3回 \times 10月 = 2千円$ $500千円 \times 1回 \times 10月 = 5千円$ 小計 $7千円 \times 0.93 \times 0.92 = 6千円$ (3) 会議費 専門協議会議 $300千円 \times 5人 \times 50件 \times \frac{1}{10} \text{必要率} = 15千円$ 派遣打合せ $300千円 \times 5人 \times 40回 = 60千円$ 小計 $68千円 \times 0.93 \times 0.92 = 58千円$ 合計 162千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎	
(2) 国連調査費 (項) 事務諸費			2. 旧事業団支出決定済額	0千円
			差引承継額 (1-2)	162千円
(目) 謝金		583	1. 旧事業団認可予算額	
			市場調査謝金	$5,000円 \times 80件 \times 0.93 \times 0.92 = 342千円$
		342	2. 旧事業団支出決定済額	0千円
			差引承継額 (1-2)	342千円
(目) 職員旅費		97	1. 旧事業団認可予算額	
			資料収集及連絡(大阪基準, 3等級, 3泊4日)	
				$28,260円 \times 4回 \times 0.93 \times 0.92 = 97千円$
			2. 旧事業団支出決定済額	0千円
			差引承継額 (1-2)	97千円
(目) 庁費		144	1. 旧事業団認可予算額	
			(1) 備品費	キャビネット $21,000円 \times 1台 \times 0.93 \times 0.92 = 19千円$
			(2) 印刷製本費	調査報告費 $10円 \times 6枚 \times 10部 \times 100種 \times 0.93 \times 0.92 = 52千円$
			(3) 交通費	各省連絡 $60円 \times 50回 \times 0.93 \times 0.92 = 3千円$
			(4) 図書購入費	関係図書 $1,000円 \times 20種 \times 0.93 \times 0.92 = 17千円$
			(5) 会議費	調査打合せ $250円 \times 5人 \times 50回 \times 0.93 \times 0.92 = 53千円$
			小計	144千円
			2. 旧事業団支出決定済額	0千円
			差引承継額 (1-2)	144千円

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎
6. 機材供与事業経費	千円	千円	
(項) 事務諸費		1,060	
(目) 諸謝金		334	1. 旧事業団認可予算額 仕様書作成謝金 $3,000円 \times 3種 \times 20件 = 180千円$ 仕様書開訳料(和文外語料) $700円 \times 5員 \times 3種 \times 20件 = 210千円$ 小計 $390千円 \times 0.93 \times 0.92 = 334千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額(1-2) 334千円
(目) 職員旅費		80	1. 旧事業団認可予算額 仕様書作成打合せ, 検地および灌漑立会(大阪基準 3等級 3泊4日) $28,260円 \times 2種 \times 15件 \times \frac{1}{2} \times 必要率 \times 0.93 \times 0.92 = 363千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 283千円 差引承継額(1-2) 80千円
(目) 庁費		646	1. 旧事業団認可予算額 (1) 交通費 タクシー $400円 \times 20回 \times 12月 = 89千円$ 地下鉄 $60円 \times 40回 \times 12月 = 29千円$ 小計 $118千円 \times 0.93 \times 0.92 = 101千円$ (2) 会議費 実施計画打合せ $250円 \times 10人 \times 2回 = 5千円$ 仕様書作成打合せ $250円 \times 5人 \times 2回 \times 15件 = 38千円$ 調査打合せ $250円 \times 5人 \times 2回 \times 15件 = 38千円$ 小計 $81千円 \times 0.93 \times 0.92 = 70千円$ (3) 資料費 仕様書作成 $200円 \times 20件 \times 10部 = 4千円$ 図面(トレス焼付) $3,000円 \times 2種 \times 15件 \times \frac{1}{3} \times 必要率 = 30千円$ 品目リスト $400円 \times 2種 \times 20件 \times 10部 = 160千円$ イボイスパッキングリスト $1,000円 \times 2種 \times 20部 = 40千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎
			小計 $234千円 \times 0.93 \times 0.92 = 200千円$ (4) 賃金 資料作成人賃 $1,750円 \times 137日 \times 1人 = 240千円$ 小計 $240千円 \times 0.93 \times 0.92 = 206千円$ (5) 図書購入費 $1,000円 \times 50種 \times 0.93 \times 0.92 = 43千円$ (6) 備品費 キヤビネット $25,000円 \times 2台 \times 0.93 \times 0.92 = 43千円$ (7) 消耗品費 ファイル $50円 \times 600枚 \times 0.93 \times 0.92 = 26千円$ 合計 689千円 2. 旧事業団支出決定済額 43千円 差引承継額 (1-2) 646千円
7. 技術協力センター事業経費		2,843	
(1) 設置管理費			
(項) 事務諸費		2,262	
(目) 諸謝金		931	1. 旧事業団認可予算額 仕様書作成謝金 新設分 $3,000円 \times 40種 \times 2件 = 240千円$ 拡充分 $3,000円 \times 30種 \times 2件 = 180千円$ 仕様書翻訳料 新設分 $600円 \times 7頁 \times 40種 \times 2件 = 336千円$ 拡充分 $600円 \times 7頁 \times 30種 \times 2件 = 252千円$ 委員謝金 新設分 $1,500円 \times 4人 \times 5回 \times 2件 = 60千円$ 拡充分 $1,500円 \times 4人 \times 4回 \times 2件 = 48千円$ 合計 $1,116千円 \times 0.93 \times 0.92 = 955千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 24千円 差引承継額 (1-2) 931千円
(目) 職員旅費		216	1. 旧事業団認可予算額 調査報酬等打合せ(大原基準 3等級 3泊4日) 新設分 $28,260円 \times 2回 \times 2件 = 113千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎																																																																																																																									
(目) 庁 費		1,115	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">拡充分</td> <td style="padding-left: 20px;">$28,260円 \times 2回 \times 2件$</td> <td style="text-align: right;">=</td> <td style="text-align: right;">113千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">検収連絡(大阪基準 3等級 3泊4日)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">新設分</td> <td style="padding-left: 20px;">$28,260円 \times 4回 \times 2件$</td> <td style="text-align: right;">=</td> <td style="text-align: right;">226千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">拡充分</td> <td style="padding-left: 20px;">$28,260円 \times 2回 \times 2件$</td> <td style="text-align: right;">=</td> <td style="text-align: right;">113千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">補充分</td> <td style="padding-left: 20px;">$28,260円 \times 1回 \times 3件$</td> <td style="text-align: right;">=</td> <td style="text-align: right;">85千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="padding-left: 20px;">$65,070円 \times 0.93 \times 0.92$</td> <td style="text-align: right;">=</td> <td style="text-align: right;">556千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">2. 旧事業団支出決定済額</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">340千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">差引承継額 (1 - 2)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">216千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">3. 旧事業団認可予算額</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(1) 備品費 キヤビネット $25,000円 \times 3台 \times 0.93 \times 0.92 = 64千円$</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(2) 消耗品費 ファイル $50円 \times 600枚 \times 0.93 \times 0.92 = 26千円$</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(3) 交通費</td> </tr> <tr> <td colspan="4">一般連絡、検収連絡 新設分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="padding-left: 20px;">$60円 \times 30回 \times 2件$</td> <td style="text-align: right;">= 4千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="padding-left: 20px;">$500円 \times 25回 \times 2件$</td> <td style="text-align: right;">= 25千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="padding-left: 40px;">拡充分</td> <td style="padding-left: 20px;">$60円 \times 10回 \times 2件$</td> <td style="text-align: right;">= 2千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="padding-left: 20px;">$500円 \times 8回 \times 2件$</td> <td style="text-align: right;">= 8千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="padding-left: 40px;">小計</td> <td style="padding-left: 20px;">$39千円 \times 0.93 \times 0.92 = 33千円$</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(4) 賃料費</td> </tr> <tr> <td colspan="4">仕様書作成 和文 新設分 $150円 \times 20部 \times 40種 \times 2件 = 240千円$</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="padding-left: 40px;">拡充分</td> <td style="padding-left: 20px;">$150円 \times 15部 \times 30種 \times 2件 = 135千円$</td> </tr> <tr> <td colspan="4">英文 新設分 $150円 \times 15部 \times 40種 \times 2件 = 180千円$</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="padding-left: 40px;">拡充分</td> <td style="padding-left: 20px;">$150円 \times 10部 \times 30種 \times 2件 = 90千円$</td> </tr> <tr> <td colspan="4">図面作成(トレース増付)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="padding-left: 40px;">新設分</td> <td style="padding-left: 20px;">$3,500円 \times 10種 \times 2件 = 70千円$</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="padding-left: 40px;">拡充分</td> <td style="padding-left: 20px;">$3,500円 \times 5種 \times 2件 = 35千円$</td> </tr> <tr> <td colspan="4">品目リスト 新設分 $400円 \times 20部 \times 2種 \times 2件 = 32千円$</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="padding-left: 40px;">拡充分</td> <td style="padding-left: 20px;">$300円 \times 20部 \times 2種 \times 2件 = 24千円$</td> </tr> </table>	拡充分	$28,260円 \times 2回 \times 2件$	=	113千円	検収連絡(大阪基準 3等級 3泊4日)				新設分	$28,260円 \times 4回 \times 2件$	=	226千円	拡充分	$28,260円 \times 2回 \times 2件$	=	113千円	補充分	$28,260円 \times 1回 \times 3件$	=	85千円	合計	$65,070円 \times 0.93 \times 0.92$	=	556千円	2. 旧事業団支出決定済額							340千円	差引承継額 (1 - 2)							216千円	3. 旧事業団認可予算額				(1) 備品費 キヤビネット $25,000円 \times 3台 \times 0.93 \times 0.92 = 64千円$				(2) 消耗品費 ファイル $50円 \times 600枚 \times 0.93 \times 0.92 = 26千円$				(3) 交通費				一般連絡、検収連絡 新設分						$60円 \times 30回 \times 2件$	= 4千円			$500円 \times 25回 \times 2件$	= 25千円			拡充分	$60円 \times 10回 \times 2件$	= 2千円			$500円 \times 8回 \times 2件$	= 8千円			小計	$39千円 \times 0.93 \times 0.92 = 33千円$	(4) 賃料費				仕様書作成 和文 新設分 $150円 \times 20部 \times 40種 \times 2件 = 240千円$						拡充分	$150円 \times 15部 \times 30種 \times 2件 = 135千円$	英文 新設分 $150円 \times 15部 \times 40種 \times 2件 = 180千円$						拡充分	$150円 \times 10部 \times 30種 \times 2件 = 90千円$	図面作成(トレース増付)						新設分	$3,500円 \times 10種 \times 2件 = 70千円$			拡充分	$3,500円 \times 5種 \times 2件 = 35千円$	品目リスト 新設分 $400円 \times 20部 \times 2種 \times 2件 = 32千円$						拡充分	$300円 \times 20部 \times 2種 \times 2件 = 24千円$
			拡充分	$28,260円 \times 2回 \times 2件$	=	113千円																																																																																																																						
			検収連絡(大阪基準 3等級 3泊4日)																																																																																																																									
			新設分	$28,260円 \times 4回 \times 2件$	=	226千円																																																																																																																						
			拡充分	$28,260円 \times 2回 \times 2件$	=	113千円																																																																																																																						
			補充分	$28,260円 \times 1回 \times 3件$	=	85千円																																																																																																																						
			合計	$65,070円 \times 0.93 \times 0.92$	=	556千円																																																																																																																						
			2. 旧事業団支出決定済額																																																																																																																									
						340千円																																																																																																																						
			差引承継額 (1 - 2)																																																																																																																									
						216千円																																																																																																																						
			3. 旧事業団認可予算額																																																																																																																									
			(1) 備品費 キヤビネット $25,000円 \times 3台 \times 0.93 \times 0.92 = 64千円$																																																																																																																									
			(2) 消耗品費 ファイル $50円 \times 600枚 \times 0.93 \times 0.92 = 26千円$																																																																																																																									
			(3) 交通費																																																																																																																									
			一般連絡、検収連絡 新設分																																																																																																																									
					$60円 \times 30回 \times 2件$	= 4千円																																																																																																																						
					$500円 \times 25回 \times 2件$	= 25千円																																																																																																																						
					拡充分	$60円 \times 10回 \times 2件$	= 2千円																																																																																																																					
					$500円 \times 8回 \times 2件$	= 8千円																																																																																																																						
		小計	$39千円 \times 0.93 \times 0.92 = 33千円$																																																																																																																									
(4) 賃料費																																																																																																																												
仕様書作成 和文 新設分 $150円 \times 20部 \times 40種 \times 2件 = 240千円$																																																																																																																												
		拡充分	$150円 \times 15部 \times 30種 \times 2件 = 135千円$																																																																																																																									
英文 新設分 $150円 \times 15部 \times 40種 \times 2件 = 180千円$																																																																																																																												
		拡充分	$150円 \times 10部 \times 30種 \times 2件 = 90千円$																																																																																																																									
図面作成(トレース増付)																																																																																																																												
		新設分	$3,500円 \times 10種 \times 2件 = 70千円$																																																																																																																									
		拡充分	$3,500円 \times 5種 \times 2件 = 35千円$																																																																																																																									
品目リスト 新設分 $400円 \times 20部 \times 2種 \times 2件 = 32千円$																																																																																																																												
		拡充分	$300円 \times 20部 \times 2種 \times 2件 = 24千円$																																																																																																																									

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度予算額 千円	積算基礎
			通関 船務関係書類(インボイス、パッキングリスト等)
			新設分 800円×20部×3種×2件 = 96千円
			拡充分 600円×20部×3種×2件 = 72千円
			補充分 400円×20部×3種×8件× $\frac{1}{2}$ = 96千円
			調査資料 新設分 400円×10部×3種×2件 = 24千円
			拡充分 300円×5部×3種×2件 = 9千円
			補充分 150円×5部×2種×8件× $\frac{1}{2}$ = 6千円
			小計 1,109千円×0.93×0.92 = 949千円
			(5) 賃金 資料作成費
			新設分 1750円×90日×1人 = 158千円
			小計 158千円×0.93×0.92 = 136千円
			(6) 会議費 仕様書作成打合せ
			新設分 300円×25人×2回×2件 = 30千円
			拡充分 300円×15人×2回×2件 = 18千円
			調査打合せ
			新設分 300円×25人×3回×2件 = 45千円
			拡充分 300円×15人×2回×2件 = 18千円
			検収打合せ
			新設分 300円×15人×2回×2件 = 18千円
			拡充分 300円×10人×1回×2件 = 6千円
			招待関係打合せ
			新設分 300円×10人×2回×2件 = 12千円
			小計 147千円×0.93×0.92 = 126千円
			(7) 図書購入費 1,000円×70種×0.93×0.92 = 60千円
			合計 1,374千円
			2. 旧事業団支出決定済額 279千円
			差引承継額(1-2) 1,115千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(2) 委員派遣管理費			
(項) 事務諸費		493	
(目) 謝金		83	1. 旧事業団認可予算額 委員選考委員謝金 $3,000円 \times 5人 \times 1回 \times 2件 = 30千円$ 委員身上調査謝金 $5,000円 \times 20人 \times \frac{2}{3} = 67千円$ 小計 $97千円 \times 0.93 \times 0.92 = 83千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 差引承継額 (1-2) $0千円$ 83千円
(目) 職員旅費		272	1. 旧事業団認可予算額 派遣連絡旅費(大阪基準 3等級, 3泊4日) $28,260円 \times 5回 \times 2件 = 283千円$ 委員採用打合せ旅費 $28,260円 \times 3回 \times 1件 = 85千円$ 小計 $368千円 \times 0.93 \times 0.92 = 315千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 43千円 差引承継額 (1-2) $272千円$
(目) 庁費		138	1. 旧事業団認可予算額 (1) 交通費 一般連絡 $60円 \times 30回 \times 2件 = 4千円$ $400円 \times 15回 \times 2件 = 12千円$ 小計 $16千円 \times 0.93 \times 0.92 = 13千円$ (2) 会議費 委員選考委員会 $300円 \times 15人 \times 2回 \times 2件 = 18千円$ 帰国報告会 $300円 \times 40人 \times 2件 = 24千円$ 渡航前打合せ $300円 \times 15人 \times 2回 \times 2件 = 18千円$ 小計 $60千円 \times 0.93 \times 0.92 = 52千円$ (3) 資料費 委員選考委員会資料 $400円 \times 30部 \times 4種 = 48千円$ 渡航前打合せ関係資料 $400円 \times 30部 \times 4種 = 48千円$

科目区分	前年度予算 千円	昭和49年度 予算額 千円	概 算 基 礎
(3) センター設置後経費 (項) 事務諸費 (目) 庁 費		88	報告書用紙 $200円 \times 100部 \times 1種 = 40千円$
			定期報告書用紙 $200円 \times 40部 \times 2件 = 16千円$
			小 計 $152千円 \times 0.93 \times 0.92 = 130千円$
			(4) 賃 金 資料作成係人 $1,750円 \times 20人 \times 1人 \times 0.93 \times 0.92 = 30千円$
			計 226千円
			2. 旧事業団支出決定済額 87千円
			差引承継額 (1-2) 139千円
			1. 旧事業団認可予算額
			(1) 交 通 費 経 統 分 $60円 \times 5回 \times 9件 = 3千円$
			$400円 \times 3回 \times 9件 = 11千円$
			引 経 分 $60円 \times 10回 \times 1件 = 1千円$
			$400円 \times 7回 \times 1件 = 3千円$
			小 計 $18千円 \times 0.93 \times 0.92 = 16千円$
			(2) 会 議 費 経 統 分 $300円 \times 20人 \times 2回 \times 9件 = 108千円$
			引 経 分 $300円 \times 20人 \times 4回 \times 1件 = 24千円$
小 計 $132千円 \times 0.93 \times 0.92 = 113千円$			
合 計 129千円			
2. 旧事業団支出決定済額 41千円			
差引承継額 (1-2) 88千円			

科目区分	前年度予算額 千円	昭和45年度 予算額 千円	積算 基 礎
8 閉鎖型事業経費		4209	
(1) 調査団経費			
(甲) 事務諸費		3509	
(目) 諸謝金		1279	1. 旧事業団認可予算額 資料翻訳料 英文和訳 700円×60頁×17件 = 714千円 " 特殊語英訳 700円×50頁×17件 = 645千円 調査オリエンテーション講師謝金 2,000円×2時間×3人×17件 = 204千円 合計 1,513千円×0.93×0.92 = 1,275千円 2. 旧事業団支出決定済額 16千円 差引承継額(1-2) 1,279千円
(目) 職員旅費		216	1. 旧事業団認可予算額 調査団派遣打合せ 17,960円×2回×15件× $\frac{1}{3}$ = 180千円 調査団機材検収船積立合い 17,960円×1回×15件× $\frac{1}{3}$ = 90千円 小計 270千円×0.93×0.92 = 231千円 2. 旧事業団支出決定済額 15千円 差引承継額(1-2) 216千円
(目) 庁費		2014	1. 旧事業団認可予算額 (1) 備品費 キャビネット 21,000円×1×0.93×0.92 = 18千円 (2) 交通費 派遣前連絡 60円×30回×14件 = 26千円 400円×20回×14件 = 112千円 帰国後連絡 60円×20回×14件 = 17千円 400円×15回×14件 = 84千円 小計 239千円×0.93×0.92 = 205千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	概 算 基 礎
			(3) 資料費 欧文 5,000円×1種×14件 = 70千円
			和文 2,000円×2種×14件 = 56千円
			地図 600円×10種×14件 = 84千円
			トレス(B4) 2,000円×30枚 = 60千円
			実行計画書作成費 150円×10種×10部×14件 = 210千円
			各種統計表作成費 300円×2種×10部×14件 = 84千円
			地図図面複写費 3,000円×10種×15件 = 450千円
			資料作成費 200円×50部×7種×15件 = 1,050千円
			調査団員手引作成 210円×200部 = 42千円
			小計 2,106千円×0.93×0.92 = 1,802千円
			(4) 賃 金 資料作成係人 1,750円×90日×1人 = 158千円
			小計 158千円×0.93×0.92 = 135千円
			(5) 会 議 費 調査団員懇話会 300円×15人×1回×14件 = 63千円
			調査団長懇話会 300円×15人×5回×14件 = 315千円
			調査団報告書作成打合せ 300円×10人×2回×14件 = 84千円
			小計 462千円×0.93×0.92 = 395千円
			合 計 2,555千円
			2. 旧事業団支出決定済額 541千円
			差引承継額(1-2) 2,014千円
(2) 開発調査フォロー経費			
(項) 事務諸費		700	
(目) 諸謝金		51	
			1. 旧事業団認可予算額
			開発調査実施概要図(和文英訳) 1,500円×40枚×0.93×0.92 = 51千円
			2. 旧事業団支出決定済額 0千円
			差引承継額(1-2) 51千円

(124)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和42年度 予算額 千円	種 別	算 基	礎
(目) 職員旅費		246	1. 旧事業団認可予算額		
			調査団長打合会出席旅費	$17,960円 \times 200人 \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{70}$	= 120千円
			地方団員打合会出席職員旅費	$17,960円 \times 3人 \times 2回$	= 108千円
			相手国関係者案内旅費	$17,960円 \times 1人 \times 10件 \times \frac{1}{3}$	= 60千円
			合 計	$288千円 \times 0.93 \times 0.92$	= 246千円
			2. 旧事業団支出決定済額		0千円
			差引承継額 (1-2)		246千円
(目) 庁 費		403	1. 旧事業団認可予算額		
			(1) 備 品 費		
			キャビネット	$2,000円 \times 5$	= 105千円
			地図整理棚	$15,000円 \times 5$	= 75千円
			備品補修費	$5,000円 \times 30点$	= 150千円
			小 計	$330千円 \times 0.93 \times 0.92$	= 282千円
			(2) 交 通 費	プロジェクト調整連絡	
				$400円 \times 2回 \times 2人 \times 12月 \times 0.93 \times 0.92$	= 17千円
			(3) 会 議 費	調査団長打合会	$300円 \times 150人 \times \frac{1}{3} \times 1回$ = 15千円
			地方団員打合会	$300円 \times 5人 \times 12回$ = 18千円	
			経済協力基金等打合せ	$300円 \times 5人 \times 12回$ = 18千円	
			相手国関係者打合会	$300円 \times 5人 \times 10回$ = 15千円	
			小 計	$60千円 \times 0.93 \times 0.92$ = 52千円	
			(4) 資 料 費	開発調査実績提要(和文、英文)	
				$300円 \times 100部 \times 2種 \times 0.93 \times 0.92$ = 52千円	
			(5) 通信運搬費	調査報告書郵送料	
				$1,000円 \times 20kg \times 11件 \times \frac{1}{5} \times 0.93 \times 0.92$ = 38千円	
			合 計		441千円
			2. 旧事業団支出決定済額		38千円
			差引承継額 (1-2)		403千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算 基礎
9. 医療協力業務経費		4760	
(1) 調査研究経費			
(項) 事務諸費		433	
(目) 職員旅費		110	1. 旧事業団認可予算額 調査船打合せ旅費(広島基準 5等級 2泊3日) $25200円 \times 4人 \times 8件 \times \frac{1}{2} \times 0.93 \times 0.92 = 172千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 62千円
			差引承継額(1-2) 110千円
(目) 庁費		323	1. 旧事業団認可予算額
			(1) 交通費 一般事務連絡 $60円 \times 5回 \times 2月 \times 8件 = 10千円$
			$440円 \times 5回 \times 4月 \times 8件 = 71千円$
			空港送迎 $(1,000円 + 150円) \times 2 \times 8件 \times 2送迎 = 37千円$
			小計 $118千円 \times 0.93 \times 0.92 = 101千円$
			(2) 会議費 派遣打合せ $300円 \times 20人 \times 3回 \times 8件 \times 0.93 \times 0.92 = 123千円$
			(3) 資料費 $300円 \times 30部 \times 3種 \times 8件 \times 0.93 \times 0.92 = 185千円$
			合計 409千円
			2. 旧事業団支出決定済額 86千円
			差引承継額(1-2) 323千円
(2) 医療施設関係経費			
(項) 事務諸費		344	
(目) 諸謝金		104	1. 旧事業団認可予算額 打合せ謝金 $2,500円 \times 2回 \times 2件 = 10千円$

科目区分	前年度予算額	昭和42年度 予算額	積算基礎
	千円	千円	
(目) 職員旅費		79	設計図仕様書作成謝金 $3,000円 \times 15種 \times 2件 = 90千円$ 翻訳料 $700円 \times 15種 \times 2件 = 21千円$ 合計 $121千円 \times 0.93 \times 0.92 = 104千円$ 又、旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 104千円
(目) 庁費		161	1. 旧事業団認可予算額 打合会出席上京旅費(大阪基準 3等級 2泊3日) $23,110円 \times 2回 \times 2件 \times 0.93 \times 0.92 = 79千円$ 又、旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 79千円 1. 旧事業団認可予算額 (1) 交通費 一般連絡 $60円 \times 5回 \times 6月 = 2千円$ $440円 \times 5回 \times 6月 = 14千円$ 小計 $16千円 \times 0.93 \times 0.92 = 14千円$ (2) 会議費 設計図仕様書作成打合せ $300円 \times 10人 \times 2回 \times 2件 \times 0.93 \times 0.92 = 10千円$ (3) 資料費 図面作成(トレース焼付) $3,500円 \times 10種 \times 2件 = 70千円$ 仕様書作成 和文 $100円 \times 30枚 \times 5種 \times 2件 = 30千円$ 英文 $200円 \times 30枚 \times 5種 \times 2件 = 60千円$ 小計 $160千円 \times 0.93 \times 0.92 = 137千円$ 合計 161千円 又、旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 161千円

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	概算 基 礎
(4) 医療専門家派遣経費	千円	千円	
(項) 事務諸費		1,473	
(目) 諸謝金		207	1. 旧事業団認可予算額 専門家選打合会謝金 $3,000円 \times 5人 \times 68件 \times \frac{1}{10} \text{必要率}$ = 62千円 専門家報告書翻訳料 $1,500円 \times 20枚 \times 6種$ = 180千円 合計 $242千円 \times 0.93 \times 0.92$ = 207千円 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額 (1-2) 207千円
(目) 職員旅費		537	1. 旧事業団認可予算額 専門家選打合会上京旅費 (大阪基準 3等級 3泊4日) $28,260円 \times 68件 \times \frac{1}{3} \text{必要率}$ = 641千円 専門家採用打合せ旅費 $28,260円 \times 68件 \times \frac{2}{3} \text{地方率} \times \frac{1}{2} \text{必要率}$ = 256千円 専門家派遣連絡旅費 $28,260円 \times 68件 \times \frac{2}{3} \text{地方率} \times \frac{1}{4} \text{必要率}$ = 321千円 携行機材換収、船積立会旅費 $28,260円 \times 68件 \times \frac{1}{4} \text{必要率}$ = 481千円 合計 $1,699千円 \times 0.93 \times 0.92$ = 1,454千円 2. 旧事業団支出決定済額 917千円 差引承継額 (1-2) 537千円
(目) 庁費		229	1. 旧事業団認可予算額 (1) 交通費 一般事務連絡 $60円 \times 15回 \times 10月$ = 9千円 $500円 \times 20回 \times 10月$ = 100千円 専門家送迎 $(1,200円 + 200円) \times 2 \times (90人 + 68人)$ $\times \frac{1}{3} \text{必要率}$ = 222千円 小計 $331千円 \times 0.93 \times 0.92$ = 283千円 (2) 会議費 人選打合会 $300円 \times 10人 \times 68件 \times \frac{1}{3} \text{必要率}$ = 68千円 派遣打合会 $200円 \times 10人 \times 68件 \times \frac{1}{3}$ = 45千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	算 基 礎
			帰国報告会 $200円 \times 30人 \times 40件 \times \frac{1}{3} \text{必要率} = 180千円$ 発行機打合せ $200円 \times 10人 \times 68件 \times \frac{1}{3} = 45千円$ 小 計 $338千円 \times 0.93 \times 0.92 = 289千円$
			(3) 資料費 定額報告用紙作成費 $200円 \times 50部 \times 2種 \times 12月 = 240千円$ 決算計証書作成費 $200円 \times 50部 \times 12月 = 120千円$ 人選打合せ資料 $200円 \times 20部 \times 25種 = 100千円$ 専門業務報告書、事務連絡用紙作成 $200円 \times 3冊 \times 3種 \times 133人 \times \frac{1}{3} \text{必要率} = 120$ インボイス・バックングリスト $500円 \times 20冊 \times 2種 = 20$ 小 計 $600千円 \times 0.93 \times 0.92 = 513千円$ 合 計 $1,025千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $356千円$ 差引承継額 (1-2) $729千円$
(5) 医療機材供与経費			
(項) 事務諸費		3,118	
(目) 諸謝金		659	1. 旧事業団認可予算額 仕様書作成謝金 $2,000円 \times 5種 \times 28件 = 280千円$ " 謝 訳 料 $700円 \times 5種 \times 5種 \times 28件 = 490千円$ 合 計 $770千円 \times 0.93 \times 0.92 = 659千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $0千円$ 差引承継額 (1-2) $659千円$
(目) 職員旅費		793	1. 旧事業団認可予算額 検出打合せ、検収及び形積立会(大阪基準 3等級、3泊4日) $28,260円 \times 2種 \times 28件 \times \frac{2}{3} \text{必要率} \times 0.93 \times 0.92 = 703千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $110千円$ 差引承継額 (1-2) $793千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎
(目) 庁 費		1,666	1. 旧事業団認可予算額
			(1) 交通費 一般事務連絡 $60円 \times 3回 \times 10月 \times 28件 = 50千円$
			$500円 \times 3回 \times 10月 \times 28件 = 420千円$
			小計 $470千円 \times 0.93 \times 0.92 = 402千円$
			(2) 会議費 仕様打合せ $200円 \times 10人 \times 2回 \times 28件 = 112千円$
			機材調達打合せ $200円 \times 10人 \times 28件 = 56千円$
			紙張検収打合せ $200円 \times 10人 \times 2回 \times 28件 = 112千円$
			小計 $280千円 \times 0.93 \times 0.92 = 239千円$
			(3) 資料費 インボイス・バックリングリスト
			$500円 \times 10部 \times 2種 \times 28件 = 280千円$
			仕様書作成 $200円 \times 10部 \times 28件 = 56千円$
			品目リスト $400円 \times 2種 \times 20部 \times 28件 = 448千円$
			調達資料
			$400円 \times 20部 \times 2種 \times 28件 \times \frac{1}{3} \text{必要率} = 149千円$
			小計 $733千円 \times 0.93 \times 0.92 = 778千円$
			(4) 賃 金 資料作成備入
			$1,750円 \times 154日 \times 1人 \times 0.93 \times 0.92 = 231千円$
			(5) 図書購入費 業務参考図書
			$2,500円 \times 30種 \times 0.93 \times 0.92 = 64千円$
			合 計 1,734千円
			2. 旧事業団支出決定済額 68千円
			差引承継額 (1-2) 1,666千円
(6) 専任フォローアップ 経費			
(庚) 事務諸費		486	
(目) 職員旅費		97	1. 旧事業団認可予算額

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			帰国専門家等地域別会議出席費(大阪基準 3等級 3泊4日) $28,260円 \times 4人 \times 0.93 \times 0.92 = 97千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 差引承継額 (1 - 2) 97千円
(目) 庁費		389	1. 旧事業団認可予算額 (1) 交通費 一般事務連絡 $60円 \times 5回 \times 12月 = 4千円$ $500円 \times 5回 \times 12月 = 30千円$ 小計 $34千円 \times 0.93 \times 0.92 = 29千円$ (2) 会議費 帰国専門家地域別会議 $500円 \times 30人 \times 3回 = 45千円$ $500円 \times 150人 \times \frac{1}{3} = 25千円$ 小計 $70千円 \times 0.93 \times 0.92 = 60千円$ (3) 通信運搬費 海外向 $150円 \times 130部 \times 6回 = 117千円$ 国内向 $30円 \times 300部 \times 6回 = 54千円$ 小計 $171千円 \times 0.93 \times 0.92 = 146千円$ (4) 消耗品費 医学雑誌購入費 $3000円 \times 6種 \times 104冊 \times 0.93 \times 0.92 = 154千円$ 合計 389千円 2. 旧事業団支出決定済額 差引承継額 (1 - 2) 389千円
10. 産業協力業務経費		3821	
(1) 調査研究費			
(イ) 事務経費		618	
(ロ) 職員旅費		53	1. 旧事業団認可予算額 派遣前連絡(大阪基準 3等級 3泊4日) $31,430円 \times 3回 \times 10件 \times \frac{1}{3} \times 0.93 \times 0.92 = 269千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	概算 基礎
(目) 方 費		565	2. 旧事業団支出決定済額 216千円 差引承継額(1-2) = 53千円 1. 旧事業団認可予算額 (1) 交 通 費 一般事務連絡 $60円 \times 45回 \times 12件 = 32千円$ $280円 \times 50回 \times 12件 = 168千円$ 小 計 $200千円 \times 0.93 \times 0.92 = 171千円$ (2) 会 議 費 派遣打合せ、帰国報告会 $200円 \times (20人 \times 2回 + 30人 \times 1回) \times 12件$ $\times 0.93 \times 0.92 = 144千円$ (3) 資 料 費 $300円 \times 50部 \times 2種 \times 12件 \times 0.93 \times 0.92 = 308千円$ 合 計 623千円 2. 旧事業団支出決定済額 58千円 差引承継額(1-2) 565千円
(2) 実施管理費			
(項) 事務諸費		3,203	
(目) 諸 謝 金		869	1. 旧事業団認可予算額 熱帯農業専門技師謝金 $55,000円 \times 5種 \times 3人 = 825千円$ 農業協力委員謝金 $3,000円 \times 10人 \times 4回 = 120千円$ 専門技師考査会謝金 $1,000円 \times 5人 \times 5件 = 25千円$ 仕様書作成謝金 $3,000円 \times 10種 \times 13件 = 390千円$ 翻訳謝金 $1,000円 \times 10種 \times 13件 = 130千円$ 合 計 $1,490千円 \times 0.93 \times 0.92 = 1,275千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 406千円 差引承継額(1-2) 869千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(目) 職員旅費		173	<p>1. 旧事業団認可予算額 派遣打合せ、調査、検収等(2名基準、3等級、2泊3日) $25,260円 \times 4回 \times 12件 \times 0.93 \times 0.92 = 1,038千円$</p> <p>2. 旧事業団支出決定済額 865千円</p> <p>差引承継額(1-2) 173千円</p>
(目) 庁費		2,161	<p>1. 旧事業団認可予算額</p> <p>(1) 交通費 一般事務連絡 $60円 \times 40回 \times 12件 = 29千円$ 検収連絡 $280円 \times 50回 \times 12件 = 168千円$ 小計 $500円 \times 250回 = 125千円$ 小計 $322千円 \times 0.93 \times 0.92 = 275千円$</p> <p>(2) 会議費 仕様書作成打合せ $200円 \times 10人 \times 3回 \times 12件 = 72千円$ 調査、船積、検収打合せ $200円 \times 10人 \times (3 \times 3)回 \times 12件 = 216千円$ 施設関係打合せ $200円 \times 10人 \times 3回 \times 12件 = 72千円$ 機業協力委員会打合せ $200円 \times 10人 \times 3回 \times 12件 = 72千円$ 委員募集関係関係関係 専門次第報告会 $300円 \times 9人 \times 6回 = 17千円$ 専門次第報告会 $200円 \times 20人 \times 8回 = 32千円$ 小計 $481千円 \times 0.93 \times 0.92 = 411千円$</p> <p>(3) 資料費 仕様書作成(和文) $250円 \times 50部 \times 20件 \times \frac{2}{3} = 167千円$ " (英文) $500円 \times 30部 \times 20件 \times \frac{2}{3} = 200千円$ 品目リスト $400円 \times 30部 \times 20件 \times \frac{2}{3} = 160千円$ 図面作成 $3,500円 \times 5種 \times 20件 \times \frac{2}{3} = 234千円$ 通関船積関係 $800円 \times 3種 \times 200部 = 480千円$ 機業委員会資料 $300円 \times 30部 \times 4回 = 36千円$ 委員盛考委員会資料 $300円 \times 50部 \times 5種 = 75千円$ 定額報告書作成 $350円 \times 150部 \times 5種 = 263千円$ 専門次第作成 $500円 \times 100部 = 50千円$</p>

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算 基礎
			小計 $1,665千円 \times 0.93 \times 0.92 = 1,424千円$
			(4) 賃金 資料作成雇人費 $1,750千円 \times 128日 \times 4人 \times 0.93 \times 0.92 = 767千円$
			(5) 図書購入費 業務参考書 $2,000千円 \times 5種 \times 12件 = 120千円$
			農業専門図書 $3,000千円 \times 5種 \times 11件 = 165千円$
			小計 $2,85千円 \times 0.93 \times 0.92 = 244千円$
			(6) 通信運搬費 図書資料送外送料 $340千円 \times 5回 \times 11冊 \times 0.93 \times 0.92 = 15千円$
			(7) 備品費 電子卓上計算機 $135,000千円 \times 0.93 \times 0.92 = 115千円$
			合計 $3,251千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $1,090千円$
			差引承継額 (1-2) $2,161千円$
11. 開発技術協力業務経費			
(項) 事務諸費		2613	
(目) 諸謝金		263	1. 旧事業団認可予算額
			開発技術専攻謝金 $60,000千円 \times 1人 \times 4種 = 240千円$
			専門技師考会謝金 $1,000千円 \times 5人 \times 3件 = 15千円$
			資料作成謝金 $500千円 \times 10頁 \times 10種 = 50千円$
			仕様書作成謝金 $3,000千円 \times 5種 \times 5件 = 75千円$
			仕様書翻訳謝金 $1,000千円 \times 10頁 \times 5件 = 50千円$
			合計 $430千円 \times 0.93 \times 0.92 = 368千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $105千円$
			差引承継額 (1-2) $263千円$
(目) 職員旅費		161	1. 旧事業団認可予算額
			(大原基準 3等級)
			機材調査等打合せ(2泊3日) $23,110千円 \times 7日 = 208千円$

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎
	千円	千円	
			機材整備等打合せ(2泊3日) $23,110円 \times 9回 = 208千円$ 機材検収打合せ(3泊4日) $28,260円 \times 8回 = 226千円$ 計 $642千円 \times 0.93 \times 0.92 = 549千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 $388千円$
			差引承継額(1-2) $161千円$
(目) 庁 費		2,189	1. 旧事業団認可予算額
			(1) 交通費 一般事務連絡 $60円 \times 300回 = 18千円$
			$500円 \times 300回 = 150千円$
			計 $168千円 \times 0.93 \times 0.92 = 144千円$
			(2) 会議費 機材調査等打合せ $300円 \times 10人 \times 8回 = 240千円$
			専門家報告会 $500円 \times 30人 = 15千円$
			仕様書等作成打合せ $300円 \times 10人 \times 25回 = 75千円$
			専門家会議打合せ $300円 \times 20人 \times 5回 = 30千円$
			計 $360千円 \times 0.93 \times 0.92 = 308千円$
			(3) 印刷製本費 調査取組計画書作成 $200円 \times 30部 \times 10種 = 60千円$
			仕様書船積書類等作成 $200円 \times 30部 \times 18種 \times 4件 = 432千円$
			指導用資料作成 $300円 \times 50部 \times 5種 \times 4件 = 300千円$
			小計 $792千円 \times 0.93 \times 0.92 = 678千円$
			(4) 賃金 資料作成職人費 $1,750円 \times 114日 \times 2人 = 399千円$
			小計 $399千円 \times 0.93 \times 0.92 = 341千円$
			(5) 通信運搬費 資料等送料 $200円 \times 60部 \times 3種 \times 7件$
			$\times 0.93 \times 0.92 = 216千円$
			(6) 図書購入費 専門図書 $3,000円 \times 10部 \times 8種 = 240千円$
			執務参考図書 $2,000円 \times 10種 = 20千円$
			計 $260千円 \times 0.93 \times 0.92 = 222千円$
			(7) 備品費 キヤビネツト等 $350,000円 \times 0.93 \times 0.92 = 300千円$
			計 $2,209千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎	
12. 開発協力事業経費			2. 旧事業団支出決定済額	20千円
(項) 事務諸費		386	差引承継額(1-2)	2,189千円
(目) 庁費		386	(新事業団新規分)	
			(1) 資料費 354千円	
			洋書 4,000円×30種 = 120千円	
			辞書 10,000円×15種 = 150千円	
			定期刊行物 25,000円×10種× $\frac{4}{12}$ = 84千円	
			計 354千円	
			(2) 印刷製本費 32千円	
			開発金上国、国別農林業関係諸元統計カード作成	
			20円×400枚 = 8千円	
			海外農林業開発プロジェクト統計カード作成	
			20円×400枚 = 8千円	
			農産物価格動向統計カード作成 20円×400枚 = 8千円	
			開発金上地域農林関係諸元、投資関係統計カード作成	
			20円×400枚 = 8千円	
			計 32千円	
13. 開発振融資事業経費			(新事業団新規分)	
(項) 事務諸費		14,718	融資審査技術顧問謝金 50,000円×10件 = 500千円	
(目) 諸謝金		1,500	資料翻訳料 1,000円×50枚×10件 = 500千円	
			評価謝金 250,000円×2件 = 500千円	
			計 1,500千円	

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎
(目) 職員旅費	千円	千円	
		302	関係機関等打合せ(大阪基準 3等級 3泊4日) $30,160円 \times 1人 \times 10回 = 302千円$
(目) 庁 費		12,916	(1) 通信運搬費 400千円 関係機関等連絡費 $50,000円 \times 8月 = 400千円$
			(2) 印刷製本費 10,050千円 融資関係資料(和文) $250円 \times 13,000部 = 3,250千円$ " (欧文) $1,500円 \times 1,000部 \times 3種 = 4,500千円$ 中間審査報告書 $500円 \times 80部 \times 10件 = 400千円$ 審査報告書 $500円 \times 80部 \times 10件 = 400千円$ 予備申請書用紙 $50円 \times 3,000枚 \times 3種 = 450千円$ 本申請書用紙 $50円 \times 3,000枚 \times 5種 = 750千円$ 申請手続案内書 $100円 \times 3,000部 = 300千円$ 計 10,050千円
			(3) 資料費 1,410千円 日本法令集 $100,000円 \times 3冊 = 300千円$ 専門書 $5,000円 \times 60種 = 300千円$ 法律等一般書 $2,500円 \times 60種 = 150千円$ 外国文献 $10,000円 \times 50種 = 500千円$ 専門雑誌(国内) $500円 \times 20種 \times 8月 = 80千円$ " (外国) $1,000円 \times 10種 \times 8月 = 80千円$ 計 1,410千円
			(4) 会議費 714千円 融資案件打合せ $300円 \times 20人 \times 4回 \times 8月 = 192千円$ 関係各省等連絡打合せ $300円 \times 20人 \times 4回 \times 8月 = 192千円$ 個別案件調整会議 $300円 \times 20人 \times 3回 \times 10件 = 180千円$ 関係機関等打合せ $300円 \times 30人 \times 10件 = 90千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	預 算 基 礎
			融資審査会議 $300円 \times 10人 \times 2回 \times 10件 = 60千円$
			計 714千円
			(5) 会場借料 200千円
			関係機関等打合せ会 $10,000円 \times 2日 \times 10ヶ所 = 200千円$
			(6) 交通費 142千円
			関係機関等連絡 $60円 \times 700回 = 42千円$
			" $500円 \times 200回 = 100千円$
			計 142千円
IV. 国際研修センターに必要な経費		135,779	
(項) 事務諸費	116,007		
(目) 庁 費	116,007		1. 旧事業団認可予算額
			(1) 備 品 費
			1. 東京センター 5,463千円
			乗用車 780千円
			消防器具類 100千円
			慶具類 $10,000円 \times 100 = 1,000千円$
			居室用椅子 $8,000円 \times 191 = 1,528千円$
			洗濯機 $55,000円 \times 4 = 220千円$
			ベット用マットレス(不良分取替) $20,000円 \times 50 = 1,000千円$
			焼却炉(丁-4号) $270,000円 \times 1 = 270千円$
			空圧処理用プレス機 $840,000円 \times 1 = 840千円$
			小 計 $5,938千円 \times 0.92 = 5,463千円$
			2. 大阪センター 2,296千円
			組立式荷物保管箱 $10,000円 \times 20 = 200千円$
			カラーテレビ $160,000円 \times 1 = 160千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			厩写機 $250,000円 \times 1 = 250千円$ マットレス $20,000円 \times 65 \times \frac{1}{2} = 650千円$ 寝具類(敷布団、毛布) $10,000円 \times 65 \times \frac{1}{2} = 325千円$ 応接セット $170,000円 \times 1 = 170千円$ ステレオ $90,000円 \times 1 = 90千円$ 厨房器具 $650千円$ 小計 $2,495千円 \times 0.92 = 2,296千円$
			3. 名古屋センター $2,042千円$ ワイヤレス送信機一式 $260千円$ カラーテレビ $160,000円 \times 1 = 160千円$ ステレオ $90,000円 \times 1 = 90千円$ 芝刈機 $139,000円 \times 1 = 139千円$ 書棚 $30,000円 \times 6 = 180千円$ 組立式荷物保管箱 $10,000円 \times 15 = 150千円$ 寝具類(敷布団、毛布) $10,000円 \times 100 \times \frac{1}{2} = 500千円$ TP(トランスパレンシー)作成機 $90,000円 \times 1 = 90千円$ 厨房器具 $650千円$ 小計 $2,219千円 \times 0.92 = 2,042千円$
			4. 三崎センター $10,790千円$ マイクロバス $1,538千円$ トラック(1トン積) $550千円$ 16mmエルモ映写機 $300,000円 \times 1 = 300千円$ 魚群探知器 $250,000円 \times 1 = 250千円$ 実習用船用エンジン $860,000円 \times 4 = 3,440千円$ 厨房器具 $650千円$ 追加備品一式 $5,000千円$ 小計 $11,728千円 \times 0.92 = 10,790千円$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎
			△ 内原センター 4,029千円
			事務所関係 庭外焼却炉 520,000円×1 = 520千円
			カラーテレビ 160,000円×1 = 160千円
			電子リコピー 330,000円×1 = 330千円
			厨房器具 1,350千円
			稲作普及コース 粒状撒布機 45,000円×1 = 45千円
			ヒューガル揚水ポンプ 30,000円×1 = 30千円
			" エンジン 130,000円×1 = 130千円
			水耕又は肥料装置 320千円
			農機具利用コース 耕耘機用トレーラー 90,000円×1 = 90千円
			耕耘機 150,000円×2 = 300千円
			柳すりテスター 150,000円×1 = 150千円
			農用小型ポンプ 80,000円×1 = 80千円
			やさいコース 濃淡塩基測定器具 23千円
			簡易土壌湿度測定器具 43千円
			心土プラウ 50,000円×1 = 50千円
			ツースハロー 120,000円×1 = 120千円
			リッチャー(うわたて機) 120,000円×1 = 120千円
			土地改良コース 噴霧式トランシット 183,000円×1 = 183千円
			シエルピング(コクヨ) (SE-6356) 10,000円×1 = 10千円
			" (コクヨ) (SED-6357) 17,000円×1 = 17千円
			流速計カウンター 85,000円×1 = 85千円
			透水実験水槽(特注、木製) 221千円
			小計 4,379千円×0.92 = 4,029千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			6. 兵庫センター 追加備品一式 $2,140 \text{千円} \times 0.92 = 1,969 \text{千円}$
			7. 国内研修センター図書整備 $100,000 \text{円} \times 6 \text{センター} \times 0.93 \times 0.92 = 513 \text{千円}$
			8. 研修機関施設整備 $200,000 \text{円} \times 10 \text{機関} \times 0.93 \times 0.92 = 1,711 \text{千円}$
			計 $28,813 \text{千円}$
			(2) 通信運搬費
			研修用通信運搬費
			東京センター $70,000 \text{円} \times 12 \text{月} = 840 \text{千円}$
			大阪センター $170,000 \text{円} \times 12 \text{月} = 2,040 \text{千円}$
			名古屋センター $150,000 \text{円} \times 12 \text{月} = 1,800 \text{千円}$
			三崎センター $50,000 \text{円} \times 12 \text{月} = 600 \text{千円}$
			内原センター $80,000 \text{円} \times 12 \text{月} = 960 \text{千円}$
			兵庫センター $150,000 \text{円} \times 12 \text{月} = 1,800 \text{千円}$
			小計 $8,040 \text{千円} \times 0.93 \times 0.92 = 6,880 \text{千円}$
			(3) 借料及び損料
			内原センター 土地借料 $47,370 \text{円} \times 12 \text{月} = 569 \text{千円}$
			筑波センター 土地借料 $19 \text{円} \times 20,000 \text{m}^2 \times 12 \text{月} = 4,560 \text{千円}$
			小計 $5,129 \text{千円}$
			(4) 自動車維持費
			東京3台、大阪、名古屋各2台、三崎、内原各3台、兵庫2台 $230,000 \text{千円} \times 15 \text{台} \times 0.93 \times 0.92 = 2,952 \text{千円}$
			(5) 公租公課
			固定資産税
			東京センター $2,700 \text{千円}$
			大阪センター $1,000 \text{千円}$
			名古屋センター $1,300 \text{千円}$
			三崎センター $95,154 \text{千円} \times \frac{80}{100} \times \frac{1.6}{100} = 1,218 \text{千円}$

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			内原センター 1,000千円
			兵庫センター(建物) 310,000千円 $\times \frac{80}{100} \times \frac{1.6}{100} = 3,968$ 千円
			第2東京センター(土地) 292,500千円 $\times \frac{80}{100} \times \frac{1.6}{100} = 3,744$ 千円
			計 17,930千円
			不動産取得税
			三崎センター(建物) 174,900千円 $\times \frac{80}{100} \times \frac{3}{100} = 4,678$ 千円
			第2東京センター(土地) 292,500千円 $\times \frac{80}{100} \times \frac{3}{100} = 7,020$ 千円
			三崎センター(土地) (47年度交付金) 1,200千円
			計 12,898千円
			自動車重量税 17,500円 $\times 13$ 台 = 228千円
			(6) 保険料 計 33,056千円
			火災保険料
			東京センター 650千円
			大阪センター 200千円
			名古屋センター 300千円
			三崎センター 300千円
			内原センター 400千円
			兵庫センター 430千円
			小計 2,280千円
			自動車保険料 75,000円 $\times 15$ 台 1,125千円
			漁船保険料(実習船) 200千円
			計 3,605千円
			(7) 研修センター運営補助費
			国内研修センター運営補助費 119,477千円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(項) 施設費		19,772	(8) 農場運営費
			肉原センター農場運営費 $2,826 \text{千円} \times 0.92 = 2,600 \text{千円}$
			合計 $202,512 \text{千円}$
			2. 旧事業団支出決定済額 $86,505 \text{千円}$
			差引承継額 (1-2) $116,007 \text{千円}$
			1. 旧事業団認可予算額
			1. 東京センター $8,269 \text{千円}$
			焼却炉撤去及び塵不置場整備工事 360千円
			重油配管の取替え工事 400千円
			ペンキ塗装工事(旧館教室、廊下等) $2,016 \text{千円}$
			カーテン取替工事(新館、居室他) 751千円
			各種配管の防錆薬剤混入装置 $1,260 \text{千円}$
			冷却塔の取替え工事 $1,200 \text{千円}$
			設備機械保守整備費 $3,000 \text{千円}$
			小計 $8,987 \text{千円} \times 0.92 = 8,269 \text{千円}$
			2. 大阪センター $5,980 \text{千円}$
			冷凍庫新設及び食堂内部改造 $2,080 \text{千円}$
			館内塗装 $@600 \times 4,200 \text{m}^2 = 2,520 \text{千円}$
			冷却塔鉄装覆い及びファン取替 700千円
			設備機械保守整備費 $1,000 \text{千円}$
小計 $6,500 \text{千円} \times 0.92 = 5,980 \text{千円}$			
3. 名古屋センター $1,435 \text{千円}$			
電話交換機防音壁取付工事 150千円			
煤煙監視装置 160千円			
屋根取付工事 $2,500 \text{千円}$			
設備機械保守整備費 $1,000 \text{千円}$			
小計 $1,560 \text{千円} \times 0.92 = 1,435 \text{千円}$			

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
			4. 三崎センター 電話交換機取付工事 3,772千円 放送設備工事 1,440千円 設備機械保守整備費 2,160千円 500千円 小計 4,100千円 × 0.92 = 3,772千円
			5. 内原センター 職員食堂設置工事 2,411千円 煤煙監視装置 600千円 270千円 複機具格納庫補強 750千円 設備機械保守整備費 1,000千円 小計 2,620千円 × 0.92 = 2,411千円
			6. 兵庫センター 語学研修施設 3,121千円 設備機械保守整備費 2,892千円 500千円 小計 3,392千円 × 0.92 = 3,121千円
			合計 24,988千円
			又 旧事業団支出決定済額 5,216千円
			差引承継額 (1 - 2) 19,772千円
Ⅶ. 予備費			
(項) 予備費		62,484	
(目) 予備費		62,484	

科目区分	前年度予算額	昭和49年度予算額	積算基礎
(款) 海外技術協力事業費	4円	4円	1. 旧事業団認可予算額 1,991,270円
(項) 研修員受入費		12,180,466	
(目) 受入諸費		1,699,791	
		1,262,250	

区分	49年度			
	人員	期間	単価	金額
一般受入	2,200人	4.8月	905,123円	1,991,270円

区分	期間	航空賃	支度料	滞在費		書籍費	国内旅費		厚生費		資料別送料 (10kg)	単価合計
				単価 (日額)	日数		金額	鉄道賃	旅行手当	単価 (月額)		
一般受入	4.8月	234,700円	25,000円	3,700円	147日	543,900円	10,000 × 0.92 = 9,200	29,640	39,000	4,000円 (3,500 × 0.92) + 500 = 3,920	17,856	905,123円

(注) 1. 航空賃

グンカ $226,100円 \times \frac{5}{10} = 113,050円$
 カイロ $433,500円 \times \frac{1}{10} = 43,350円$
 リオ $524,200円 \times \frac{1}{10} = 52,420円$
 計 226,650円
 $226,650円 \times 0.8556 = 193,900円$

2. 鉄道賃

東京～博多
 運賃 グリーン 超特急 特急
 $(3,460円 + 2,600円 + 1,900円 + 500円) \times 2 = 16,920円$

東京～青森
 運賃 グリーン 特急
 $(2,560円 + 2,600円 + 1,200円) \times 2 = 12,720円$
 計 29,640円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算額 千円	積算基礎
(目) 研修付帯費		370,760	<p>3. 旅行手当 $2,600円 \times 15日 = 39,000円$</p> <p>2. 旧事業団支出済額 $729,020千円$ 差引承継額(1-2) $1,262,250千円$</p> <p>1. 旧事業団認可予算額 $568,124千円$</p> <p>(1) 諸謝金 $21,075円 \times \frac{55}{45} = 25,758円 \times 48月 \times 2,200人 = 272,004千円$</p> <p>(2) 旅費 $2,690円 \times \frac{55}{45} = 11,843円 \times 48月 \times 2,200人 = 125,062千円$</p> <p>(3) 庁費等 $173,799円 \times 0.92 = 16,007円 \times 48月 \times 2,200人 = 167,034千円$</p> <p>小計 $53,608千円$ $566,100千円$</p> <p>(4) その他 $1,000円 \times 0.92 \times 2,200人 = 2,024千円$</p> <p>計 $568,124千円$</p>
(目) 研修監理業務強化費		13,842	<p>2. 旧事業団支出決定済額 $197,364千円$ 差引承継額(1-2) $370,760千円$</p> <p>1. 旧事業団認可予算額 $20,534千円$ 臨時研修監理員健上謝金 $12,000円 \times 20日 \times 5月 \times 100コース \times \frac{2}{10} \times 0.93 \times 0.92 = 20,534千円$</p> <p>2. 旧事業団支出済額 $6,692千円$ 差引承継額(1-2) $13,842千円$</p>
(目) オリエンテーション日本語教育費		15,465	<p>1. 旧事業団認可予算額 $19,814千円$</p> <p>(1) 諸謝金 $18,147千円$</p> <p>(イ) オリエンテーション謝金</p> <p>集団コース対象講座謝金 $2,750円 \times 2時間 \times 3人 \times 85回 = 1,403千円$</p> <p>個別研修員のグループ参加講座謝金 $2,750円 \times 2時間 \times 3人 \times 15回 = 248千円$</p> <p>テキスト原稿翻訳謝金 $(1,000円 + 800円) \times 20枚 \times 2種 = 72千円 \times 0.92 = 66千円$</p> <p>計 $1,717千円 \times 0.93 = 1,597千円$</p>

科目区分	前年度予算額 4円	昭和49年度 予算額 4円	積算基礎
			<p>(ロ) 日本語講師謝金</p> <p>作業実習の多い長期来田コース対象講座 $1,750円 \times 300時間 \times 15コース = 28754円$</p> <p>実習の多い分野の個別研修員グループ参加定期講座 $1,750円 \times 300時間 \times 3グループ \times 2回 = 3,1504円$</p> <p>一般研修員対象短期講座 $1,570円 \times 128時間 \times \{(18回 \times 1センター) + (5回 \times 3センター)\} = 6,6324円$</p> <p>計 $17,6574円 \times 0.93 = 16,4214円$</p> <p>(ハ) マスターテープ謝金 $150,000円 \times 0.93 \times 0.92 = 1294円$</p> <p>(2) 国内旅費</p> <p>連絡旅費 (大阪基準, 3等級, 2泊3日) $17,892円 \times 5センター \times 3回 \times 0.93 \times 0.92 = 2304円$</p> <p>(3) 庁費 $1,4374円$</p> <p>(イ) 備品費</p> <p>自習用カセットテープレコーダー $20,000円 \times 10台 = 2004円$</p> <p>自習用カセットテープ $400円 \times 100本 = 404円$</p> <p>VTRテープ $10,000円 \times 20本 = 2004円$</p> <p>計 $4404円 \times 0.93 \times 0.92 = 3774円$</p> <p>(ロ) 教材費</p> <p>日本語会誌辞典 $1,000円 \times 200部 = 2004円$</p> <p>オリエンテーションおよび日本語会誌テキスト $100円 \times 2,200部 \times 1種 = 2204円$</p> <p>アトラス・オブ・ジヤパン $300円 \times 400部 = 1204円$</p> <p>Japan of Today $110円 \times 2,200部 = 2424円$</p> <p>研修員手帳 $180円 \times 2,200部 = 3964円$</p> <p>計 $11,784円 \times 0.93 \times 0.92 = 1,0084円$</p>

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎
(目) 巡回指導旅費		7,628	(ハ) 会議費 講師打合せ $300円 \times 10人 \times 20回 \times 0.93 \times 0.72 = 52千円$ 2. 旧事業団支出済額 4,349千円 差引承継額(1-2) 15,465千円 1. 旧事業団認可予算額 7,628千円 巡回指導旅費(テヘラン基準、3等級、期間30日) 航空費 食料 日当 宿泊料 雑費 $370,200円 + 80,180円 + 72,000円 + 212,500円 + 2,500円 = 743千円$ $743千円 \times 3人 \times 4人 = 8,916千円$ $8,916千円 \times 0.93 \times 0.72 = 7,628千円$
(目) 現地調査費		1,622	2. 旧事業団支出決定額 0千円 差引承継額(1-2) 7,628千円 1. 旧事業団認可予算額 1,622千円 (1) 交通費 $62,000円 \times 3カ国 \times 4人 = 744千円$ (2) 補助買謝金 $1,600円 \times 2人 \times 30日 \times 4人 = 384千円$ (3) 会議費 $1,600円 \times 40人 \times 3カ国 \times 4人 = 768千円$ 計 1,896千円 $1,896千円 \times 0.93 \times 0.72 = 1,622千円$
(目) 文献供与費		12,225	2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額(1-2) 1,622千円 1. 旧事業団認可予算額 14,040千円 (1) 図書購入費 ルックジパン $320円 \times 1,500部 \times 12回 = 5,760千円$ ファーミングジパン $380円 \times 2,000部 \times 4回 = 3,040千円$ テクノクラート $500円 \times 1,000部 \times 12回 = 6,000千円$

科目区分	前年度予算額 4円	昭和49年度 予算額 4円	概算基礎																																																													
			ジャパンエコノミックレビュー 120円 × 200部 × 12回 = 288千円 計 15,088千円 × 0.93 × 0.92 = 12,910千円 (2) 通信運搬費 ルックジャパン 20円 × 1,500部 × 12回 = 360千円 ファーミングジャパン 45円 × 2,000部 × 4回 = 360千円 テクノクラート 40円 × 1,000部 × 12回 = 480千円 ジャパンエコノミックレビュー 50円 × 200部 × 12回 = 120千円 計 1,320千円 × 0.93 × 0.92 = 1,130千円																																																													
(目) 所属先給与補てん経費		1,424	2. 旧事業団支出決定済額 1,815千円 差引承継額(1-2) 12,225千円 1. 旧事業団認可予算額 1,424千円 $178,000千円 \times 12ヶ月 \times \frac{2}{3} = 1,424千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額(1-2) 1,424千円																																																													
(目) 才三 国研修実施経費		14,575	1. 旧事業団認可予算額 14,575千円 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>メ</th> <th>キ</th> <th>シ</th> <th>コ</th> <th>タ</th> <th>イ</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>航空費</td> <td>250円</td> <td>×</td> <td>308円</td> <td>×</td> <td>15人</td> <td>= 1,155,000円</td> <td>2,310,000円</td> </tr> <tr> <td>滞在費</td> <td>180円</td> <td>×</td> <td>8月</td> <td>×</td> <td>308円</td> <td>×</td> <td>15人 = 2,652,800円</td> <td>9,977,200円</td> </tr> <tr> <td>支度料</td> <td>80円</td> <td>×</td> <td>308円</td> <td>×</td> <td>15人</td> <td>= 369,600円</td> <td>669,800円</td> </tr> <tr> <td>書籍費</td> <td>50円</td> <td>×</td> <td>308円</td> <td>×</td> <td>15人</td> <td>×</td> <td>0.92 = 212,520円</td> <td>425,040円</td> </tr> <tr> <td>研修雑費</td> <td>25円</td> <td>×</td> <td>8月</td> <td>×</td> <td>308円</td> <td>×</td> <td>15人</td> <td>×</td> <td>0.92 = 850,080円</td> <td>1,190,112円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,240,000円</td> <td>5,374,252円</td> </tr> </tbody> </table> 2. 旧事業団支出決定済額 0千円 差引承継額(1-2) 14,575千円	区分	メ	キ	シ	コ	タ	イ	計	航空費	250円	×	308円	×	15人	= 1,155,000円	2,310,000円	滞在費	180円	×	8月	×	308円	×	15人 = 2,652,800円	9,977,200円	支度料	80円	×	308円	×	15人	= 369,600円	669,800円	書籍費	50円	×	308円	×	15人	×	0.92 = 212,520円	425,040円	研修雑費	25円	×	8月	×	308円	×	15人	×	0.92 = 850,080円	1,190,112円	計						2,240,000円	5,374,252円
区分	メ	キ	シ	コ	タ	イ	計																																																									
航空費	250円	×	308円	×	15人	= 1,155,000円	2,310,000円																																																									
滞在費	180円	×	8月	×	308円	×	15人 = 2,652,800円	9,977,200円																																																								
支度料	80円	×	308円	×	15人	= 369,600円	669,800円																																																									
書籍費	50円	×	308円	×	15人	×	0.92 = 212,520円	425,040円																																																								
研修雑費	25円	×	8月	×	308円	×	15人	×	0.92 = 850,080円	1,190,112円																																																						
計						2,240,000円	5,374,252円																																																									

(170)

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎										
(項) 専門家族遣費	4円	4円	1596.195										
(目) 派遣諸費			883.722	1. 旧事業団認可予算額 1,392,412円 (1) 赴帰任旅費 407,204円 本人 557人(短期148人, 長期409人), 家族 273家族									
区分	等級	期間	航空賃	支度料	移転料	着後手当	国内旅費	旅行雑費	日当・宿泊料	計	人数	合計	
コロンボ計画等 (4等級)			円	円	円	円	円	円	円	円	人	4円	
短期(1年未満)	4	4	267.209	88.550	0	0	2.500	18.144	$(5700 \times 31) + (2500 \times 71 \times 0.8)$ 2,027.620	1,404,023	148	207,776	
長期(1年以上)	4	8	92.451	$150,000 \times \frac{1}{3}$ 50,000	$258,100 \times \frac{1}{2} \times \frac{2}{3}$ 86,033	$7,700 \times 10 \times \frac{1}{3}$ 33,000	$2500 \times \frac{2}{3}$ 1,667	6.048	0	267,199	409	110,103	
家族	4	8	138.675	$50,000 \times \frac{2}{3}$ 33,333	$258,100 \times \frac{65}{100} \times \frac{2}{3}$ 111,843	$33,000 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})$ 33,000	$1,667 \times 2$ 3,334	6.939	0	327,124	273	87,305	
			(注) 1. 航空賃 本人 短期(往復) アジア(ダッカ) $226,100 \text{円} \times \frac{65}{100} = 146,965 \text{円}$ アフリカ(カイロ) $433,550 \text{円} \times \frac{20}{100} = 86,710 \text{円}$ 中南米(リオ) $524,200 \text{円} \times \frac{15}{100} = 78,630 \text{円}$ 計 $312,305 \text{円} \times 0.8556 = 267,209 \text{円}$ 本人 長期(片道) アジア(ダッカ) $119,000 \text{円} \times \frac{65}{100} = 77,350 \text{円}$ アフリカ(カイロ) $216,800 \text{円} \times \frac{20}{100} = 43,360 \text{円}$ 中南米(リオ) $275,800 \text{円} \times \frac{15}{100} = 41,370 \text{円}$ 計 $162,080 \text{円} \times \frac{2}{3} \times 0.8556 = 92,451 \text{円}$ 家族 $92,451 \text{円} \times 1.5 \text{人} = 138,675 \text{円}$ 2. 国内旅費 広島基準										

科目区分	前年度予算額 千円	昭和47年度 予算 千円	算 基 礎
			<p>短期 運賃 271-2 特急 日当 宿泊料 $\{(2,880円 + 2,600円 + 1,200円) + (900円 \times 3) + (4,600円 \times 2 + 4,100円)\}$ $\times 2 (往復) = 45,360円 \times \frac{4}{70} = 26,144円$</p> <p>長期 (本人) 短期往路 $22,680円 \times \frac{4}{70} \times \frac{2}{3} = 6,048円$ (家族) $\{(2,880円 + 2,600円 + 1,200円) \times 1.5\} + \{1,600円 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})\} = 26,020円$ $26,020円 \times \frac{4}{70} \times \frac{2}{3} = 6,939円$</p> <p>(2) 滞在費 873,317円 (本人) 住無 40% $200,100 \times 1.25 \times 8月 \times 164人 = 328,164,000円$ 住有 60% $200,100 \times 8月 \times 245人 = 392,196,000円$ (家族) $1,600,800 \times \frac{35}{100} \times 273家族 = 152,956,440円$</p> <p>(3) 留学手当 40,341円 $\{(1,027,620円 \times 148人) + \{200,100円 \times 8月\} \times 409人\} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 40,340,748円$</p> <p>(4) 僻地手当 16,369円 A $(200,100円 \times 8月) \times \frac{15}{100} \times (409人 \times \frac{10}{100}) = 9,820,908円$ B $(200,100円 \times 8月) \times \frac{5}{100} \times (409人 \times \frac{20}{100}) = 6,547,272円$</p> <p>(5) 子女教育手当 8,736円 $12,000円 \times 8月 \times 273家族 \times \frac{1}{3} = 8,736,000円$</p> <p>(6) 特別技術手当 46,445円 長期 A 級 $(9,200円 \times 244日 \times 1人) + (6,200円 \times 244日 \times 5人) + (3,100円 \times 244日 \times 18人)$ B 級 $+ (1,500円 \times 244日 \times 33人) = 35,502円$ 短期 A 級 $(9,200円 \times 122日 \times 2人) + (6,200円 \times 122日 \times 7人) + (3,100円 \times 122日 \times 9人) = 10,943円$</p>

科目区分	前年度予算額 円	昭和49年度 予算額 円	概算 基礎	概算 基礎																																																																																																
(目) 携行機材費		131,448	2. 旧事業団支出決定済額 差引承継額(1-2)	508,650.44円 883,720.44円																																																																																																
			1. 旧事業団認可予算額 $350,000円 \times 0.92 \times 557人 = 179,354,000円$	179,354.44円																																																																																																
			2. 旧事業団支出決定済額 差引承継額(1-2)	47,906.44円 131,448.44円																																																																																																
(目) 現地業務費		67,303	1. 旧事業団認可予算額	89,172.44円																																																																																																
			(1) 現地業務費	77,280.44円																																																																																																
			(短期) $20,000円 \times 4月 \times 148人 = 11,840,000円$																																																																																																	
			(長期) $20,000円 \times 8月 \times 409人 = 65,440,000円$																																																																																																	
			(2) 域内旅費 $5,895 \times 0.92$	5,424.44円																																																																																																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>期間</th> <th>等級</th> <th>航空費</th> <th>日当宿泊料</th> <th>計</th> <th>人員</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>人</td> <td>円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南亜アジア地域調査旅費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バンコック, スリランカ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>$(2,800円 \times 30日) +$</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>インド, アフガニスタン</td> <td>30</td> <td>2</td> <td>241,835</td> <td>$(8,600円 \times 27泊)$</td> <td>575,235</td> <td>5</td> <td>2,876,175</td> </tr> <tr> <td>パキスタン, ブータン,</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ネパール, イラン</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>東南アジア地域調査旅費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バンコック, シンガポール</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>インドネシア, マレーシア</td> <td>30</td> <td>2</td> <td>270,198</td> <td>333,400</td> <td>603,598</td> <td>5</td> <td>3,017,990</td> </tr> <tr> <td>フィリピン, 韓国</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>5,894,165</td> </tr> </tbody> </table>	区分	期間	等級	航空費	日当宿泊料	計	人員	合計		日		円	円	円	人	円	南亜アジア地域調査旅費								バンコック, スリランカ				$(2,800円 \times 30日) +$				インド, アフガニスタン	30	2	241,835	$(8,600円 \times 27泊)$	575,235	5	2,876,175	パキスタン, ブータン,								ネパール, イラン								東南アジア地域調査旅費								バンコック, シンガポール								インドネシア, マレーシア	30	2	270,198	333,400	603,598	5	3,017,990	フィリピン, 韓国								計						10	5,894,165	
区分	期間	等級	航空費	日当宿泊料	計	人員	合計																																																																																													
	日		円	円	円	人	円																																																																																													
南亜アジア地域調査旅費																																																																																																				
バンコック, スリランカ				$(2,800円 \times 30日) +$																																																																																																
インド, アフガニスタン	30	2	241,835	$(8,600円 \times 27泊)$	575,235	5	2,876,175																																																																																													
パキスタン, ブータン,																																																																																																				
ネパール, イラン																																																																																																				
東南アジア地域調査旅費																																																																																																				
バンコック, シンガポール																																																																																																				
インドネシア, マレーシア	30	2	270,198	333,400	603,598	5	3,017,990																																																																																													
フィリピン, 韓国																																																																																																				
計						10	5,894,165																																																																																													

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算 基 礎
	4円	4円	(3) 工カフエ専門家現地経費 6.468 千円 (短期) 616.000円 × 3人 = 1,848.000円 (長期) 1,540.000円 × 3人 = 4,620.000円
			2. 旧事業団支出決定済額 21,867 千円 差引承継額 (1-2) 62,303 千円
(目) 所属先給与補てん経費		408.555	1. 旧事業団認可予算額 524,863 千円 $178.000円 \times 4.423人月 \times \frac{2}{3} = 524,863 千円$ (※ 進前 短1月 長2月 合七) (帰国後 長1月)
			2. 旧事業団支出決定済額 116,308 千円 差引承継額 (1-2) 408.555 千円
(目) 帰国専門家身分保障経費		21,083	1. 旧事業団認可予算額 22,428 千円 $178.000円 \times \frac{60}{100} \times 6月 \times 35人 = 22,428 千円$
			2. 旧事業団支出決定済額 1,345 千円 差引承継額 (1-2) 21,083 千円
(目) 専門家一時帰国旅費		31,278	1. 旧事業団認可予算額 40,085 千円 本人 66人 家族 34人 (1) 一時帰国旅費 本人 40 家族 28 (2) 特別一時帰国旅費 本人 20 (3) 事故帰国旅費 本人 6 家族 6

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎																																
			$46,850 \text{千円} \times 0.93 \times 0.92 = 40,085 \text{千円}$																																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>航空費 円</th> <th>国内旅費 円</th> <th>旅行雑費 円</th> <th>外国日当宿泊料 円</th> <th>計 円</th> <th>人数 人</th> <th>合計 千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人 (7人)</td> <td>370,200</td> <td>18,144</td> <td>$2,500 \times 2$ 5,000</td> <td>$(2,400 \times 2B) \times 2$ 9,600</td> <td>402,944</td> <td>66</td> <td>26,595</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td>555,300</td> <td>20,816</td> <td>$5,000 \times 2$ 10,000</td> <td>9,600</td> <td>595,716</td> <td>34</td> <td>20,255</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>66 (34)</td> <td>46,850</td> </tr> </tbody> </table>	区分	航空費 円	国内旅費 円	旅行雑費 円	外国日当宿泊料 円	計 円	人数 人	合計 千円	本人 (7人)	370,200	18,144	$2,500 \times 2$ 5,000	$(2,400 \times 2B) \times 2$ 9,600	402,944	66	26,595	家族	555,300	20,816	$5,000 \times 2$ 10,000	9,600	595,716	34	20,255	計						66 (34)	46,850
区分	航空費 円	国内旅費 円	旅行雑費 円	外国日当宿泊料 円	計 円	人数 人	合計 千円																												
本人 (7人)	370,200	18,144	$2,500 \times 2$ 5,000	$(2,400 \times 2B) \times 2$ 9,600	402,944	66	26,595																												
家族	555,300	20,816	$5,000 \times 2$ 10,000	9,600	595,716	34	20,255																												
計						66 (34)	46,850																												
			(注) 国内旅費 (広島基準, 往復各3泊3日 3等級 適用率 $\frac{4}{10}$)																																
			2. 旧事業団支出決定額 8,807 千円																																
			差引承継額 (1-2) 31,278 千円																																
(目) 子女呼寄せ旅費		2,296	1. 旧事業団認可予算額 4,520 千円																																
			$5,282 \text{千円} \times 0.93 \times 0.92 = 4,520 \text{千円}$																																
			$\{370,200 \text{円} \times (1 - \frac{25}{100})\} - 20,000 \text{円} = 257,650 \text{円}$																																
			$257,650 \text{円} \times (409 \text{人} - 40 \text{人}) \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{7} = 5,282 \text{千円}$																																
			2. 旧事業団支出決定額 2,224 千円																																
			差引承継額 (1-2) 2,296 千円																																
(目) 調査指導旅費		572	1. 旧事業団認可予算額 1,641 千円																																
			$1,918 \text{千円} \times 0.93 \times 0.92 = 1,641 \text{千円}$																																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>等級</th> <th>期間</th> <th>航空費 円</th> <th>支度料 円</th> <th>日当宿泊料 円</th> <th>旅行雑費 円</th> <th>小計 円</th> <th>人数 人</th> <th>計 円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7人基準</td> <td>3</td> <td>21日</td> <td>370,200</td> <td>66,030</td> <td>$(2,400 \times 21B) +$ $(7500 \text{円} \times 20B)$ $= 200,400$</td> <td>2,500</td> <td>639,130</td> <td>3</td> <td>1,712,390</td> </tr> </tbody> </table>	区分	等級	期間	航空費 円	支度料 円	日当宿泊料 円	旅行雑費 円	小計 円	人数 人	計 円	7人基準	3	21日	370,200	66,030	$(2,400 \times 21B) +$ $(7500 \text{円} \times 20B)$ $= 200,400$	2,500	639,130	3	1,712,390												
区分	等級	期間	航空費 円	支度料 円	日当宿泊料 円	旅行雑費 円	小計 円	人数 人	計 円																										
7人基準	3	21日	370,200	66,030	$(2,400 \times 21B) +$ $(7500 \text{円} \times 20B)$ $= 200,400$	2,500	639,130	3	1,712,390																										
			2. 旧事業団支出決定額 1,069 千円																																
			差引承継額 (1-2) 572 千円																																

科目区分	前年度予算額	昭和49年度 予算額	積算 基 礎
(目) 現地調査費	4円	4円 183	1. 旧事業団認可予算額 309円 $120,000円 \times 3人 \times 0.93 \times 0.92 = 309円$ 2. 旧事業団支出決定済額 126円 差引承継額 (1-2) 183円
(目) 現地語教科書作成費		14,079	1. 旧事業団認可予算額 14,183円 $2,072円 \times 8種 \times 0.93 \times 0.92 = 14,183円$ (1) 諸謝金 (イ) 原稿料 $2,000円 \times 300枚 = 600円$ (ロ) 翻訳料 $2,000円 \times 300枚 = 600円$ (ハ) 校正料 $1,000円 \times 300枚 = 300円$ 小計 1,500円 (2) 庁費 (イ) 印刷製本費 $500円 \times 900枚 = 450円$ (ロ) 送料 $610円 \times 200枚 = 122円$ 小計 572円 計 2,072円 2. 旧事業団支出決定済額 104円 差引承継額 (1-2) 14,079円
(目) 報告書作成費		27,254	1. 旧事業団認可予算額 28,552円 (1) 諸謝金 $23,605円 \times 0.93 \times 0.92 = 20,176円$ 1) 実施設計国内作業費 3,115円 × 7件 = 21,805円 (単価内訳) (イ) 直接人件費 1,141円 主任技師 1人 1ヵ月 $12,800円 \times 23日 \times 1人月 = 294,400円$ 技師 (A) 2人 1ヵ月 $10,000円 \times 23日 \times 2人月 = 460,000円$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積 算 基 礎
			技 師 (B) 2人 1ヵ月 $8,400円 \times 23日 \times 2人月 = 386,400円$ (ロ) 諸経費 直接人件費の110%相当額 $1,140,800円 \times \frac{110}{100} = 1,255千円$ (ハ) 技術指導料 $(1,140,800円 + 1,254,880円) \times 30\% = 719千円$ 2) 総合報告書翻訳料 (和文英訳) $1,500円 \times 100枚 \times 20件 \times \frac{7}{5} = 1,800千円$ (2) 方 費 9,266千円 $\times 0.93 \times 0.92$ 8,356千円 1) 実施設計国内作業分報告書作成費 英文 20部 図面40部 @300円 $\times 7件 = 2,100千円$ 2) 総合報告書印刷製本費 (和文) $1,500円 \times 150部 \times 20件 = 4,500千円$ (英文) $1,500円 \times 100部 \times 20件 \times \frac{3}{5} = 1,800千円$ 3) 現地報告書印刷製本費 (英文) $1,000円 \times 50部 \times 20件 = 1,000千円$ 4) 報告書送料 $610円 \times 30部 \times 20件 = 366千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 1,298千円 差引 承継額 (1-2) 27,254千円
(目) 被験調査謝金		3,422	1. 旧事業団認可予算額 3,422千円 $100,000円 \times 40件 \times 0.93 \times 0.92 = 3,422千円$ 2. 旧事業団支出決定済額 0 差引 承継額 (1-2) 3,422千円
(目) 専門家損害救済金		5,000	1. 旧事業団認可予算額 5,000千円 $1,000,000円 \times 5人 = 5,000,000円$

科目区分	前年度予算額 4円	昭和49年度 予算額 4円	債 算 基 礎	
(項) 開発調査費		1,878,567	2. 旧事業団支出決定済額	0 冊
(目) 調査旅費	1,22,752		差引承継額 (1-2)	5,000 冊
			1. (1) 旧事業団認可予算	254,991 冊 × 0.93 × 0.92 = 218,171 冊
			(ロ) (48年度からの繰越分)	43,997 冊
			計	262,168 冊
			(1) の内訳	

区 分	航空賃	支度料	日 当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	計	人員	計	件数	金額
事前調査費	222,970	80,180	2,400 冊 × 30 冊 = 72,000	2,500 冊 × 27 冊 = 67,500	2,500	18,144	613,294	3	1,840	18	33,120
実施調査費									2,842	21	164,682
調査実施	222,970	80,180	2,400 冊 × 60 冊 = 144,000	2,500 × 59 = 147,500	2,500	18,144	910,294	6	5,462		
業務整理	222,970	80,180	2,400 冊 × 30 = 72,000	2,500 × 29 = 72,500	2,500	18,144	613,294	2	1,226		
報告書説明	222,970	0	2,400 冊 × 15 = 36,000	2,500 × 14 = 35,000	2,500	18,144	384,614	3	1,154		
長期調査費									8,733	3	26,199
調査実施	222,970	94,330	2,400 × 240 = 576,000	2,500 × 237 = 592,500	2,500	18,144	2,706,444	3	8,120		
業務整理	222,970	80,180	2,400 × 30 = 72,000	2,500 × 27 = 67,500	2,500	18,144	613,294	1	613		
P79-77-調査費	222,970	80,180	2,400 × 30 = 72,000	2,500 × 27 = 67,500	2,500	18,144	613,294	2	1,227	5	6,135
地形図作成調査費									8,285	3	24,855
調査実施	222,970	88,550	2,400 × 90 = 216,000	2,500 × 89 = 222,500	2,500	0	1,179,520	6	2,185		
報告書説明	222,970	0	2,400 × 15 = 36,000	2,500 × 14 = 35,000	2,500	0	366,470	3	1,100		
計										50	254,991

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予 算 額 千円	費 算 基 礎																																			
			(ロ)の内訳																																			
			<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1403 569 1611 611">区 分</th> <th data-bbox="1611 569 2145 611">プロジェクト名</th> <th data-bbox="2145 569 2332 611">金 額 千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">実 施 調 査 費</td> <td>マラッカ海峡水路調査(事故線分)</td> <td>345</td> </tr> <tr> <td>マラッカ海峡水路調査</td> <td>2,556</td> </tr> <tr> <td>タイ・シラチャ地区シーバース建設計画</td> <td>863</td> </tr> <tr> <td>インドネシア、ジャカルタ電話網拡充計画</td> <td>4,291</td> </tr> <tr> <td>インドネシア、バリト河流域地形図作成</td> <td>1,264</td> </tr> <tr> <td>インドネシア、ジャカルタ魚市場整備計画</td> <td>702</td> </tr> <tr> <td>インドネシア、中部ジャワ観光開発計画</td> <td>1,064</td> </tr> <tr> <td>ザイルキサンガニ〜バンガソウ間道路建設</td> <td>434</td> </tr> <tr> <td>ザイル放送センター建設</td> <td>2,423</td> </tr> <tr> <td>バングラデシュジマムナ河架橋</td> <td>831</td> </tr> <tr> <td>ビルマイラワジ河架橋</td> <td>741</td> </tr> <tr> <td>グアテマラ港湾建設計画</td> <td>10,935</td> </tr> <tr> <td>ボリヴィア道路網開発</td> <td>11,139</td> </tr> <tr> <td>インドネシアロンボクマカッサル海峡水路</td> <td>133</td> </tr> <tr> <td>事前調査費</td> <td>ボリヴィア、チマパレー地区地図作成</td> <td>6,276</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	プロジェクト名	金 額 千円	実 施 調 査 費	マラッカ海峡水路調査(事故線分)	345	マラッカ海峡水路調査	2,556	タイ・シラチャ地区シーバース建設計画	863	インドネシア、ジャカルタ電話網拡充計画	4,291	インドネシア、バリト河流域地形図作成	1,264	インドネシア、ジャカルタ魚市場整備計画	702	インドネシア、中部ジャワ観光開発計画	1,064	ザイルキサンガニ〜バンガソウ間道路建設	434	ザイル放送センター建設	2,423	バングラデシュジマムナ河架橋	831	ビルマイラワジ河架橋	741	グアテマラ港湾建設計画	10,935	ボリヴィア道路網開発	11,139	インドネシアロンボクマカッサル海峡水路	133	事前調査費	ボリヴィア、チマパレー地区地図作成	6,276
区 分	プロジェクト名	金 額 千円																																				
実 施 調 査 費	マラッカ海峡水路調査(事故線分)	345																																				
	マラッカ海峡水路調査	2,556																																				
	タイ・シラチャ地区シーバース建設計画	863																																				
	インドネシア、ジャカルタ電話網拡充計画	4,291																																				
	インドネシア、バリト河流域地形図作成	1,264																																				
	インドネシア、ジャカルタ魚市場整備計画	702																																				
	インドネシア、中部ジャワ観光開発計画	1,064																																				
	ザイルキサンガニ〜バンガソウ間道路建設	434																																				
	ザイル放送センター建設	2,423																																				
	バングラデシュジマムナ河架橋	831																																				
	ビルマイラワジ河架橋	741																																				
	グアテマラ港湾建設計画	10,935																																				
	ボリヴィア道路網開発	11,139																																				
	インドネシアロンボクマカッサル海峡水路	133																																				
事前調査費	ボリヴィア、チマパレー地区地図作成	6,276																																				
			2. (イ) 旧事業団支出決定済額 102,970千円																																			
			(ロ) (48年度からの繰越分) 36,446千円																																			
			計 139,416千円																																			
			(イ)の差引承継額(ノ-2) 115,201千円																																			
			(ロ)の差引承継額(ノ-2) 2,551千円																																			
			合計(イ)+(ロ) 122,752千円																																			

科目区分	前年度予算額	昭和47年度予算額	概算				基礎				
	4円	4円									
(目) 現地調査費		28,667	1. (1) 旧事業団認可予算 (ロ) ' (48年度からの繰越分)				91,024円 × 0.93 × 0.92 (48年度からの繰越分)		77,881円 11,465円 計 89,346円		
			(1) の内訳								
区分	通訳備上料	人夫備上料	車輦等借上料	通信連絡費	機材等送料	資料購入費	会議費	外貨交換手数料	計	件数	金額
事前調査費	3,000円 × 20人 × 1人 = 60,000	0	6,000円 × 20人 × 1人 = 120,000	132円 × 30人 × 2人 = 7,920	749円 × 50人 = 37,450	2,000円 × 20人 = 40,000	2,000円 × 20人 × 2人 = 80,000	3,454	347	18	6,282
実施調査費									2,309	21	48,489
調査実施	3,000円 × 50 × 2 = 300,000	700円 × 50人 × 2人 = 70,000	6,000円 × 50 × 2 = 600,000	132円 × 30 × 4 = 15,840	749円 × 800 = 599,200	2,000円 × 30 = 60,000	2,000円 × 30 × 3 = 180,000	18,251	1,844		
業務整理	3,000円 × 20 × 1 = 60,000	0	6,000円 × 20 × 1 = 120,000	132円 × 30 × 2 = 7,920	749円 × 50 = 37,450	2,000円 × 10 = 20,000	2,000円 × 20 × 1 = 40,000	2,854	288		
報告書説明	3,000円 × 10 × 1 = 30,000	0	6,000円 × 10 × 1 = 60,000	132円 × 30 × 2 = 7,920	749円 × 50 = 37,450	0	2,000円 × 20 × 1 = 40,000	1,754	177		
長期調査費									8,643	3	25,929
調査実施	3,000円 × 200 × 1 = 600,000	700円 × 200 × 3 = 420,000	運転手燃料費 3,000円 × 200人 = 600,000 事務所借上 150,000円 × 7月 × 1所 = 1,050,000	132円 × 30 × 12 = 47,520	749円 × 100 = 74,900	2,000円 × 80 = 160,000 観測用機器等送料 500,000円 × 10人 = 5,000,000	2,000円 × 20 × 8 = 320,000	82,724	8,355		
業務整理	3,000円 × 20 × 1 = 60,000	0	6,000円 × 20 × 1 = 120,000	132円 × 30 × 2 = 7,920	749円 × 50 = 37,450	2,000円 × 10 = 20,000	2,000円 × 20 × 1 = 40,000	2,854	288		
ア77-77調査費	3,000円 × 20 × 1 = 60,000	0	6,000円 × 20 × 1 = 120,000	132円 × 30 × 2 = 7,920	749円 × 50 = 37,450	2,000円 × 5 = 10,000	2,000円 × 20 × 1 = 40,000	2,754	278	5	1,390
地形図作成調査費									2,978	3	8,934
調査実施	3,000円 × 80 × 2 = 480,000	700円 × 80 × 4 = 224,000	6,000円 × 80 × 2 = 960,000	132円 × 30 × 5 = 19,800	749円 × 1000 = 749,000	2,000円 × 50 = 100,000	2,000円 × 30 × 4 = 240,000	27,728	2,801		
報告書説明	3,000円 × 10 × 1 = 30,000	0	6,000円 × 10 × 1 = 60,000	132円 × 30 × 2 = 7,920	749円 × 50 = 37,450	0	2,000円 × 20 × 1 = 40,000	1,754	177		
計										50	91,024

(80)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	積算基礎																																																
			(ロ)の内訳																																																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1448 583 1650 621">区分</th> <th data-bbox="1650 583 2125 621">プロジェクト名</th> <th data-bbox="2125 583 2288 621">金額 千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施調査費</td> <td>マラッカ海峡水路調査(事故線分)</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td></td> <td>マラッカ海峡水路調査</td> <td>230</td> </tr> <tr> <td></td> <td>タイ・シラチャ地区シーバス建設計画</td> <td>113</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア・ジマカルタ警備拡充計画</td> <td>1,721</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア・バリト河流域地形図作成</td> <td>138</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア・ジマカルタ漁港市場整備計画</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア・中部ジャワ観光開発計画</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ザイルキサンガニ〜バンガソウ間道路建設</td> <td>1,242</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ザイル放送センター建設</td> <td>285</td> </tr> <tr> <td></td> <td>バングラデシュシムナ河架橋</td> <td>206</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ビルマイラワジ河架橋</td> <td>1,019</td> </tr> <tr> <td></td> <td>グアテマラ港湾建設計画</td> <td>1,383</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボリヴィア道路開発</td> <td>2,868</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア・ロンボクマカッサル海峡水路</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>事前調査費</td> <td>ボリヴィア、チマパレー地区地図作成</td> <td>1,925</td> </tr> </tbody> </table>	区分	プロジェクト名	金額 千円	実施調査費	マラッカ海峡水路調査(事故線分)	65		マラッカ海峡水路調査	230		タイ・シラチャ地区シーバス建設計画	113		インドネシア・ジマカルタ警備拡充計画	1,721		インドネシア・バリト河流域地形図作成	138		インドネシア・ジマカルタ漁港市場整備計画	87		インドネシア・中部ジャワ観光開発計画	100		ザイルキサンガニ〜バンガソウ間道路建設	1,242		ザイル放送センター建設	285		バングラデシュシムナ河架橋	206		ビルマイラワジ河架橋	1,019		グアテマラ港湾建設計画	1,383		ボリヴィア道路開発	2,868		インドネシア・ロンボクマカッサル海峡水路	83	事前調査費	ボリヴィア、チマパレー地区地図作成	1,925
区分	プロジェクト名	金額 千円																																																	
実施調査費	マラッカ海峡水路調査(事故線分)	65																																																	
	マラッカ海峡水路調査	230																																																	
	タイ・シラチャ地区シーバス建設計画	113																																																	
	インドネシア・ジマカルタ警備拡充計画	1,721																																																	
	インドネシア・バリト河流域地形図作成	138																																																	
	インドネシア・ジマカルタ漁港市場整備計画	87																																																	
	インドネシア・中部ジャワ観光開発計画	100																																																	
	ザイルキサンガニ〜バンガソウ間道路建設	1,242																																																	
	ザイル放送センター建設	285																																																	
	バングラデシュシムナ河架橋	206																																																	
	ビルマイラワジ河架橋	1,019																																																	
	グアテマラ港湾建設計画	1,383																																																	
	ボリヴィア道路開発	2,868																																																	
	インドネシア・ロンボクマカッサル海峡水路	83																																																	
事前調査費	ボリヴィア、チマパレー地区地図作成	1,925																																																	
			2. (イ) 旧事業団支出決定済額																																																
			53,707千円																																																
			(ロ) (48年度からの繰越分)																																																
			6,972千円																																																
			計																																																
			60,679千円																																																
			(イ)の差引承継額(1-2)																																																
			24,174千円																																																
			(ロ)の差引承継額(1-2)																																																
			4,493千円																																																
			合計(イ)+(ロ)																																																
			28,667千円																																																

科目区分	前年度予算額	昭和47年度 予算額	積算基礎		
(目) 資機材購送費	4円	4円	18,237	1. (1) 旧事業団認可予算 (ロ) ;	$85,011 \text{ 円} \times 0.93 \times 0.92 = 72,736 \text{ 円}$ (48年度からの繰越分) 計 83,885 円
			(1) の内訳		
区分	資機材購送費		計	件数	金額
	購入費・借料	送料			
事前調査費	30,000円 × 3人 = 70,000 円	747円 × 50台 = 37,450 円	127 千円	18 件	2,286 千円
実施調査費			2,109	21	44,289
調査実施	200,000 × 7 = 1,400,000	747 × 800 = 597,200	2,000		
業務整理	10,000 × 2 = 20,000	747 × 50 = 37,450	57		
報告書説明	5,000 × 3 = 15,000	747 × 50 = 37,450	52		
長期調査費			1,465	3	34,375
調査実施	$\frac{1}{2} \times 7,500,000 \times 1台 = 1,500,000$ 観測用機材500,000 × 10台所 = 5,000,000 その他機材 3,420,000	$(1,500,000 + 5,000,000 + 3,420,000) \times 15\%$ = 1,488,000	11,408		
業務整理	10,000 × 2 = 20,000	747 × 50 = 37,450	57		
777-77-調査費	10,000 × 2 = 20,000	747 × 50 = 37,450	57	5	285
地形図作成調査費			1,252	3	3,756
調査実施	100,000 × 6 = 600,000	747 × 800 = 597,200	1,799		
報告書説明	5,000 × 3 = 15,000	747 × 50 = 37,450	53		
計				50	85,011

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和49年度 予算額 千円	費 算 基 礎																														
			(ロ)の内訳																														
			<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1418 558 1626 604">区 分</th> <th data-bbox="1626 558 2095 604">プロジェクト名</th> <th data-bbox="2095 558 2279 604">金 額 千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施調査費</td> <td>マラッカ海峡水路調査(事故線分)</td> <td>1,763</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア、ジャカルタ電話網拡充計画</td> <td>572</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア、バリト河流域地形図作成</td> <td>1,206</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア中部ジャワ観光開発計画</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ビルマイラワジ河架橋</td> <td>631</td> </tr> <tr> <td></td> <td>グアテマラ港湾建設計画</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボリヴィア道路網開発</td> <td>355</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア、ロンボクマカッサル海峡水路</td> <td>6,055</td> </tr> <tr> <td>事前調査費</td> <td>ボリヴィア、チマパレー地区地図作成</td> <td>202</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	プロジェクト名	金 額 千円	実施調査費	マラッカ海峡水路調査(事故線分)	1,763		インドネシア、ジャカルタ電話網拡充計画	572		インドネシア、バリト河流域地形図作成	1,206		インドネシア中部ジャワ観光開発計画	170		ビルマイラワジ河架橋	631		グアテマラ港湾建設計画	195		ボリヴィア道路網開発	355		インドネシア、ロンボクマカッサル海峡水路	6,055	事前調査費	ボリヴィア、チマパレー地区地図作成	202
区 分	プロジェクト名	金 額 千円																															
実施調査費	マラッカ海峡水路調査(事故線分)	1,763																															
	インドネシア、ジャカルタ電話網拡充計画	572																															
	インドネシア、バリト河流域地形図作成	1,206																															
	インドネシア中部ジャワ観光開発計画	170																															
	ビルマイラワジ河架橋	631																															
	グアテマラ港湾建設計画	195																															
	ボリヴィア道路網開発	355																															
	インドネシア、ロンボクマカッサル海峡水路	6,055																															
事前調査費	ボリヴィア、チマパレー地区地図作成	202																															
			2. (イ) 旧事業田支出決定済額 55,367 千円																														
			(ロ) (48年度からの繰越分) 10,279 千円																														
			計 65,646 千円																														
			(イ)の差引承継額(1-2) 12,369 千円																														
			(ロ)の差引承継額(1-2) 870 千円																														
			合 計 (イ)+(ロ) 18,239 千円																														

科目区分	前年度予算額 4円	昭和49年度 予算額 4円	積算基礎				
(目) 技術費		815,802	1. (イ) 旧事業団認可予算 $1,074,089 \text{円} \times 0.93 \times 0.92 = 918,991 \text{円}$ (ロ) (48年度からの繰越分) 74,138 円 計 993,129 円 (イ)の内訳				
区分	コンサルタント報酬		地質調査測量費	諸謝金	計	件数	金額
事前調査費	$230,000 \text{円} \times 1 \text{月} \times 2.74 \times 3 \text{人} \times \frac{1}{3} = 676,200 \text{円}$				676	18	12,168
実施調査費					31,889	21	669,669
調査実施	$230,000 \times (0.5+2+1) \text{月} \times 2.74 \times 6 \text{人} = 14,200,200$ $230,000 \times 2 \text{月} \times 2.74 \times 10 \text{人} = 13,524,000$		$5,000,000 \text{円} \times \frac{1}{5} = 3,000,000$		30,724		
業務整理				$5,000 \text{円} \times 6 \text{人} \times 5 \text{日} = 150,000$	150		
報告書説明	$230,000 \times 0.5 \text{月} \times 2.74 \times 3 \text{人} = 1,014,300$				1,015		
長期調査費					11,048	3	33,144
調査実施	$230,000 \times (0.5+8) \text{月} \times 2.74 \times 3 \text{人} \times \frac{1}{3} = 5,747,700$		$5,000,000 \text{円} \times \frac{1}{3} = 5,000,000$		10,748		
業務整理				$5,000 \text{円} \times 6 \times 10 = 300,000$	300		
A77-77-調査費	$230,000 \times 1 \text{月} \times 2.74 \times 2 \text{人} \times (\frac{1}{3} + \frac{1}{5}) = 721,280$				721	5	3,605
地形図作成調査費					118,501	3	355,503
調査実施	$193,200 \times (0.5+3+1) \text{月} \times 2.74 \times 6 \text{人} = 15,336,216$		$6,000 \text{円} \times 2 \times 17,000 \text{m}^2 = 102,000,000$	$5,000 \times 6 \times 5 = 150,000$	117,486		
報告書説明	$230,000 \times 0.5 \text{月} \times 2.74 \times 3 \text{人} = 1,014,300$				1,015		
計						50	1,074,089

(88)

科目区分	前年度予算額 4円	昭和47年度 予算額 4円	積算基礎																																													
			(ロ)の内訳																																													
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>プロジェクト名</th> <th>金額 4円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施調査費</td> <td>インドネシアソロ河流域開発</td> <td>2,056</td> </tr> <tr> <td></td> <td>タイ、シラタキ地区シーバス建設計画</td> <td>569</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア、ジャカルタ電話網拡充計画</td> <td>9,852</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブラジル経済開発基礎調査</td> <td>11,206</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア、バリト河流域地形図作成</td> <td>12,742</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア、ジャカルタ漁港魚市場整備計画</td> <td>266</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア、中部ジャワ観光開発計画</td> <td>7,453</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ザイル、キサンガニ～バンガソウ間道路建設</td> <td>671</td> </tr> <tr> <td></td> <td>バングラデシュ、シマナ河架橋</td> <td>3,409</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ビルマ、イラワジ河架橋</td> <td>1,779</td> </tr> <tr> <td></td> <td>グアテマラ港湾建設計画</td> <td>4,923</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボリヴィア道路網開発</td> <td>13,947</td> </tr> <tr> <td></td> <td>インドネシア、ロンボクマカッサル海峡水路</td> <td>311</td> </tr> <tr> <td>事前調査費</td> <td>ボリヴィア、チャレレ地区地図作成</td> <td>4,954</td> </tr> </tbody> </table>	区分	プロジェクト名	金額 4円	実施調査費	インドネシアソロ河流域開発	2,056		タイ、シラタキ地区シーバス建設計画	569		インドネシア、ジャカルタ電話網拡充計画	9,852		ブラジル経済開発基礎調査	11,206		インドネシア、バリト河流域地形図作成	12,742		インドネシア、ジャカルタ漁港魚市場整備計画	266		インドネシア、中部ジャワ観光開発計画	7,453		ザイル、キサンガニ～バンガソウ間道路建設	671		バングラデシュ、シマナ河架橋	3,409		ビルマ、イラワジ河架橋	1,779		グアテマラ港湾建設計画	4,923		ボリヴィア道路網開発	13,947		インドネシア、ロンボクマカッサル海峡水路	311	事前調査費	ボリヴィア、チャレレ地区地図作成	4,954
区分	プロジェクト名	金額 4円																																														
実施調査費	インドネシアソロ河流域開発	2,056																																														
	タイ、シラタキ地区シーバス建設計画	569																																														
	インドネシア、ジャカルタ電話網拡充計画	9,852																																														
	ブラジル経済開発基礎調査	11,206																																														
	インドネシア、バリト河流域地形図作成	12,742																																														
	インドネシア、ジャカルタ漁港魚市場整備計画	266																																														
	インドネシア、中部ジャワ観光開発計画	7,453																																														
	ザイル、キサンガニ～バンガソウ間道路建設	671																																														
	バングラデシュ、シマナ河架橋	3,409																																														
	ビルマ、イラワジ河架橋	1,779																																														
	グアテマラ港湾建設計画	4,923																																														
	ボリヴィア道路網開発	13,947																																														
	インドネシア、ロンボクマカッサル海峡水路	311																																														
事前調査費	ボリヴィア、チャレレ地区地図作成	4,954																																														
			2. (イ) 旧事業田支出決定済額 127,610 4円																																													
			(ロ) (48年度からの繰越分) 49,717 4円																																													
			計 177,327 4円																																													
			(イ) の差引承継額 (1-2) 791,381 4円																																													
			(ロ) の差引承継額 (1-2) 24,421 4円																																													
			合計 (イ) + (ロ) 815,802 4円																																													

科目区分	前年度予算額	昭和49年度予算	積算基礎				
(目) 報告書作成費	4円	4円 82,019	1. (1) 旧事業団認可予算 $93,806 \text{ 円} \times 0.93 \times 0.92 = 80,261 \text{ 円}$ (2) (48年度からの繰越分) $22,727 \text{ 円}$ 計 $102,988 \text{ 円}$ (1) の内訳				
区分	原稿料審査料	翻訳料校閲料	印刷製本費	報告書作成費	計	件数	金額
事前調査費	原稿 $2,000 \text{ 円} \times 100 \text{ 枚} \times \frac{1}{2} \times \frac{2}{3} = 66,666$	翻訳 $2,000 \text{ 円} \times 100 \text{ 枚} \times \frac{1}{2} = 100,000$ 校閲 $1,000 \text{ 円} \times 100 \times \frac{1}{2} = 50,000$	報告書 $2,000 \text{ 円} \times 50 \text{ 部} \times 2 \times \frac{1}{2} = 100,000$	50,000	4円 367	18	4円 6,606
実施調査費					2,800	21	58,800
調査実施	—	翻訳 $2,000 \times 400 \text{ 枚} = 800,000$ 校閲 $1,000 \times 400 = 400,000$	報告書 $5,000 \times 100 \times 2 = 1,000,000$		2,200		
業務整理	審査 $1,000 \times 400 = 400,000$	—	資料 $500 \times 50 \times 4 = 100,000$	100,000	600		
報告書説明	—	—	—	—	—		
長期調査費					2,800	3	8,400
調査実施	—	翻訳 $2,000 \times 400 = 800,000$ 校閲 $1,000 \times 400 = 400,000$	報告書 $5,000 \times 100 \times 2 = 1,000,000$		2,200		
業務整理	審査 $1,000 \times 400 = 400,000$	—	資料 $500 \times 50 \times 4 = 100,000$	100,000	600		
PTP-7P調査費	原稿 $2,000 \times 100 \times \frac{1}{2} = 100,000$	翻訳 $2,000 \times 100 \times \frac{1}{2} = 100,000$ 校閲 $1,000 \times 100 \times \frac{1}{2} = 50,000$	報告書 $2,000 \times 50 \times 2 \times \frac{1}{2} = 100,000$	50,000	400	5	2,000
地形図作成調査費					6,000	3	18,000
調査実施	—	—	地図印刷 $75,000 \text{ 円} \times 40 \text{ 面} \times 2 \text{ 種} = 6,000,000$		6,000		
報告書説明	—	—	—	—	—		
計						50	93,806